京城日報
夕刊
一月廿六日(火)
京城府太平通一丁目 發行所 京城日報社

カーバイト 機械油 京城府大門通三丁目 川勝京城支店

帝國の正義主張
滿場に感動を與ふ
支那の愚痴には無反響
聯盟理事會開かる

【ゼネヴア廿五日發電】國際聯盟理事會は上海の形勢に鑑み支那代表顏惠慶の緊急要求を容れて午後五時半より日支問題公開會議を開會、事態の急を聞いて各國代表全部出席。新聞記者百二十名一般傍聽者百五、六十名は早くから詰めかけて開會を待つた。斯くて午後五時四十分開會するや隱退したブリアン氏に代りボンクール氏議長席に着き約廿分間に亘り今日迄の日支問題の經過につき説明し、通譯終るや支那代表顏惠慶は前代表施肇基程の身振りはしないが、首を振り〳〵抑揚巧みな大聲で英語演説、十四分間に亘つて日本の非を鳴らす。然し顏支那代表が支那問題の緊急審疑を要求したのは理事會開會の機會を捉へて目下紛爭中の上海事件について發言せんとするものと期待されてゐたが、公開會議に於ては意外にも錦州占據、匪賊討伐等を蒸返し論難せるのみで、一般に反響は著しくなかつた。續いて我が佐藤代表立ち聽き取れぬ程の小聲ではあるが、力く顏代表の主張を反駁し滿場を傾聽させた、殊に顏代表が『日本は廣大なる滿洲全部を占領した』と述べたのに對し、佐藤代表が『一萬五千の兵力で滿洲全部を占領なぞ出來るものか不可能である、不可能である』と繰返し、反駁するや新聞記者席にはなるほどと言つた樣な微笑のざはめきが起り、顏代表は默然として頬杖をついて俯向いてゐた。會議は午後七時五十五分散會した。議長ボンクール氏顏惠慶、佐藤兩代表の演説は別項の通りである

兩代表に勸告
事態擴大防止の凡ゆる手段を
本國政府に要求するやう
理事會劈頭に議長の演説

【ゼネヴア廿五日發電】日支問題公開理事會の冒頭ボンクール議長は日本軍の錦州占據其他昨年十二月十日理事會閉會以後の日支關係につき概要を述べて演説し目下の上海の事態に就いては

上海の事態は最も重大なるものがある、理事會は滿場一致で顏支那代表、佐藤日本代表に對し夫々本國政府に事態の擴大を防止すべく凡ゆる手段を執られる樣要求することを勸告するものである

と述べた。なほ支那調査委員會にも言及し同委員會に關するブリアン前議長の組織方針を説明し、同委員會の組織に關しては之に代表委員を送らざる諸小國に對して何等不公平なものでなく參加諸國に優先權を與へたものでもないと述べ、同委員會組織に關して不滿の意を表してゐる諸小國に對して説明し、更に支那調査委員會は其の調査報告すべき問題決定に就いては凡ゆる裁量の權限を與へられてゐると述べた

支那代表
理事會の機能を疑ふ
日本の行動阻止に全然失敗
他の效果ある手段を要求す

【ゼネヴア廿五日發電】ボンクール議長の日支問題に關する經過説明に引續き支那代表顏惠慶は直ちに起つて左の如く演説した

滿洲の形勢は今や遂に全世界の平和の機構を脅かさんとする點に迄達した、支那國民三千萬が居住する二十萬平方哩の地域は占領された理事會の三月に亘つた努力は全くその效なく、スチムソン氏が聲明せる如く滿洲における支那政權の最後の足跡も遂に失はれ、日本軍は今や滿洲より數百哩を隔つる熱河をも占領せんとし形勢は日に惡化しつゝある。抑々聯盟に對する支那の訴へは聯盟規約その他の國際法規上の諸權利に基くものであるが

之等の訴へは皆その甲斐なく

今や聯盟としては仲裁的以外の手段に出でざるべからざる時機に到達した蓋し前理事會以來世界平和に對する脅威は日に增大し茲に聯盟として執らるべき行動の第一線は全く失敗に歸した、此の際に於て理事會に依り任命された支那調査委員が日本への出發も迅速なる旅程を採らず米國經由の如き行程をとるに決したことは支那の賴み難しとする處である。又今日迄の理事會の行動は本件に對する

平和的解決の全機構に疑念を

與へる。今や何等か他の效果ある行動を執ることは最大の要緊事である。今日までの聯盟の行動は日本が滿洲を併合し更に或は全支那をも併呑せんとする侵略的行動を阻止せんとして悉く失敗となり其結果支那政府をして事件解決のため聯盟規約に規定されたる現在以外の手段に出んことを要求するの必要に陷らしめてゐる。條約の義務を無視し世界の輿論に與へた言質を無視せる今回の如き陸內なる行動は恐らく歷史始まつて以來その例を見ざる處である

顏代表の反駁

顏支那代表は錦州占據に關する佐藤代表の聲明を反駁して左の如く述べた

日本政府は列强に對し錦州攻略の意志なきことを約束したに拘はらず、錦州が占領されたのは軍閥の再び勢力を擴張した爲めである。日本の軍閥は支那の日貨ボイコットは武力に依つて强壓し得ると確信してゐるが、如何なる力も人民をしてその好まざる國の品を買はしむることは出來ない

事務總長辭職

【ゼネヴア廿五日發電】國際聯盟事務總長エリック・ドラモンド氏は廿五日辭表を理事會に提出した理事會では氏を失ふを惜み留任懇請中なるが、事務次長三氏も本年滿期につき近く事務局の改造が必要となつた

帝國代表
忍び難きを忍んだ
自衞手段は當然
責任は總て彼にあり
われは平和を希求するのみ

【ゼネヴア廿五日發電】日本代表佐藤大使は理事會にて滿洲事變其後の推移及上海事件につき左の聲明を發した

廣大なる滿洲を支那代表顏惠慶が非難する如く僅か一萬五千の軍隊を以て占領する事は絕對不可能である、現に滿洲の支那人民は事變以來少しも移動せず今後も安住する事が出來る。現在の狀勢は支那側が常に匪賊を利して滿洲騷亂を企てるために醸成されたもので、之等の匪賊は屢々支那正規兵に依つて指揮されてゐるため、正規兵と非正規兵との識別は遂に困難を加へてゐる。斯くの如き狀勢の下に常に匪賊搦滅の必要が存在することは期限を定めて鐵道附屬地域內に撤退する事の不可能な事實を證明してゐると思ふ。次に目下上海の事態が切迫してゐることは事實であるが、その

責任は全部支那側の負ふべき

ものである。事件の發端は支那人が故なくして日本の托鉢僧に暴行を加へ瀕死の重傷を負はせしに發するもので、日本は屢々反日團體の取締を要求したにも拘らず、支那側は誠意を示さぬのみならず日本人に對する侮辱は依然として繼續された。茲に至つて日本は已むなく自衞手段として若干の驅逐艦と陸戰隊を上海に派遣したが、今日まで支那側の執つた手段は依然不充分なものである。從來日本は到底信ぜられない位の忍耐を以て支那側の忍び難い侮辱を忍んで來たが、支那側は之に增長し其の侮日的態度は底止する處を知らず、日本國民も遂に

斷然日本の權益擁護を決意し

たのである。然しながら日本の希望する處は滿洲の平和と門戶開放に在ることは屢々聲明した通りである。尙錦州の占據は單に一時的のもので事態が平穩に歸し其の永續性が保障された場合は日本は直ちに撤兵する用意を有するものである

一般日程から審議開始
廿六日の理事會

【ゼネヴア廿五日發電】二十六日午前十時半(日本時間二十六日午後六時半)から再開の聯盟理事會は日支問題に屬する方針で同日の會議は一般日程から始める筈であると解されてゐるが、その後事務局側から發表した處に依れば豫定

晴れの舞臺へ
(上)ボンクール議長(中)佐藤帝國代表(下)顏支那代表

反省の色なき時は
斷然膺懲の征矢を
支那側の軍隊集中に
わが軍部最後の決意

【上海廿五日發電】吳上海市長が回答猶豫を申出たのはその間に支那軍隊を上海に集中し我に對抗せんとする意圖に基くもので一片の誠意の認むべきものなきこと明かとなつたので、我軍部も最後の決意を固め、支那を武力膺懲の正式準備に取り掛つた。我は最大の寛大の態度をとり、數日間は鳴りを鎭めて支那の態度を監視し、反省の色見えぬときは斷然膺懲の征矢を送る事に意を固めてゐる

衝突は避け難い
民衆が承知すまい

【上海二十五日發電】蔣介石は日本に對抗するを不得策であると本日午後吳市長に對し『村井總領事の要求全部を承諾して事態の緩和を圖れ』と命令したと確聞するが、併し南京政府が讓步するとせば民衆蹶起して日本に對抗運動を起すべく日支衝突は避くべからずと見られる。一方一萬二千の兵を擁して上海防備に當る蔡廷鍇は陳銘樞、陳友仁に對し左の如く言明した

予は軍人である、予の使命は國土を護るにある、南京政府の無抵抗命令に盲從する能はず日本の一兵たりとも支那領土(租界外)に入る時は卽時武力を以て阻止すべく予は必ず戰ふ

室○團
討伐の目的を
略達成す
最後の○擊を加へ
廿七日錦州に歸還

【滿洲子廿六日發電】滿洲子に在る室○團は熱河を中心とする兵匪の大集團に對し二十二日未明から大討伐を開始した室○團は、二十五日まで四日間に亘る苦鬪の間に極めて巧妙なる戰法により兵匪に多大の損害を與へ、略々所期の目的を達したので、二十六日殘留匪賊に最後の○擊を加へ明二十七日午前十一時滿洲子を引揚げ、一先錦州に歸還する事となつた

京日春秋

筆者は、平北定州の一讀者から一葉のハガキを受取つた。その內容は筆者に北鮮溫泉巡禮のお勸めで、陽德溫泉を紹介し、是非一ど訪づれたがいゝ、といふ勸誘狀であつた。こゝに改めてハガキの主に對し其の御好意を謝する。

◇

過日の本欄で筆者が溫泉漫談を試みた際に、獨つて陽德溫泉に及ばなかつたのは、連日溫泉談でもあるまいと考へ、之を語る機會を後日に期待したのであつた。實をいふと、昨年九月筆者も亦一ど陽德溫泉を訪ふてゐたのである。

◇

筆者の一行は途中の寶城山頂で溫泉の名の由來を述べた。元山の……

◇

一時間かゝれば行ける、遲れても一時間半と見積つたら間違ひないとのことであつたが、二時間かかり、午前一時にたつてもまだ着けない。前日の降雨のため、火山灰で埋められてゐる道路はスッカリ水をはらみ、タイヤが全部めり込んで自動車は殆ど動かなくなる。車がうまはりばかりしてゐる。燐火は唯一へッドライトばかり。あたりは眞の闇である。一行は北海タイムスの記者に櫻井忠溫君と筆者の三名であつたが、運轉手兩君と力を合せて自動車を押したり、持上げたりして、午前二時に近い頃、漸く宿に着いた。

◇

宿の裏に川が流れてゐる。水蒸氣が濛々と立ちのぼつてゐるし、湯の川である。溫泉の元はすぐ裏山にある。湯の谷があり、湯の池があり、幾つかの湯の流れがある。全山赤みを帶びた細砂に蔽はれてゐるが、河原の砂を踏めば、雪の底までぬくもりがある。流れに手を觸れると、火傷を起すほど熱い。宿には其の湯をひいてあるから湯量は頗る多い。泳げる程の浴槽がある。木に扱して有るのにふさはしく、雲を打たせる石の浴槽がある。湯豆があり、ラヂュームの湯がある。加ふるに、全部男女混浴である。道德時代の宿屋は、人間味豐かであるらしい。

約一千の
兵匪討滅
室○團の偉勳
この四日間に

【滿洲子廿六日發電】室○團は二十二日以來四日に亘る戰鬪に於て大凡左の如く約一千の兵匪を討滅した

一、村井○團 正安堡、溫山にて約四百を殆ど全滅

二、同團の小林枝隊は拉々屯、江台にて約三百を殲滅

三、嘉村○團の中島枝隊は尖山、望海山に於て約百を討滅

四、同團は新溪溝、稻戶溝に於て約五、六十を討伐

五、此の間奉天航空隊又各所に於て有力なる兵匪の集團に空中より攻擊して相當大なる損害を與へた

理事會の
議題
日支紛爭問題の報告その他

【ゼネヴア廿五日發電】今回の理事會議題は

一、第四回交通會議の事業報告

二、日支紛爭問題の報告

三、世界經濟恐慌を支配する公私債問題

四、民間航空に關する情報公表に關する國際協定の檢討

等で右の內第二、第三は緊急に加へられたものである

松平大使出發

【ロンドン廿五日發電】松平大使は夫人同伴二十五日ロンドン發ゼネヴアに向つた

斷乎として
居留民保護
既定方針通りに
けふの閣議

【東京電話】二十六日の定例閣議は午前十一時より首相官邸に開會犬養首相、齋藤相、荒木陸相を除く各閣僚出席、先づ大角海相より上海を中心とする南支各方面の形勢について詳細報告あり、斷乎たる既定方針を遂行するにあらざれば在留邦人の生命財産の安全を期することは不可能であるから、既定方針通り進むこととし同九十分散會した

支那側の高射砲
要所に

【上海二十五日發電】支那側では日本が企てる二十四時間の期限附最後通牒を發しその期限の切れるを待つて一齊に重要地點を占領すとの噂に備へ、昨今備司令部は所々に高射砲を據付け、飛行機の襲擊に備へる一方多數の軍隊を配置するなど、戰時の如き警備を行つて居り民衆は極度に恐怖に陷つてゐる

總領事の警告は
實質的最後通牒
自衞行動は數日中に

【上海廿五日發電】二十五日村井總領事の吳上海市長に對する要求は期限こそないが、支那の回答が遲るれば我は適當と認むるとき自衞行動に出づる筈で、支那が回答しても滿足なものでなければ同じく自衞行動を執ると云ふにあり、實質は期限附よりも强いもので、交渉は實質的に最後通牒と見るべく、而して我方の適當と認むる時期は一週間を出でまいと見られてゐる

孫と陳は
飽迄强硬
南京と對立か

【上海廿五日發電】本日の中央常務會議は陳友仁の辭職を否決し陳の辭職を許可したので、孫科も辭表を提出した。孫科、陳友仁は陳銘樞の十九路軍の實力を以て上海の政權を獲得して南京と對立し、孫科、陳友仁、陳銘樞の新政權は飽くまで對日强硬政策を採り日本軍が若し軍事行動を採れば徹底的に對抗する方針であると

吉會線
終端港の實地調査
滿鐵はまだ白紙
朝鮮側の意嚮を聞き
兩三日中には現地へ向ふ

問題の吉會線中にこれが終端港を決定するに先立ち、滿鐵では更に本府側に鐵道當局の意見を聞くと共に淸津、雄基、羅津の三港について實地調査を行ふべくこれが調査班を組織し派遣することになつたが、委員藤原利英氏を班長とする大竹第、關根四男吉、西川總一、宮本愼平各技師の一行五名は二十六日午前九時四十分京城驛着列車で入城、午前十時本府を訪問し、牛島內務局長並に穗積土木課長と會商協議をなし、正午內務局長招待の午餐會に出席すべく朝鮮ホテルに赴いたが、班長藤原氏は次の如く語る

一行の目的は吉會線中にこれが終端港決定に當つて更に朝鮮側の意向を承ると共に實地調査を行ふにある。終端港については滿鐵としてまだ十分な調査が出來てゐないので、先づこれから調査をせねばならないやうな次第で、何れの港に決定するかなどは全く白紙です。これから本府の意見を承り更に私等が實地調査をして歸任の上、首腦部が協議の上で何れかに決定されることになる譯であるが、今日のところでは淸津、雄基の

兩港論

が有力なやうである。鐵道については現在天圖鐵道を利用して上三峰から會寧に出る案と、圖們江又は局子街から穩城に出る線との二つの腹案があり、滿鐵當局としては最初後者即ち穩城に出る線を計畫したのであるがその後朝鮮側から、天圖鐵道を利用したい意向があり、最後的決定に至らぬので、更に我々が實地調査を行ふことになつたのである。廿八日の朝頃には後から測量隊一行十二名が入城、一泊の上

現地に

向ふことになつてゐるが、私等一行の內西川氏がこの任に當ることになつてゐる。豫定は十二、三日間で、二十七日夜京城を立つて現地に赴く筈で、西川氏のみは天圖鐵道の實地調査を行ふ外、他の一行四名は淸津、雄基、羅津の順序で調査の上、再び京城に歸り歸任することになつてゐる

人

◇鈴木莊六郎氏(前朝鮮總督府技師)退官挨拶のため廿六日本社來訪

◇菅島錦太郎氏(朝運社長)朝鮮ホテルより備前屋へ轉宿

◇永松純治氏(水原朝銀支店長)廿五日入城備前屋へ投宿

◇大江理三郎氏(大朝社員)

◇和田六藏子氏(同)

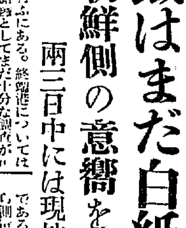
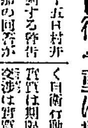
◇大西秀氏(同)

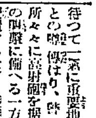
◇ジルマチエクス氏(ピヤニスト)廿六日朝入城朝鮮ホテル投宿

あすの天氣(27)

高氣壓は支那大陸から半島に擴がり本邦方面は氣壓が低い、全鮮概ね天氣がよく靜穏である、最近は昨朝より二度內外高くなつた、明日は大體天氣がよい

豫報 晴一時曇
昨日最低 零下八、三(攝)
今日正午 五、四(攝)



高血壓に アニマザ
動脈硬化症又は腦溢血・狹心症等の豫防に常用して最も效果的である。
總代理店 田邊五兵衞商店 大阪市東區道修町
A 411

◎背の高くなる 最新自宅療法
男女脊の低い人
身長增加法
器械貸與す
實驗集呈

梅毒 下疳 小兒胎毒
減瘡散
伊藤篤生堂

五百圓アレパ人デモ完全ナパン屋ガ出來ル
株式會社 金井式パン機製作所

◎一生安心なる職を授く
マッサージ師

書畫

產兒制限

月やく下し藥

新古精大特賣◎ 大亞堂

安心して買へる優良種苗は
內容充實せる 株式會社 東京興農園へ
東京澁谷上通り

詩歌研究會雲泥社
初めて詩や歌を作らうとする者は本會に學べ
講義見本附會則一無代進呈
詩歌研究會雲泥社

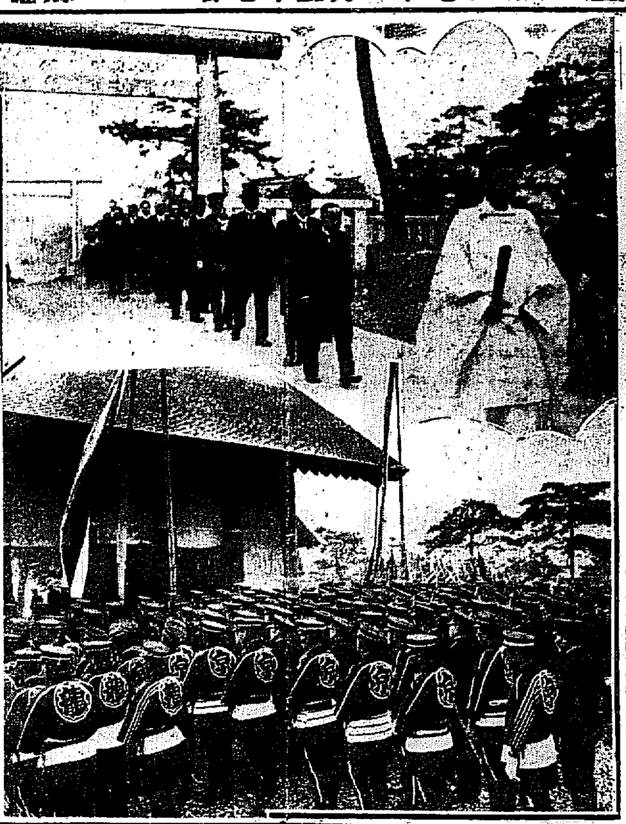
中風治ります

▼中央大學 講義

募集 會員
小學卒業の學力にて獨學で中央大學を
普通文官講義
中央獨學協會

馬島式ダッチペッサリー
產兒制限
◆婦人自ら手輕に使える
◆絕對的なその効力
◆心理的生理的にも不快を感ぜぬ
◆永く使えて經濟
小柳ゴム製作所

御安泰奉告祭



（上）參列の各局部長（下）在郷軍人、靑訓所員、義勇消防組

府内私設社會事業團體に寄附を申出で、府社會係においては和光教園其他五團體に右金品を傳達した

朝鮮神宮で御安泰の奉告祭

朝鮮神宮は廿六日午前十時から聖體御安泰の奉告祭を執り行つた。この日前日より參籠した剣知和宮司以下神職は定刻參集、韓李王職長官、牛島内務局長、池田警務局長、渡邊法務局長、林學務局長、土師殖産局長、松本京畿道知事、吉地區兵事部長、上内警察部長その他民間各團體代表者七十七名在郷軍人、靑年訓練所職員生徒、京龍義勇消防組の各團體も參列して、いとも嚴かに奉告祭を行はれたが、京城神社でも聖體御安泰奉告祭を執り行つた

坑夫食刀を振ひ採炭係長を刺す

安州炭坑内の殺人未遂事件

被害者は生命危篤

【新安州特電】本月廿北鎭城郡五(?)面沙器洞現住所安州郡立石面新里居住元安州炭坑々夫車(?)熙(?)は去る二十三日午前十時同炭坑内に突入し同坑採炭係長大野某(?)を乃渡り八寸の食刀を以て前額部頭部後頭部外二ヶ所を滅多切りに切り付け、重傷を負はせ打倒れしを見濟し加害者の猛烈は暗黒の坑内深く逃げ込んだ、一方隣間に行はれた此大慘事を目撃せる坑夫等は慌てゝ駐在所に報告すると共に一同手を分け加害者を逮捕せんと彼の後を追ひ寄ると加害者の猛烈は滅多矢鱈に食刀を振り廻はして寄せつけず、重傷を負ひし大野氏は直ちに醫局病室に收容されたが生命危篤である

馘首されて意恨の兇行

犯人は坑内で逮捕

田尻巡査の殊勳

【新安州支報】安州炭坑内に於ける大傷害事件の眞相は昨年十一月坑夫たる加害者の車は強烈な作業怠慢と素行不良の爲め同坑を馘首されしを遺恨に思ひ、採炭係長の大野氏を殺して自分も共に自殺する目的で計畫的本同の擧に及んだものらしく、急報に接した同駐在所では其直夜同坑職員に反物其他で百五十圓の謝禮を以て捜査に向ふ途中にあつた田尻巡査は時を移さず現場に急行、加害者を逮捕せんとせしも、猛烈に食刀を揮つて寄せ付けず、幾度か傷を狙つて身邊に寄り暫時格鬪に渉つて大格鬪の上漸く彼れを逮捕したが、同巡査は身に數ヶ所の傷を負ひしも屈せず此殊動を立てしものである、なほ加害者の犯罪事件は同人の性格によるものとも取調べと共に分明したにして且物勉家の評判あつた、勵尚原事業の用件、昨年結婚したばかりで、また新婚の夢醒めやらぬ

自殺未遂

失戀男の

すべく企てゝみる

女にふられて自殺をはかつた甘い男＝府内明治町二丁目吉野屋方長田耕一郎（假名）（二）は一昨年秋頃から新町遊廓某樓の娼妓にたじみを重ねてゐた所最近にいたり女の態度が急にそつけなくなり、逢ひにいつてもどりしてもあつてくれないのでテッキリ變心したと思ひ込み、去る廿三日府内南山の藥局でカルモチンを買ひ廿五日午後三時服毒して自殺をはかつたが發見され南山町片山病院に收容された、生命はとりとめる模樣

街を明るくするために檢擧

第一次處分を終つて

中村本町署長語る

去る十三日本町署の活動により暴力團十一名の檢擧をスタートとしてパンフレット組及びこれに關聯せるもの、揭揚等第一次檢擧の網に引つかゝつたもの六十一名に達し峡、尾崎兩主任が指揮となり鋭意取調中の處廿五日に至り六十一名の中四十五名は夫々違警罪例何れも即決處分に附した、あとに殘る十六名については恐喝その他のために未だ取調べ中で十五名の中拘留四十二名（最高廿九日最低七日）及び科料二名、訓戒一名である右に關し中村本町署長は左の如く記者に語つた

今回暴力團並にパンフレット及びこれに關連せるものの檢擧數は六十一名に達し中四十五名は何れも違警罪例により

何れも近日中に處分方法の決定をみることでせう。まづ今回の檢擧の動機は私が着任して以來の第一印象としては、風俗の狀態、社會の安寧秩序といふことです。而者に對してはさきにあいまい飲食店を檢擧し關係者を招致して今後取締る旨をいひ渡した、後者については暴力團の横行があまりにはげしいのでまづこれを檢擧しなければならぬと考へ去る十三日の活動をみたものである、彼等を檢擧して取調べた所その背後にパンフレット組が跋扈してゐる

事實を突止

めるにいたり、こゝに檢擧の手を擴めるにいたつた譯で、もし彼等に、何等の制肘をもあたへなければ社會の市民はますく苦しめられる仕明日なる事實でこゝに斷乎決意したわけです。彼等檢擧に當つて判明した事實として内地各都市にもかうしたことはあるがその甚しき點において京城は實に難症に價する、こゝにおいて社會を明るくさすためにはまづ彼等の反省を促すことが肝要で彼等に對し再びかうした不合理な社會を害することなき様くれぐれもいひ渡した。一例をあげれば年一回のパンフレットを發行する丈で一年數千圓の所得あり

豪奢な生活

を送つて居るものもある、彼等が今回の檢擧に目醒めて合法的な態度で操とる行動を行ふものもあれば當署としては徹底的にその者を追求する、私は故意に彼等をいぢめるための手段に出たのではないしかし何もあらためず今後か、街を明るくするための念願に外ならない何これを機會に金錢、面目、罹告の強要を行ふものもあれば市民は、當署か又は最寄りの派出所にその旨たゞちに申告してもらひたい。決して後難のおそれはない、そのためにポスター一萬枚を作成してれを各戸に配布することになつてゐます

富川郡に持兇器三人組の强盜侵入

重傷を負ふた主人が見張の賊を毆り殺す

【仁川電話】廿五日午前二時頃富川郡西串面佳佐里舞鶴業兼飲食店文學道（三）方に二名の持兇器強盜が押入り文の妻李氏（三）及び息子東源（二）の三名を叩き起し肉切洋刀樣の兇器を突きつけて脅迫したが、二人が恐怖の聲を立てたので、隣室に寢てゐた主人の文が跳ね起き、戸外に飛び出して大聲を立て隣家に向つて救ひを求めんとした時、戸外に見張りをしてゐた一味の一名が、いきなり双物を揮つて文の脇腹を刺したが、文は之に怯まず門の閂を引つこぬいて賊の腦天に一撃を喰はせたので、賊はその場にバッタリと倒れて卽死した。この騷ぎに屋内にあつた二名の賊も打驚き一名の賊は文の腳部に一判して與へ、金品は一物も取り得ず、そのまゝ逃走した。急報により仁川署から西崎司法主任は數名の刑事と共に現場に急行現場檢證を行ひ、逃走した二名の賊を嚴探中である

犯人の身許捜査

負傷者を收容

文の一擊によつて斃された犯人の身許は判然しないが、金銀器と記した手紙を所持してゐることから同名の前科者を調査中であり、止體は仁川署で解剖に附することゝなつた賊のため負傷した文道道及び李氏の二名は直ちに仁川府道立病院に收容手當を行つた

愛機と運命を共にした兩勇士

【平壤發】既報廿四日午後一時廿分奉天、錦州の中間打虎山附近の上空を低空飛行して討伐中敵の一齊射擊を受け機と運命を共にし名譽の戰死を遂げた平壤飛行第六聯隊第○中隊長兩名(?)步兵大尉花澤(?)友男

（寫眞右）同聯隊步兵曹長田中鍊太（左）兩氏の遺骸は奉天に於て告別式を執行の上平壤へ送られ平壤聯隊行社に於て盛大なる告別式を執行さる筈である＝寫眞は在りし日の花澤友男大尉と田中鍊太曹長の兩氏＝

分捕機が破壞された

【平壤發】名譽の戰死を遂げた平壤飛行第六聯隊花澤航空兵大尉、田中曹長兩氏が搭乘の偵察機は敵の一齊射擊を受けて破壞された飛行機は敵軍の捕獲品であつたであらうと想像されてゐる

滿洲へゆく

旅行團體の群鐵道局に殺到

赤字に惱む當局「福の神と喜ぶ」

◇……滿洲事變と朝鮮鐵道局、この大きな波は鐵道局の各部門に亘つて重大なる影響を與へつゝあり赤字に悩つてゐた鐵道局も最近は愁眉を開き各部とも局員大童の活躍ぶりを見せてゐるが、殊に奉天を中心とする旅行團體の申込は營業課の窓口に殺到し、一時に福の神が飛び込んで來た様な形である

◇……新羅二段落後の滿洲視察！これは何人も希望するところであらう。奉天をはじめ遠くはチチハル、ハルビン、錦州へと大口の旅行團體が二月中旬を初めとして鐵道局に矢繼ぎ早やに申込んで來た

◇……まづ景氣のいゝ處では大阪の石鉛の七百名で三月頃に二週間の旅程で奉天見學を試みる。次が大阪府因島(?)電機の三十名、ハルビンまでの視察を申込んだ大阪朝日新聞の三十名でその他……

▲大阪商工會議所實業團十名、四月上旬、三週間ハルビンまで

▲日本旅行會の六百名四月上旬旅程十日間

▲大阪市營實業團(?)廿七名二月下旬長春まで

▲天鐵夕刊新報主催六百名三、四月頃、十三日間ハルビン錦州方面

▲岡山山陽新聞百名三、四月頃、三週間

……等であるが鮮内では滿洲實業團體の廿五名が長春まで視察、咸興山廿名、京城商工會議所の廿五名、金泉の卅名どころで廿六日現在營業課が受つけた滿洲視察團體の申込は十二團體、その人員二千二百餘名の多數に昇り流石赤字の鐵道局もこの大口の團體申込にホクゝもので營業課は赤字に惱む鮮滿への福の神來々と拔首(?)喜んである

◇……これは滿洲事變がもたらした滿洲に對する國民一般の關心を物語るもので、鐵道局はこの無二の機會を利用して是非内地及鮮内の人々に滿洲旅行をなさしめ、滿洲に對する實地の知識を深く普及

赤色雜誌から某大店主拘束さる

鍾路署で取調べ中

昨年十一月頃元新幹會鍾路支部一味が中心となつて中國共産黨工作委員會を組織し、潛行活動せるのを鍾路署が探知するところとなり、去年十二月上旬から年始にかけて一齊檢擧を行つたが、はしなくも押收せるパンフレットから府内本町一丁目の目抜き通りに堂々と店を構へて居る某商店の主人が該黨事件に關聯せる事が發覺し、二十六日午前十一時突如として鍾路署は數名の刑事にふみ込まれ家宅捜索と共に主人は引致された、關係パンフレットは昨年十二月中旬東京送りと某店宛に送付されて來たものであるが果して某店主人が共産黨一味と關聯せるかは未だ疑問に附せられて居る

社會事業に寄附

故京畿道道評議員李奉氏未亡人トミ子は今回亡夫忌明に際し、金百圓を

內地行も景氣がよい

滿洲事變後の滿洲視察旅行についで内地旅行の申し込みがこれまた景氣のいゝ多數團體をもつて鐵道局の營業課を賑はしてゐる。まづ龍山の野田國語會社で顧客先百五十名を招待して全部二等で伊勢參拜の旅をなすが出發は三月五日、次は三等で全鮮各地にある天理敎徒二千名が二回に亘つて三月、十日京城から出發、伊勢參拜をかねて全國天理敎徒大會に參加しようといふ計畫でその他各種團體都市所内に設けられた旅行倶樂部で仕やがて來る三、四月の春と花に名所探勝の計畫を樹てはた\\/しい旅行シーズンの幕を開かうとしてゐる

畫想を練るタン・堅山君

南の國の思ひ出

憂鬱と感激の人

タン堅山には常に井口さん評がある、鮮展第一部の特選組として他の鮮展第一部の特選組でのせ氏、とつて排二は未だ若い、若い彼には、時鶏と感激が「憂鬱」と「感激」それは近代人の特徴である、牛島畫伯の後、東洋畫の第一人堅山担氏は、だから完全にモダンボーイでである、ボシ＝ァボーイでは、それには不幸にして貧乏

足りない

×

モダンボーイ、タンの家は櫻井町にある、二階建の一軒家、そこでタンは愛妻とついさき頃生れた、お嬢ちゃんを中心にスキートホームを營んでゐる。タンの家の倒品として贅澤な百余圓の蓄音機がある、レコードは長唄、常磐津は、またよいとして浪曲、浪花節の錦月本鑑、味から夕イスラーの獨奏、ビクターのオーケストラ、そして流行ジャズ小唄に至るまで大はやりの「酒は涙か溜息か」等々

×

四年前は南洋一ヶ年の生活を終へ裏題をたくはへてタンは歸

城した＝灼熱の海、風薫る南の國の思ひ出は、若き日のその感激は四年を經た今日猶彼の胸のうちにある、醉へば必ず彼の口を割つて出づるものは南國情緒な南洋の唄である

×

鮮展で特賞を獲數させたタンの畫ではあるが、不幸にして昇人の登龍門たる帝展には未だ認むる所となつてゐない、昨年昨年は燕人寂に不幸漂ひ、昨年は搬入締切期日に一日あくれたために其の作品は遂に上野の秋を飾らなかつた

今後は燒けられた畔土のアトリエに閉ぢこもつて來るべきサロンへの出品にと畫想を練つてゐる、長き畫期間の感想は混沌の彼の目錄なのである

×

畫筆をとり始めた十六歳から丁度十六年の今日ではあるが「若き」を失はぬ彼に彼の前途がある昭和三年に躍る一人として堅山坦君を並して来た所見（寫眞はアトリエの堅山氏）

新醫學博士

鐵道病院の星氏

龍山鐵道病院小兒科長星直利氏（三）は先般京都帝大に論文提出中の所教授會を通過し廿五日附で醫學博士の學位をうけた、提出論文は「小兒赤痢及疫痢に關する臨床的研究」外、十編及參考論文十五編である（寫眞は星博士）

寫眞 本町一 ワタナベ 電本二一七八

及川道子 サロン春に現る

開店以來常にカフェー界の尖端を行くサロン春（本町三丁目熊倉前通り）に及川道子（美人座、バーリラにて名女給として名を謳はれた）が御目見得した。

トミポートワイン

最高級 白葡萄酒

清酒の精華 鮮産第一 最高品 カンボタン 釜山・馬山 原田吟醸

純良 眞珠印 北海道バター TRADE MARK 全鮮各百貨店 各食料品店にあり 新田煉乳製造所 製造元

眞の鮮産代表

煤煙防止に白煙炭

鷄林炭・鳳山炭・咸興炭

煤煙防止令愈々大阪府初め東京市に布かる

殺人的煤煙は市民協力一致して之れが防止に勉めざるべからず

見よ大阪市に於ける煤煙防止令の發布を！時將に冬季大小の煙突より遠慮なく濛々吐き出さるゝ油煙が市民の頭上に振り掛るとき甚しき不快と憎惡を覺へ而も如何に健康を害さるゝかを思へばどうして默視することが出來ませうか御互が強く生るには是非煤煙多き内地炭支那炭煉炭を即時全廢せざるべからざることを痛感致します

敢て白煙炭の御使用を御勸めする次第であります

京城南大門通一丁目

朝鮮合同炭礦株式會社

朝鮮炭業株式會社

電話 事務所光化門 二一二四 一九六五 二五〇二 貯炭場本局 八八九一

松居松翁氏作・新劇界花形總演出・二枚續一圓

レコードドラマ 滿洲事變

小織桂一郎 進藤英太郎 都築文男 岡本五郎 高田亘 山田好郎 野澤英一 石河薫 日東樂劇部員中數名

時事小唄 今の妾の心中だて男なりやこそ 新田洋子 マンドリン・ギター・フルート伴奏

映畫主題歌 フォックス映畫・日本語トーキー 再生の港 目下各地上映中 貝原正 日東管絃團 五四九四番

新譜 ニットーレコード

たんせきぜんそくの最良藥 龍角散

御料理 街頭への進出!! 最も安價で御好みに應じ最も愉快に手輕で遊べる現代人待望の新營業振を試む一度是非お試し遊ばす程 京城府旭町一丁目 電本局三九一一番 料亭 はり半

醫學博士 武田正房 武田産婦人科 京城府明治町二ノ八二（舊花園町向上）電話本局四五四五番

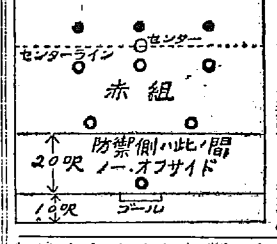
アイスホツケーの見方（3）

鐵道局 宮川泰

試合の方法

試合は先づリンクの中央で兩チームのセンターが出て來て向ひ合つてステツクを前に出して立つと其の間にレフエリー（審判員）が合圖を鳴らすと同時にパツクを兩人の間に投下して此のパツクの取り合ひから試合が開始されるのであります

これをアイスホツケーではフエスオフされたと言ひます。此の時の兩軍の陣容は左圖に示す通りであります。



此の時赤組の守つてゐる區域が赤組のサイドでありまする其のサイド内にある者がオンサイドであつて此の自分のサイド内から一寸でも敵方の方に赤組の一人が出たとしたならばそれは自分のサイドを離れて居る爲に即ちオフサイドにある者として競技にかゝわり得ないのであります戰況に從つてパツクは移動しますがパツクの移動に連れて兩チームのサイドは刻々に移つて行く譯でありますが大變むづかしい樣に思はれますがパツクより一歩でも前へ出ればオフサイドになると言ふ事になるのであります。然し赤組のフオアワードの三人が敵のゴール近くに攻めてみた時急に敵がパツクを赤組の陣地の方へ歩き返したとなりますと攻擊中の赤の三人は瞬時にオフサイドになつて終ひます。此の時急速オンサイドになる樣に味方の陣地へこの三人は引き返して來なければなりません。これを怠るとロフイングと言ふ罰を附せられます。パツクのある點まで歸つて來れば再びオンサイドとなつて競技をする事が出來るのであります又歸つて來る途中後に居る赤組のデエフエンスの一人がパツクを拾つてオフサイドにある此の三人の位置を追ひ拔けて一歩でも敵方の方へ進んでくれたなら其の時はオンサイドになる譯であります　又此の三人が自分のサイドに歸つて來るまでに敵方の者がパツクに觸れたならばオフサイドの位置にあつても直ちにオンサイドとなり得る特典が與へられて居ります。此んな場合は大抵赤組のデエフエンスの一人が此のパツクを拾つて直ちに前進して來て二人のオフサイドにある者をオンサイドに歸らせ樣とする爲に此のデエフエンスは勢ひフアワードの位置まで進出して來ますそして此のデエフエンスは直ちにフオアワードの一人となつて終ふのでフオアワードの一人が直ぐに此のデエフエンスの缺を補ふ爲に後方に退かねばならないのであります。これで五人が同じ樣に攻防に長けたものでなくてはならない理由が解されたと思ひます又オフサイドの規定が防禦側に立つものにとつては或る點非常に緩和されてゐます。それは圖の中でゴールの前六十呎の所に線が引かれてありますが今赤組が白組の攻擊を受けて防禦してゐるとしますと此の六十呎のゾーンの内では赤組に對してはオフサイドの規定が適用されないのであります。

新入學兒童を持つ父兄の爲めに（三）

京城府學務課長 松橋喜代治

顧みまするに内地に於きましても就學年齡の滿六歲と定められてあるのにお子樣を或は利巧だとか何とかいふて學齡前に入學させようとお努めになる御父兄もあるやうに聞いて居りまするが、さういふことを致しましては子供の將來の心身の發達のために有害の場合が多いばかりでなく小學校卒業後中等學校などに入學の際に於きましてそれが年齡不足で飛んだ問題を起したりするやうな場合もあるやうに記憶して居りますから、これらの點に付きましては十分に御注意をなさることが肝要であると信ずるのでございます。勿論今日に於きましてはそんなことを御希望なさるやうな方はないことゝ存じまするが、一般に子供を教育する上に於きまして謂り子供の早熟を希望するといふやうなことは、マセタ子供を作るといふやうなことは、將來のために有害の場合が非常に多いといふことをお忘れないやうにお願ひ致したいと思ひます。このことに付きましては尚いろいろと申上げて見たい幾多の材料を有つて居るのでありまするけれども、本日は時間もございませんので、そこまで入つて申す譯には行きませんことを遺憾と致すのでございます

それから地方の學校などに於きましては時々教員の迎方から通學させるやうな父兄もあるやうでありますけれども、これらのことも小學校のない所は致方ないと致しまして、我國では大體この通學の距離を子供の足で約三十分、これを最大限度と見て居るのでございます。學校へ入學させる時にはこの邊のことも相當御考慮の中に入れてお置きになることが必要であると考へます。勿論京城に於きましては電車通學の便利がございますからこの點などに付ての御心配はないやうに考へられますけれども、京城府當局の方から出の方などもあるやうですから御參考のために一應申上げて置く次第で御座います

扨て内外多事多端の中に昭和六年も暮れ昭和七年の新春を迎へますとソロソロ新入學の時期も近付いて參りましたから京城府に於きましては例年の通り卽一月十一日から小學校新入學兒童の受付を開始致したのでございます。既に新聞紙等に依りまして御承知のやうに本年四月に入學をする所の子供は大正十四年四月二日より大正十五年四月一日までにお生れになつた方でございます。その手續きは本來なれば府の學務課で印刷を致しまして入學書にその要點の御記入を願ひ本籍地の戸籍謄本又は抄本を添付致しまして府の戸籍係にこれを提出し、係員の照合の印を貰つて學務課に提出するのでございますけれども、京城府に於きましては保護者の方々の御便宜をお取計ひする意味に於きましてこの新入生を取扱ふ期間だけは學務課の方から係員が戸籍係に出張致して居りますから、戸籍係に入學願書を御提出になればその手續りで受付が濟むやうになるのでありまする。本籍地の戸籍謄本又は抄本を要する事由は新入學生の年齡が——お子さんの年齡が滿六歲に達して居るといふことの證明の出來るやうにする爲でございます。朝鮮にも戸籍簿のやうなものはございまするけれどもこれに登錄致します所のものはその初め皆樣のお出しになりました屆出を根據と致して登錄致したのでございまするので、中には出生年月日などの大變相違した屆出があるのでありますから本籍地町村役場の謄本又は抄本、必ずしも謄本でなくともよいのであります。を提出していたゞくことになつてゐるのであります。

厠を淨化せよ

その美醜で家庭の品位が判る

成女高女校長 宮田修氏談

寺院の便所に行くと往々『君子自重』などと云ふポスターが貼られてみる事がある。是も厠を淨化する一法であらう、然しアメリカのゲーリーがその工場の便所を悉く改造して全工場建物中最も多額の費用をかけ氣持ちのよい清く美しい設備をした細心の注意には及ばない。從來の建築法ではとかく厠が虐待された家屋として使用される間にもとかく疎外されるのが厠であつた、厠に入る時の氣持ちが自ら座敷にゐる時の氣分と異る心理上の作用から來た自然の結果に外ならないが我々の厭な不潔になり勝ちの厠所を淨化し美化して行くのが生活改善の大切な一要件と信ずる出來るだけこゝにはゲー

おいらの年だよ　元氣よくやらうぜ

【上】ベルリン、ウインターガアデンの人氣者猿々君手まりの三つや四つを卸やマドロスパイプの上にのせてなんでも藝當をやるので非常な人氣者になつてゐる。我輩を喰ふ

猿君の樂團といふ所

【下】ニユーヨークのさる曲馬團の猿公ジヤズバンドですが　とてもうまいのでさすがのヤンキーも此には驚かされて居るとの事、今年はおいらの年なんだ、元氣を出して景氣よくジヤズつて不景氣なんて蹴飛ばすんだ、さあ一緒に唄つて踊つてくんな

講道館の昇段者

新初段七十五名に達す

講道館朝鮮支部ではかねて東京本部に對し昇段申請中の處一月十日附左の如く七十名に對し昇段の通知があつた

一　忠清南道警察部教師　四段　馬渡直雄
京城龍山警察署教師　四段　大森幸治
咸興警察署教師　四段　藤田武雄
京城鍾路警察署教師　四段　岡本金次郎
京城中學校教師　四段　長野貢
京城高商師範長　四段　松﨑榮藏

右六名講道館五段に列す

三段　森山勝治（鐵道局）　同　妹尾菊造（昌德宮）　同　藤原豐（南部署）　同　池化龍（鐵道局）　同　金秀吉（開城署）　同　植田信（京城刑）　同　高橋忠治（平山署）　同　高橋彦（總督府）　同　館石猿治（金泉署）　同　岡田德三郎（本町署）　同　笠松房之助（東大門）

右十一名講道館四段に列す

二段　岡崎茂（新義州刑）　同　牛島忠雄（朝州署）　同　土崎一郎（鐵道局）　同　館田廣（殖産銀行）　同　宮田乙松（春川警察）[illegible]

右二十六名講道館三段に列す

初段　山脇源井（全州署）　同　千葉新藏（安插署）　同　松尾賢城（大）　同　徐相天（徽文高）　同　閔木登（[illegible]）[illegible]

右四十八名講道館二段に列す

[illegible]

右七十五名講道館初段に列す

ラヂオ　JODK　二十七日（水）

午前一〇時三〇分　氣象狀況　仁川觀測所發表　各地天氣概況
同一〇時四五分　料理献立「雁肴の家庭和へ」　京城第二高女割烹室稲葉
日用品値段　京城府勸業課發表
同一一時五九分　時報、ニユース
午後零時三〇分　講演　滿洲事變と新聞　大朝計畫部長　大江理三郎
同一時一〇分　婦人講座　明るい家庭と主婦の修養（一）　宋今璇
同二時一五分　家庭講座　生花と水揚法に就て（一）　岡田耕司
同四時〇分　ニユース、公示事項
同五時四五分　ラヂオ體操、職業紹介事項、今晩のプログラム發表
同六時〇分　お話（上）猫の出來るまで　テキスト一〇ページ　志田一郎
同六時三〇分　英語講座（A）初等科（八）　村岡博
同七時〇分　ニユース、公示事項
同七時三〇分　時局講演　經濟日本の立場　大毎經濟部長　和田信夫
同八時〇分　連續講話（A）　六渡子
[illegible]
同八時三〇分　新内（A）　關取名殘命毛（尾上伊太八）　富士松加賀太夫
淨瑠璃　富士松魯中
三味線　富士松藤太夫
上調子　富士松遊佐之助
同九時〇分　ピアノと管絃樂（東京府荏原町新交響樂團練習所より中繼）一、ピアノ小協奏曲ウエーバー作曲　二、舞踏曲「藝術家の生活」シユトラウス作曲　ピアノ獨奏　高折宮次　指揮　大塚淳　日本放送交響樂團
同九時三五分　氣象狀況、時報
同九時四五分　氣象概況、各地天氣、商況

料理

午前一〇時四五分

推茸の黃味和へ

▲材料　椎茸二〇個、胡瓜大匙三、みりん大匙一、砂糖茶匙二、出し汁一勺、卵一個

講演

午後〇時三〇分

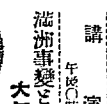
滿洲事變と新聞　大江理三郎

大江氏は大朝計畫部長で滿洲行進曲の作詞者です今回滿洲を振出しに時局問題講演旅行の途中入城されたのを機會に今次の滿洲事變に關連して我國人が如何なる活躍をなし如何なる役割を演じたかに就てお話を申上ることになりました、時局

講演

午後七時三〇分

經濟日本の立場　和田信夫

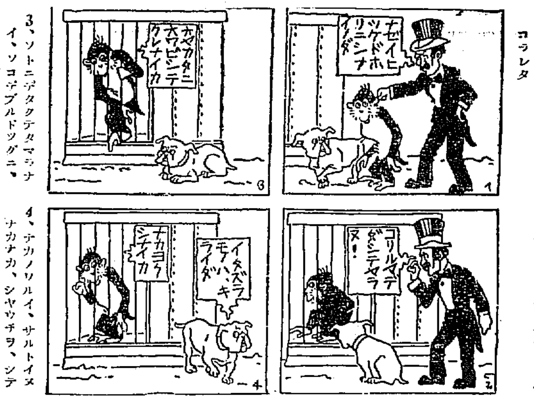


六渡子のペンネームを以て知られる大朝經濟部長和田氏の久し振りの講演です　世界的財界恐慌の餘波に依ることはもとより言を俟ちませんが、最近における我が日本の經濟的立場は、支那經、金輸出の再禁止等に起因して益々多事ならんとしつゝあることは事實であります。然し從斯る多難なる經濟界の現狀に於て我々日本人は如何なる心得と方法とを必要とするか、に就ての其見の發表がある筈です

演藝の時間を割いてその生々しい話を聞かれる事も一興でせう

オ猿ノ喜々坊（初舞臺ノ巻）（七）

岩本善併　文
岩本正二　畫



1、オシバイヲ、ダイナシニシタノデ、オヤカタニ、オコラレタ

2、キヽー坊ハ、オリノナカニトヂコメラレテ、シマツタガ

3、ソトニデタクテタマラナイ、ソコデブルドツグニ、タノンデモ

4、ナカノワルイ、サルトイヌナカナカ、シヤウチヲ、シテクレヌ

献金と慰問

金品寄託

朝鮮軍司令部愛國部宛

一月八日より一月二十日迄に朝鮮軍司令部愛國部に寄託された献金及慰問金品左の通りである

▲六圓五十錢（忠南論山公立普通學校長）▲十圓（京城在住一補充兵）▲二圓（府内京町水田マチ）▲二圓（同元町三渡邊英子（同省吾）▲一圓四十錢（同通六川上キヨ子外一名）▲一圓（インド、セルブンデラバ、ブアール・ケ・ナリマン）▲七十圓（龍山工作株式會社從業員一同）▲五圓七十錢（[illegible]）[illegible]

將棋新手合（五）

於東京市日本橋　讀賣本將棋道場

（四は五三歩以上の同面）

香角交　角落番
▲六段　阪田三吉（東京）
△七段　塚田正夫（東京）

持駒▲塚田氏　桂歩歩

△四三玉　▲六四銀成　△四二金　▲六九桂　△四一桂　▲五八飛
△四六金　▲五三桂右成　△同　桂　▲同桂成　△同　金　▲四五歩
△五五金　▲五三成銀　△同　玉　▲六五桂（以下次號）

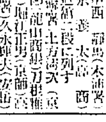
（講評木七段講評）（下手）六四銀となつては、敵に完全なる防禦を施される故面白くない。茲は寧に角四四歩と打つて攻めるところである

（下手）五八飛と廻るのは、茲でグヅ〳〵してゐると指し切るので已むを得ない手である

（上手）四六金とより、敵の鋒鋩を避けるのは當然である

（下手）六五桂と打つて、敵玉に急迫するのは此の場合指し切り形であるが、已むを得ない攻めである

昇段評



長野、松﨑、藤田、馬渡、岡本、大森の諸君五段は何れも年功によるもので長野君の昇段は京中柔道部の最高位を獲得し敢て山五段の後繼者として十分の實際を示した四段鐵道の池化龍君、三段水原高農の城君、町銀の館田君、二段師範の飛塚君、初段京中の齊藤君は何れも定評のある人々で目ざましい躍進である

ポリドール　新譜試聽會

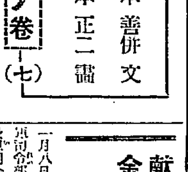
ポリドールレコード新譜試聽會を三越五階ギヤラリーに於て左記の通り三日間無料開催する

廿八日、廿九日、卅日、毎日午後一時より五時、四時より六時

京龍館（廿七日から）

『小文治捕物奇譚』月形龍之介、高木新平、生野初子共演▲『愛と見よ』P・C・L社特作▲『戀のモンテー大勝利』

鐵道員　になる一番の近道



よき講義錄ではやく立身せよ

僕もなりたい鐵道員

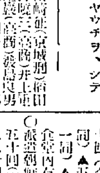
東京小石川表町六　帝國鐵道教育會

新聞雜誌記者通信員

記者は無冠の帝王也

東京小石川表町六　日本通信教育會

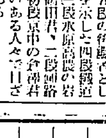
巡査になる近道



東京小石川表町六　國民資科大學院

遞信受驗講義

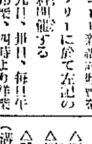
遞信官吏となる早道



東京小石川表町六　日本遞信教育會

五ケ月間で受驗合格せよ

藥種商受驗講義

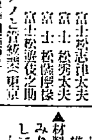


東京小石川表町六　藥種商受驗講習會

手紙習字講義

惡文惡筆は一生損

小學教員養成と師範入學



東京小石川表町六　日本通信教育會内

名が代　あから毛　赤毛染

黑髪の美！

赤ら毛赤毛染には
君が代……第一
價が一番安く
染りが良い

君が代は
どんな白毛赤毛も脱毛せず、すぐ染る、永くはげず毛を傷めず、レモンを一度御試し下さい

定價　新小　二十錢　特製　五十錢

德用新小園函か一圓二十錢

本舖　山吉商店

大學脱腸帶

一、脱腸は危險です。子供の内に完全な器械を用ひて治す事が脱腸の兒を持つ親の責任であります。

二、大學脱腸帶は、世にありふれた器械と異なり、左と右によつてそれ〴〵特種の形狀に造られてあります。

三、大學脱腸帶は京大、東大、九大、慶大の病院指定品です

四、全國著名藥店、器械店にあり。

五、新聞名記入の上二錢切手御送りの方に（脱腸病者の相談書）を無代進呈します。

本舖　東京本郷三丁目　万木器械店

大戰後忽ち復活の獨乙科學界に於ける驚異的一大發明

テルモ治療器

魚粕過剰生産

十三萬俵が問題化

當局、業者の善後策協議

朝鮮水産界の問題となつてゐる鰯油肥過剰生産問題に關しては去る二十三日以來本府當局並に生産業者その他關係者が府内長谷川町水産會館に會合、これが善後策につき協議を重ねてゐるが油肥は月下旬北鮮業者が騒いでゐるのでこれは咸北道當局にて折衝中に屬するので今回の協議では專ら生産過剰十三萬俵の處分問題に關して意見の交換を行ふところがあつた業者の意向は金輸出再禁止以來漸く好轉の兆候が見え出した今日、少くとも協定價格である三圓五十錢で買ひ取つて貰ひたい、といふにあつてそれ以下では再び生産原價を割るの窮状にあると極力主張し、本府當局も大體に於て業者の主張を容認し昨日での言を引受け會社たる三菱へ打進交渉中のところ、この返事は二十六日到着した。なほ買取内容はまだ發表に至らぬが三菱側では將來決して高くなることはないとの觀測の下に頑強に二圓五十錢以下を主張してゐるので恐らく妥結内容は二圓前後に落着してゐるのではないかと想像されてゐる。果して右の如くであれば問題は再び紛糾すべく憂慮されるが當業者にありてはこの機會に油肥問題を根本的に解決したい意向の下に今後も引續いて協議を行ふことになつてゐる。なほ過剰生産十三萬俵の内容は次の如くである

江原　一一、二九五
咸南　二三、四七三
咸北　九四、七二六

殖銀の魚油肥資金回收順調

殖銀に於ける各漁業肥水産組合に對する貸出金は昨年五月仕込資金として七十五萬圓の融通を見たが昨年末よりの回收は頗る順調に進み最近の殘高は約六萬圓に減少、期限の三月末までには全部回收の見込みである、かく回收成績の好調であつたことは漁獲高の豐富と組合組織による統制が當を得たゝめである

竹島新社長の下に 朝運更生へ

兩資本對立完全に解決 一體的更正

朝鮮運送では竹島新社長の入社以來、人員整理、内部刷新等に關し愼重調査考究中であつたが今般成案を得たので廿六日の大阪及支店長の整理を發表した。之に依れば第一に重役制度を廢止して業務組織を改善し第二に人件費四十五萬圓の節約を目的とする定員大整理を敢行し第三に營業費二十萬圓の節約を斷行する事になつた。尚人員整理は同社創立以來の大刷新で、現社員總數千八百餘名中の四割即ち七百名は定員と刷せられ恐く其五百名以上に及ぶものと見られて居る。而して整理決定に當つては丸通、丸運及び中立の三派比率の如きは敢けず全く公平に決定せられる模様である。又退職手當は最高十ヶ月から五ヶ月位の俸給を支給する筈であるが合同の際々一ヶ年足らずの同社の事とて此の資金捻出は相當困難せられて居たが、結局丸運及び丸通から相當の出資を見た模様で、これに依つて從來の三派對立關係は完全に解消し、今後丸運としての一體的更生を見るものと期待せられて居る

竹島社長談

朝運更生の途は經營費の節約を第一としなければなりません其方法としては
一、業務組織の改善
二、人件費節約
三、營業費の節約
を圖ることにしました
業務組織の改善は先づ重役組織を社長、専務、常務制とし常勤重役は之を廢することにし又本社の組制は從來の四課を三課とし營業課を廢止し同種店課を統業課に配屬せしめることにしました

人件費節約は減給及減員に依り年額四十五萬圓を節約する豫定でありますが右の取扱は幹部及店所長級の一部整理と更迭を行ふことにしました其の重なるものは朝紙に掲載の通りであります。又龍山出張所は京城支店の營業所と西平壤出張所も平壤の營業所とすることに改正しました

營業費の節約は年額約二十萬圓を節約する豫定で目下各種目に依り調査中であります

斯くして節約し得たる年額六十五萬圓を以て營業費其他運賃値下等を控除して本期よりは五分の配當をしたいと考へて居ります

店長級以下の整理は各店の整理されてゐる

朝運の大整理

第一次異動發表 引續き第二次整理

朝鮮運送會社では二十四日附を以て二十五日左の如く社員の整理と人事の大異動を發表したが、これは第一次の發表で引續き第二次の發表を行ふべく目下詮衡中である。第一次整理さるゝ社員は既報の如く全部で三百余名に及び整理資金は約二十萬圓である同本次の整理にて引退する主要社員をその系統によりて夫々丸通丸運に復歸することになつてゐる

異動

京城支店長　取締役　永井寛龍
經理課長兼總務課長　增田平八
經理課長　松村作二
經理課長代理　立石發
營業課長代理　市崎高作
仁川支店長　堀江光美
城津出張所主任　管理課長代理　岡田瑛三郎
群山支店長　管理課　木島信太郎
裡里出張所主任　大邱支社長代理　矢島勘吉

金泉出張所主任代理　菅　寛周
西平壤營業所主任　大田支店長代理　岡崎　定
龍山營業所主任代理　若松晴次郎
京城支店長代理　木浦　助之吉
京城支店長代理　鈴木喜代藏
馬山支店長　沙里院出張所主任代理　金　鍾淑
平壤支店長代理　安州出張所主任　金　麗周
新安州出張所主任　高橋　晋

退社

全州支店長代理　札谷　洙
元山支店勤務　大和興一郎
成興支店長代理　植田榮次郎
雄基出張所主任　守谷　増治
龍井村出張所主任　中洲　仲藏
本社々員　花村　文藏
管理課長　增井　茂吉
大邱支店相談役　星野榮五郎
依願解職　中野　米吉
相談役を解く　菅　孫市
水原出張所主任代理　高島　末彦

依願解職
仁川支店長　若葉　信
蔚山出張所主任　大和　芳次郎
相談役を解く　東山悦次郎
浦項支店相談役　林　讃　瑛
新安州出張所主任　松岡　鐵一
裡里出張所主任代理　松浦　英夫
群山支店長　森木　修一
鐵原出張所主任　藤木　晋之助
依願解職　大塚　庸十郎
相談役を解く　小宮山八郎
成興支店長　佐藤　政一
城津出張所主任　岡田　常助
城津出張所主任代理　別所　源一郎

今後の整理は支店長の裁量

殘留社員一齊減給

朝運では今般の人件費四十五萬圓節約に伴ふ人員整理の具體的決定を急いで居るがその整理方法は會社から豫め人員を指定する事なく各支店の荷物取扱數と保管を勘比し更に各支店所從の成績率に鑑みし其所を勘酌して、支店所給支出額の減少率を指示し、隨つて整理人員の決定は各支店長の自由裁量になつてゐる。なほ殘留社員に對しても一齊に減給を實行する筈であるが、その減給率は高給者に厚く下給者に薄く決定する模様である

二出張所を營業所に 支店所屬とす

朝運では一月廿四日を以て從來本店直屬であつた龍山出張所を龍山營業所と改めて京城支店に所屬せしめ、又西平壤出張所を西平壤營業所と改めて平壤支店に所屬せしめた

朝鮮罐詰組合 直接取引計畫

世界を擧げての不況のうちにその洋々たる先途を期待されてゐるトヨサージン、鰯罐詰等水産加工業は、本府當局の援助と業者のよき理解の下に、今や各々の製造は一糸亂れぬ統制の下に着々と行はれてゐるが、今回朝鮮罐詰組合に於てはいよいよ從來の仲介機關を排し直接大阪取引を行ふべく組合員を神戸に駐在させる計畫を立案中である。朝鮮に於ける今迄の生産計畫は常にその販賣方面に遲延の點が多かつたに對し、この罐詰組合の神戸出張員駐在計畫は一歩進めたものであると、實現後の打開如何は別として各方面から注目されてゐる

料金改訂期迫る

三十五の電氣會社

電氣公營、電氣府營問題を繞つて種々の關心が電氣事業に向けられつゝある折柄、本年料金改訂期になつてゐる會社は京城電氣を初め釜山瓦電が始め總計三十五社の多数に上つてゐる。遞信當局の態度は料金の値下方針に立脚して、之等料金改訂に對しては會社の採算を見るは勿論、更に需要家の立場となつて積極的に働きかける模様ではあるが、遞電中の公營乃至府營案の行掛りもありその成行は注目を惹いてゐる。改訂期に面せる會社は左の如し

▲一月公州電氣▲二月井邑電氣▲三月群山電氣、南原電氣、城南電氣、平壤府營▲四月長興電氣、昭和電氣▲五月南朝鮮電氣、朝鮮水力▲六月大田電氣、雄基電氣、海州電氣▲七月平澤電氣、沙里院電氣▲八月長湖電氣、城津電氣、京畿電氣▲九月北青電氣、陝川電氣、忠南電氣、羅老島電氣▲十月惠山電氣▲十一月東田瀬電氣、大川電氣▲十二月朝鮮電氣、金剛山電氣、南朝鮮電氣、城津電氣、江界電氣、北鮮電氣

二、同期料金分配案審議の件(配當年一割)
三、定款一部變更の件
四、池田、高澤、奥の三取締役任期滿了による改選の件
を附議し一、二、三案は原案通り可決、一割配當期認と決定、任期滿了の取締役は三氏全部重任に決定した

平壤鮮銀支店長 近く辭任

鮮銀平壤支店長神永議吉氏は愈々辭任の意を決し後任の銓衡を待ち、近く辭任する筈

奉天省長の暴利嚴重取締

【奉天發電通】臧奉天省長は省内の金融逼迫に物價騰貴に依る生活難救助の爲め、市價安定策を計る事となり、商買正を捉へ商人にして勝手に物價を昂騰せしめ、暴利を貪る者は嚴重處罰する事に決定した

釜山穀物總會

可決＝六年度決算、七年度豫算

【釜山電話】釜山穀物商組合では二十五日午後二時半より低穀の通り組合員總會を開催、昭和六年度收支決算並に七年度豫算案を附議し異議なく原案を可決し、倉庫料値の取引所商務評議會につき評價を認め、終つて六年度における延取引の實付高優良者の表彰あり午後五時散會表彰者は左の通りである

▲延取引一等鶴田商店、二等宮本孝一、三等棚橋惣次郎、四等富吉榮一、五等谷光藏▲直取引一等山本利吉、二等井谷義三郎、三等松田四一、四等大池精米所、五等松本安次郎

共濟無盡總會

一割配可決

共濟無盡會社定時株主總會は二十六日午後一時より同社樓上に於て開催
一、昭和六年下半期決算報告承認の件

氷

今夏の供給は鴨綠江から

採氷出願殺到

【安東縣電話】今年の冬は稀有の暖かさのため大同江、漢江、其他における採氷不能に陷り、全鮮的に恐慌を來し、南鮮其の他より鴨綠江の氷を目指して採氷を出願する者殺到し、既に出願中のもの三十余件に達し道當局では之に一々許可を與へて居るが酷今後出願の見込であるべく、かくて今夏全鮮に於ける天然氷の供給は鴨綠江からする事となるべく、金額も相當の額に上るであらうと見られて居る

鮮金券發行高週報

自一月十七日至一月二十三日

同	四等	二二、二一
玉紙	二等	二二、七二
國債	四等	二二、五二
殖銀債	四等	二二、九二
殖産債	四等	二二、七二
多賀殖債	四等	二二、七二

一、銀行券發行 平均高 八〇、六三二、八〇〇(?)
内朝鮮外發行高
正貨準備
保證準備發行高
二、國庫銀行券 八七、八八五、四八二(?)

木浦農倉で玄米の入札

【木浦電話】木浦農業倉庫では二十三日午後四時より委託物の玄米二四四俵取交ぜ七百五十俵の入札あり、其の總米各地定期米所に落札された價格は左の如く一段高で府内精米業者に好評である

東拓鮮銀の買餘地(下)

秋田秀穗氏談

從來東拓株の悲觀材料とされつゝあつたものはその資産内容の劣惡見通と貸付内容の不健全との一般の推定からであつた。然し乍ら最近調査によれば資産は逐期内容を改善し來り現在の狀態は殆ど一般水準よりも低率となつてゐる模様で、一例を擧ぐれば現在資金町二丁目の東拓支社の附帶物の如きは坪十四圓當、土地の二十四圓當に計上されて居り、資産内容は一般の豫想を遙に裏切るものがある而して一面社の貸付金のうち約六割は朝鮮に、約三割は滿洲に貸出されて其の他が海外諸方をしめてゐるのであるがこの滿洲は約五割が農業經營及び商工業建物への貸付である、從つて一昨年から昨年度へかけて農村不況は勿論政府に重大に作用し農業貸出が不回收、延滯を續出し云はれてゐるのは本年の不作は甚だ鮮やかであるが、然し本年の内作は米價の大増收を誘導し來りこの方面の利益收入は恢復の見込あり、從つて東拓の救濟への貸出に依り經營を圖るべき當分見込を得て貸出の復活は一般の見越される、從つてこの鮮の同様としては大體の増収を謀りとし、其の他は相當のもの

を期して居り、然し將來の改善者な資料と何ともに殷品の値上を得ていると觀測される。尚は之に加へ三菱系の整理、或ひは政府關係の成り行きより本年も良い結果ではあるが、これを見れば先づ大體の増俸を期するにつけて昨年の底値から買はれて居る事は明かである。從つて東拓株は目下低位であり、東拓株は今やこの立場から見れば經營者方面を好轉とし、日本の經濟的發展が貸付の好轉を期するの過程であり三相は相當の値上を豫想される。ほかも現在の東拓株は値上を必要としその買を行ふ者が結構多いといはれてゐる

鮮銀株

金輸バニック以來久しく殆んど押込方針の二分見下にある株式ではあるが、鮮銀だけそれが基礎に立つ特殊銀行であるだけその堅實なるは明かである。而して今次再禁止と金再禁止によつて異常の好影響を豫想される。當社も同樣不良貸付金が傷みの種であつたが、しかるに米價の昂騰と今次の事變を轉機に滿鮮經濟の劃期的躍進が豫想される。從つてそれに引懸けられる向社の業績が悲觀される筈はない。かくて同株も投機思惑の對照となつて鮮米の現物相へ値積株六百萬圓新株十五圓二十錢匠と高値を示してゐるのであるが、その買保也も親の八十圓新の二十三圓頃までは採算的にも買妙味があらうと思はれる。この二者と共に猶鮮株も鮮内經濟の好轉との見地から相當に買はれてゐる

樂觀人氣集中し

百花繚亂的の活況

跡新值後の伸惱み

前場 前日來大盛況の市況の勢に乘じ今朝も引續き一段の買物を見せ、上場所なる鐘紡新株が新値を出し五七十錢上げ東新は十九圓台に乘り、大新も八十四圓と十圓以上上昇したが、後場も引續き好調であつて、次第の勢に乘じ今日の立會を一歩一歩と進め、前場中引けに歩を止めた。

寄付より買物蝟集して 東新百七十六圓九十錢と四圓高く大新八十四圓十錢朝新二十三圓丁

後場 前場内地高から新株の活況を見せて後伸憑んだ折柄、後場は東新、大新と崩れ勝ちで保合の景況を見せ東新は百七十四圓四十錢、大新八十四圓十錢と前場よりわづか伸び、朝新二十一圓二十錢から二十一圓九十錢と見る入で買物、小波合に引けた

株式(廿六日)

朝取短期

[illegible]

大株短期

[illegible]

投機時代本色

理窟賣分薄し

上海に於ける排日の火の手が蔓延しないとも限らぬ。さればこの投機人氣が何處まで續くかは實際の經濟状態にしたがつて居る。買はずに置けばといつた氣持からむやみに買ひ進む結果は決して面白くない。

海外事情不安

上海に於ける排日は益々悪化しその形勢如何によつては日本は重大なる決意をしなければならぬ事態も豫想されるので、とにかく容易ならぬ事態を孕んでゐる。

大原現物店 京城明治町 電本一八九三

東洋拓殖	一四〇〇
同新	一八〇〇
南滿鐵道新	六一、五〇〇
同新	三四、五〇〇
朝鮮銀行	六三、〇〇〇

取組高

二十六日前場までの朝取短期主要株取組高は左の通りであつた

東株休會

前日大商盛から株式市場は本日も前場立會休會した

期米(廿六日)

◎朝取仁川

[illegible]

大阪期米

[illegible]

見送りから無味乾燥

小口整理商内の往來相場

前場 株式高も餘燼に保合を辿りて居る相場は今朝も腰抜け氣味で商狀と相俟つて高下を殘し、小口整理的商内に當一圓八十五錢中心に、二圓六十九錢と關係一圓六十九錢先は二圓六十九錢から六十五錢中心に少くも八錢と僅か八文の高下に保合に終始した

後場 前場各地の定め難さに後場は見送り勝ちに推移し、一寸一服といふ商狀であるか高値で依然保合を繼續した

米界展望

相場は一寸一服といふ商狀で居ると云へるのである。▲尤も時は月末迄あるからこの際買方も利喰ひをしたい所である。▲殊に議會の解散で早くも全國的に選擧の火蓋が切つて落された政友民政兩派に對する天下分目の大激戰は免れない。

動き様なし

前日來相場は全く保合いてしまつたのである。買賣共に手控へ、云はゞ各地とも相場は一寸動き様がない所で、要するに商内の關係で保合が續くのは當然である

賣警戒の要

當面の材料として一般に注目せし議會の解散も內地米の收穫を豫想する上からは重大な材料で、今後は總選擧に對する政民兩派の接戰如何によつて相場も政府の勢力を占むる事は無論であるから相場は暫し嚴重な警戒を要する

米 仁川海岸町 電話一六〇 孤淵取引店

買方利喰急ぎ

見つからないのみか、積極政策を常に標榜せる現政府として絶対多數を獲得せんが爲めには有權者の人氣取策として米に對しても何等か上げの對策が發表されぬとも限らないので相場が保合ふから云ふて迂かり賣込めないと觀察する向も多い

欠張り 時の天下に從ふ

現在の相場が多大の買米殘れを唯一の致材料とせることは勿論、一面には金再禁止後に六圓がりも立直つて居る上に人氣は無茶苦茶に買行く方が結局得策かも知れない

▲最近政商筋が大に活躍を開始されて居るなんか或は米の買上げが飛び出すのみが知れないと見る向もある▲何にしても米は將來不足する事が判り切つて居る上に政府の積極政策によつて景氣が好轉しつゝある際である、古い理窟は拔きにして矢張り時の天下について行く方が結局得策かも知れない

鮮內各取

[illegible]

京城延べ

往來浮動

株式高から氣配强硬

前場 各地の浮動往來から追隨的高下を見せつゝも底意堅調の風情を辿りし折柄、今朝は各地の依然保々乍ら株式の沸騰を眺めて買意一圓三十四錢で中心に始まり、續いて中に五十七錢もつけたが五十錢と押し、二圓からこの場中心に小波合裡に推移し引際稍小締めて六圓二十三圓二十六錢と前場を止めた

後場 前場各地の往來推移に追隨しつゝ引際株式高に氣を見せた折柄、後場は一圓二十三錢から二十二錢と鰻りたく寄付き動意薄き各地の商情に保合に終ると見られてゐた

堂島前場情報【大阪電話】今前場は朝鮮四千六百石の大口賣りの外來客筋賣越筋賣り山崎組紳士筋地場軟派は利喰ひ筋買の播州筋、東京筋、株式筋は先筋等は買つてゐた

京城 一等糯白米二十五圓五十錢鮮內白米二十四圓丸キ合格玄米三等二十一圓八十錢四等二十一圓五十錢令檢査米十九圓五十錢下十八圓五十錢精白六錢二厘中六錢下五錢八厘

大豆 龍山一一、三〇鎮南浦一一、四〇迷川一一、四〇鐵原一一、三〇

仁川 丸キ角チ丸チ合格二等二十一圓七十錢四等二十一圓四十錢、二等白米丸仁印八圓九十五錢半改良種六錢二厘在來種五錢九厘から六錢を唱へ內地不引合で別に高くもないが產地から昔日の買り出し來め爲め何れも手堅き商狀である

大豆 龍山丸忠長湍汝山迷川十一圓三十錢運汁南川新路十一圓海州天安十圓七十錢で之れ等も余く焦付商狀である

釜山 政府政策相場も各地期米一服に當市場は在米一層に此の邊手持筋も買氣に人氣も一と息となり買手も內地よりの入注無く高値觸みを恐れて見送り地場小口買踏の手當のみにて二千五十一俵の取引あり圓際殘三等二十二圓五錢四等二十一圓四十錢無格十九圓五十錢十八圓五十錢と二十錢方の反落となつた

木浦 移出貨物共に不振にて入荷萬々ながら在荷微增し前止期迫に換金的賣出しを見越し安値待ち買落りに人氣衰れ角七三等二十一圓九十錢と二十錢安四等二十一圓四十錢と三十錢安

市況(廿六日)

◇大阪棉花

[illegible]

◎横濱生絲

[illegible]

大阪砂糖現物

[illegible]

海外經濟電報

[illegible]

節婦 俠傳 維新俠艶錄 (163)

橋爪彦七氏作
竹內靜古氏畫

大政奉還(四)

土方は默然として、近藤の説くところを聽いてゐた。

近藤はさういふ見方をしてゐる男に違ない。

のだ、新撰組の所謂志士達の大頭目となつた。それが今の近藤を支配してゐる大きな思想の根本だと云へる。

『いゝのは土州藩を始め後藤等が大政奉還を推めたばかりに、薩の西郷等の陰謀家がはいつた。いやく土州藩ばかりではない。薩の西郷吉之助、大久保市藏なども紛の片われといつてよい。それに、あの土州藩の坂本龍馬や中岡愼太郎が加はつたばかりに……畜生だ、畜生だ！第一に後藤象二郎！』

土方の顔は、龍の様ににんがかつて、大政奉還に盡力した志士の顔が、名前が、眼の先で走馬燈のやうに廻りはじめた。

斬つてくれよう！

熱しきつた火のやうなものが、土方の胸の中で煮えくり返つた。

『なア土方。隊の爲に、いやく慶喜公の爲にも、どうか短慮の振舞の無い様に、近藤これは私人として貴公に頼む……』

『わかつた、わかつたよ。……』

土方は、うるさゝうに答へた。

『大久保も西郷も、國許に引き揚げたさうぢや喃』

『ふーむ』

『後藤も國に戻つたさうな。いづれは捲土重來、何か大きな謀叛を提げて募るのだらう』

『後藤がなあ……拙者は、せめてあいつを打ち斬りたい！』

『それアいかん。先刻からも云ふ通り、與々も慶喜公の御指揮をあふがなりちは……』

『わかつた、わかつた』

さう云つて土方は近藤の話しを遮つてしまつたが、何か斬ら物をさぐるやうな眼つきで天井を見上げてゐるうちに、急に思ひ出した様な調子で、

『なア隊長』

『む？』

『捉本は何處に居るのだらう』

『さア聞かんが』

『この間から手を廻して見たのだが土佐の屋敷には居ないといふが……』

『……』

『また、ぶつ斬らう——とでも云ふのか』

『隊長、もうそんなにくどくと聽いてくれるな。拙者は斬り、などもんだかわりくしてくる』

『それアいかん、なア土方。新撰組は鬼とさへ怖れられた。江戸表でも。恐らく、これはおられた。新撰組と云へば皆恐れてゐるのだらう。然も慶喜公の直屬だ。縱横だ。恐れられるのも縱横だから。そして自身の國いのも縱横だが、それは何の爲に恐れられてゐるのだなア土方、よくそれを考へて見て往何うか、新撰組の名高いのは、人殺しとしてだ。暗殺者としてだ中でも貴公は掘物斬りの名人として各藩——いや、薩土兩藩ともに知らぬ者はあるまい』

云つてるうちにも、近藤の顔には、苦々しい、不快な、激情な影が漲つてゐる。

『なア土方。この頃めつきりと増した野犬を見るよ。牙をむき出して尻を鳴らして、今にも人に咬みつきさうだ。これは、誰でも怖れて近寄らうとしない。つまり咬まれるのが厭だからだ。新撰組のこれまでは、どうかすると、その野犬に似た振舞があつた筈だ』

酢牛蒡の黄金和へ

材料(五人前)　牛蒡二本、卵黄二個、煮出汁二デシリットル(一合)、みりん少々、砂糖(七匁)、酢、鹽少々

牛蒡の皮をこそぎ取り、よく洗ひ少々厚めの笹がきに致しておきます。鍋に煮出汁を入れ、火にかけ煮立もましてから、砂糖とみりんを加へ入れて牛蒡の笹がきしたものを入れ少し煮ましてから、鹽酢を少量入れて味をつけておきます。別に鍋に湯を沸かし、この中にこの茶碗を入れて湯煎に致します。卵黄がよく煮えて固くなりましたときに、取り出して裏ごしにかけておきます。次に牛蒡はこの卵黄の中にまぜ入れてよく和へて供します。牛蒡は皮をむいてよく洗ひ、すぐに切つて水の中に放して灰汁を拔いておきます

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

改造 二月号

定價五十錢 送料三錢 改造社

三井・三菱爭覇戰……鈴木茂三郎

三井三菱兩大財閥は今や日本の財界を両断して、その激烈なる對立抗爭は世界的注目の的となつてゐる。最近金輸出再禁止を繞りて局面は更に新しき面貌を呈した。爰に二大財閥の司令部、主脳勢力、三井物産と三菱商事の比較解剖など、新材料による全面的檢討を敢行す。

金再禁止と庶民階級……前田繁一

世界關稅戰爭……高橋正雄

新巴里獵奇 (花の都巴里に渦巻くエロ風景、グロ風景。)……高橋邦太郎

支那の妻妾習 (紊亂を極むる支那人の妻妾生活――超エロ記録物)……中野江漢

世界情報 殘り少ない金本位國、ドイツの危機と二つの國際會議、フーヴァーの恐慌對策、ランカシャ綿業の苦悩、スノーデンの授爵、ロシヤの國民所得、第四次緊急命令

科學小說 暴れる怪力線……福永恭助

日本を慕ふハンガリア……今岡十一郎

印度の牢獄生活 (ガンヂー、ネール等印度獨立運動の闘士が幽閉してゐる印度牢獄の慘状を牢舍サバルワル氏が親身をもつて語つた血涙記)……サバルワル

政局動亂期に入る

社會國民黨の立場……中野正剛

來るべき總選擧戰……麻生久

政・民の策戰本部……阿部眞之助

新政友政治の全面的批判!!——政局の展開に對する我等の決意と見透しは何か……佐々弘雄

國民社會主義運動と無產黨

……山川均

東北の飢饉と小作爭議 (空前の大凶作に直面する東北農民の慘狀を見よ!必然來る闘爭の激化)……前川正一

滿蒙解決の具體案に急げ……卷頭言

足利尊氏……直木三十五

スポーツ縱橫語……鳩山一郎

文藝時評……岩藤雪夫

接吻漫談(入選)……濱野修

ベビーゴルフ 其他……廣津和郎

獄中信……林房雄

わが犬の記……川端康成

ヴェルーガー・ュル 叢談 (花やかに咲く乙女の群像、その生活の哀れさ、悲しさ、明日を求めて、エレヂイの調べ)……サトウ・ハチロー

西伯利亞の三等列車 (三等列車で一路モスコーへ行かれた一女性)……林芙美子

福澤先生と日清戰爭……小泉信三

日本の航空機製作所解剖……佐藤喜一郎

支那新政權と財政危機 (蔣介石の動行を採りきたる滿洲たる「新政權」の財政を解剖す。刻下必讀の論文である。)……鈴江言一

戰亂の滿洲から (東北列車に便乗し戰況を視察せる特派員の報告)……里村欣三

相撲人の生活 内幕 〔江口 來福〕

資本主義の『計畫經濟』

……大塚金之助

小說 未組織工場……德永直

小說 慾……豐島與志雄

戲曲 鳩時計……池谷信三郎

小說 歪みくねつた道……葉山嘉樹

二大附錄贈呈の主婦之友二月號大賣行

定價は大勉強で平常通り五十錢

見よ此の大附錄と大賣行を!!

△貴物を御覧の方なら誰でもビックリするほどの思ひ切つた勉強振り!!
△ドコでも驚くほどの大賣行です。早く買はねば忽ち賣切となります!!!

第一附錄 妊娠から安產までの一切の心得

コレだけでも一圓の價値!!

妊娠と出產が一目でわかる!!

妊娠第一月から出產までの月々の心得を、何から何まで痒いところに手の届くやうに、綺麗に發表したスバラシい別冊附錄です。どんな方にも一目で判る安產の秘訣として大評判です。これだけでも一円以上の價値があるとは、買物をした方の評判です。どうぞ至急にお求めください。

第二附錄 美人画色紙集

コレだけでも二圓の價値があるとて大評判!!

(百円以上もする左の先生方の美人畫の寶物をソックリに複製した八枚の色紙を贈呈するので評判)

▲鏑木淸方先生 ▲上村松園先生 ▲伊東深水先生 ▲中村大三郎先生 ▲山川秀峯先生 ▲堂本印象先生 ▲前田靑邨先生 ▲北野恒富先生

婦人病全治者が經驗發表座談會

▲長い月經痛が手輕に治つた經驗……▲子宮後屈を治した經驗……▲冷え性を治した經驗……▲不姙の人が子寶を得た經驗……▲帶下を治した手輕な經驗……▲その他婦人病者必讀記事の發表で婦人病にお悩みの方の大喜び

▲肺病をユヅリ葉で根治した祕法
▲耳鳴やつんぼが治つた民間療法
▲極寒時の赤坊の育方座談會

玉子一つで出來る新美顏法公開

△ビックリするほど色が白くなる祕法!!
たつた一つの玉子で誰でも出來る美顏法です。金も時間もかけずに忽ち見違へるほど美しくなる祕法を公開したので大評判

▲丸髷の結ひ方寫眞畫報
▲茶湯の作法の寫眞畫報
▲來客接待法寫眞畫報

温かで美味い變り御飯廿種の炊方

老人にも子供にも喜ばれる冬向の變り御飯で大評判

▲お惣菜天ぷら廿三種の作方 ▲即席吸物十種の作方
▲何の骨でも食べられる料理法 ▲ホットサンドキッチの作方
▲温かい豚肉料理十一種作方 ▲經濟的な煮出汁の取方

花嫁姿の誌上展覧會

人氣スターばかりがズラリと並んだ大家の揮毫……

洋服類の上手な繕ひ方

▲針一本で出來る流行刺繍の作方 ▲子供用の手出マント編方
▲針一本で出來る流行縫紋の染方 ▲子供用毛絲被布の編方
▲極寒用新案赤坊着の作方 ▲男女兒用毛絲胴着の編方

金時計五百個贈呈の大懸賞

ハガキ一本で誰にも出來る大懸賞です。早いが勝ちどうぞ至急

二大附錄つきにて五十錢 (送料五錢)

東京神田駿河臺 (振替東京一八〇番)

主婦之友社

香料 化粧品製造 飲料水用
香水原液
着色料
染料
東華洋行 京城府花園町九七

◎外務員採用
一、外交に趣味ある者内鮮人を不問
一、年齢二十歳以上の人を求む
一、保證金不要
希望者は履歴書持参直接來談あれ
京城府……

府立 仁川病院
院長 醫學博士 内小兒科 岩井勝三郎
外產婦人科 醫學士 西野入眞澄

塚本哲三先生編 (最新刊)

常用語彙 最新字典

▼全一册・八百六十二頁・總革美製・特價一圓八十錢・送料六錢▲

どんな字でもすぐ分る字引=ほんとに正しく字の書ける字引。

◇「字音引の部」字の音から一切の漢字とそれに伴ふ熟語が引ける。
◇「總畫引の部」字の畫から一切の漢字の音訓とその難訓が引ける。
◇「國語引の部」日用語からその用字と用例と字の使ひ方とが引ける。
◇「外來語の部」一切のモダンな外來語の原語の綴と意味とが引ける。

紳士用、學生用、實務家用、凡そ字を書く人に一人一册。

【内容見本】ハガキにて□□□□

發行所 東京市日本橋通三丁目 振替東京一五九二九 青野文魁堂

自衛權の發動近し
支那側露骨に敵意を示す

居留民は現地保護
上海と漢口に集めて

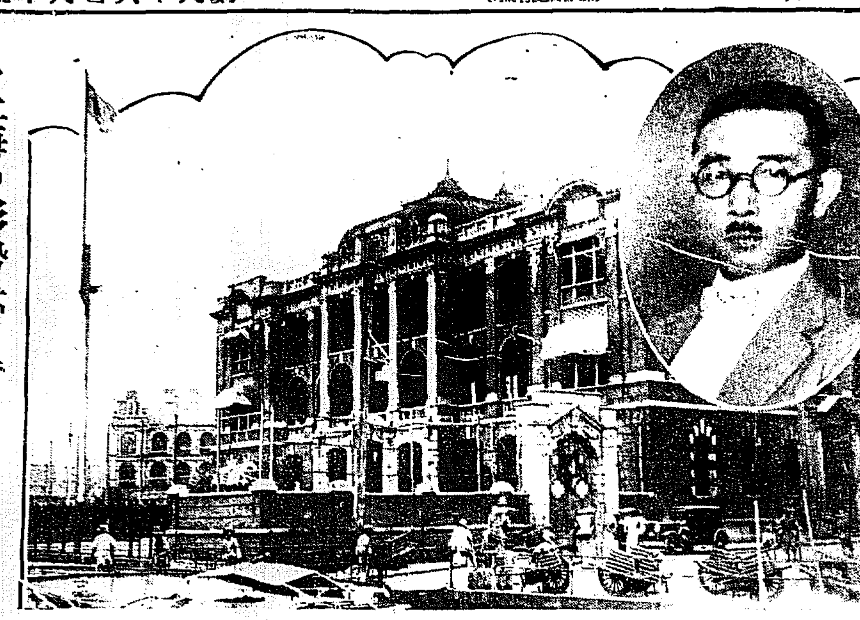
【上海廿六日發電】我が自衛權の發動は最早時日の問題と見られるに至つたが、その際は蘇州、杭州、南京、蕪湖等長江筋の在留民は上海と漢口に集めて現地保護すべく、其筋より事前に正式引揚命令を發することゝなつた

彼の兵力一萬五千
機關銃をも有し相當有力
土嚢塹壕等の警備に努む

【上海二十六日發電】當地に於ける支那側兵力は我調査に依れば、南支方面一千、陰昌番百五十、龍華二千、閘北三千、豐田島五百、ロビンソン道三角公園三百、吳淞千四百、計約八千五百五十あり、右は機關銃を持ち相當有力である、この外に公安隊四千、保安隊二千、步兵團一千、計七千、總計一萬五千あり、江北方面一帶は土嚢塹壕が構築され、鐵條網閉器を設けてゐるなど、支那側の警備は着々進められてゐる

公使官邸の燒打は
過激派一味の仕業
非常手段で對抗を
決議して決死救國會を組織す

【上海二十六日發電】上海一延外數名の有力者中の過激派が日本軍の高壓手段に對し、非常手段で對抗するとの決議をなし、護國決死救國會なるものを組織して敵意を示してゐる、公使官邸の燒打はこの一味の仕業と判明した、又過般問題となつた三友實業の職工五百が義勇軍の決死隊を組織し、わが總領事館、電信局等の襲擊を企ててゐることが判明した



◇◇上海の形勢急を告ぐ　對支交渉の立役者村井總領事とわが總領事館

民國日報は閉鎖
抗日會本部は自然消滅
工部局より聲明す

【上海二十六日發電】工部局は本日左の如き聲明を發表した
工部局は昨日市參事會の決議に依り、本日民國日報を閉鎖した。租界內天后宮の抗日會本部は先週末抗日會會員が姿を隱してその機能を失ひ自然消滅を來したるにつき當局は問題解決せるものと認め、別段の行動を採らず

紡績工場一齊閉鎖
邦人の安全を期して

【上海廿六日午急報】紡績同業會は時局の重大性に鑑み工場閉鎖問題に就て、本日正午から七時まで評議會を開き困難に陷る問題を討議した結果、平穩時の如く出勤してゐる以上一齊に閉鎖する外なしと云ふに決し、手段方法は重要部及び領事館と打合せ、邦人の安全に關しては遺漏なきを期することゝなつた、閉鎖時は四十八時間前後に行はれるものと見られる。但し吳淞の日華紡績は地理的關係から明日より工場を閉鎖邦人の引揚げに掛る筈である

學良の英人顧問
奇怪なる逆宣傳
上海に來り各國領事を訪れ
支那は既に讓步してゐると

【上海廿六日發至急報】張學良の顧問英人ドナルド氏は二十四日吳鐵城と共に南京より當地に來り、吳の依賴を受けて各國領事を訪問し『支那側は既に讓步に決し三十日までに日本の要求全部を容れる事を既に吳から村井總領事に通告してゐるに拘らず日本は實力を發動せんとしてゐる』とて盛んに宣傳してゐる。その目的は何とかして我要求の緩和を圖ると共に、日本が實力を發動した場合支那側が新く誠意を示してゐるのに、日本が實力を行使したと各國に宣傳せんとするものである。村井總領事に確めた所に依れば吳は我要求全部を容れるなどとはいふてはをらず排日運動取締は實際上困難だと逃げ、何等誠意を示してゐないと

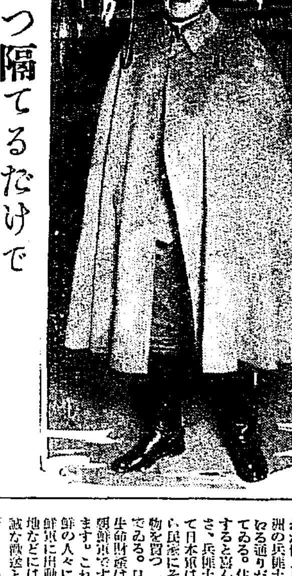
伏見宮妃
王子御分娩

【東京電話】伏見宮博義王妃殿下は豫て御懷妊中であらせられたが一月二十六日午後二時二十七分第一王子を御分娩、御母子共御健勝に亘らせらる旨二十六日宮內省より公表された

滿洲事件審議の
秘密會に入る
日支代表を除いて
二十六日の聯盟理事會

【ゼネヴァ廿六日發電】今朝十時開會の聯盟理事會は開會後間もなく午前十一時滿洲事件を審議するため秘密會に入り日支代表を除く十二ヶ國會議を行つた

河一つ隔てるだけで
朝鮮極樂滿洲地獄
これが何よりの滿洲調査土産
朝鮮軍の行動をも　坂田中佐語る



陸軍省調査班長坂田中佐は滿洲調査の使命を果しその歸途二十六日午後八時五十分京城驛着列車で入城し、直ちに數年前まで參謀として勤務してゐた軍司令部に向つたが、當地出發は二十七日より旅客機で東京に向ふ豫定である、思ひ切り日焼けした同中佐は出迎への記者に齒切れよく左の如く語つた
滿洲情報に就いては近頃東京でも餘り秘せず、忌憚なき發表をするので、とりたてゝ述べる程のことはない樣だ。ただ僕が滿洲を離れて朝鮮に第一歩を印した時の印象として、鴨綠江一本を隔てた對岸の滿洲と朝鮮との

◇任民◇ の生活に餘りの懸隔があつた事だ。それがハッキリと見れた。一方は滿洲の兵匪土匪におびやかされて不安と貧困の生活であり、一方は餘りにもユッタリとした天下泰平の生活だつた。これが何よりの僕の土産話だ。滿洲の兵匪土匪の跳梁は新聞に見る通りだ。殊に慘忍性を帶びてゐる。住民達は日本軍が奮發すると喜んでゐる。無理はないさ、兵匪土匪の掠奪暴行に比べて日本軍は村落宿營でもやつたら民家にそれ相當の金を拂ふし物を買つても金を拂ふ。喜んでゐる。日本軍が居れば住民の生命財產は保障されて居るのだ。朝鮮軍ですか。立派に働いて居ます。これは聲を大きくして朝鮮の人々に報告して下さい。朝鮮軍に出動命令が下つた時、內地などには見られない感激と熱誠な激送と、懇切な慰問で

◇勇氣◇ 百倍してゐる。御世辭でないところ少々たゞなをひつぱらなくては止まらぬ元氣さです。僕は去る十九日例の愛國機に乘つて錦州に行つた。そして室○團長にもお目に掛つた。非常に粗末な民家の部屋で森參謀長その他幕僚が集まつて、地圖を中心に作戰中であつた。

皇軍なればこそ
將士の辛苦は討伐よりも追究
戰線の深さと廣さとは日露戰役當時に倍する
日支兩軍の死傷者

今次の滿洲事變はその戰鬪區域において深さ廣さともに日露戰爭當時より二倍の廣大な範圍をもつてゐる。我軍の苦戰はこれら匪賊討伐のそれよりもむしろ匪賊各地に現出する匪賊追究の辛勞にあるといはれてゐる程で、賊擊された將士の勞苦は到底

◇涙なしに◇ 口認し得ることの出來ないものがあるが、去る九月十八日滿鐵線爆破による滿洲事變勃發より十二月廿二日に亘る百四日間の戰鬪における日支兩軍の戰死傷者を調べて見ると大體次の如きもので、關東軍が奉天長春及吉林等に出動後卽ち九月二十日以後十二月廿二日錦州四日間に匪賊敗兵等を討伐するため出動した回數に

◇百七回の◇ 大多數に昇つてゐる。

▲九月二十日より十二月二十二日にかける敵の死傷者
死者……五千六百餘名
傷者……三千五百餘名
我軍の死傷者
死者……約百五、六十名
傷者……約六十餘名

このうち十一月廿四日に於ける湯崗子西方地區の激戰並に十一月廿七日の鄭家屯の激戰に於ける敵死傷者の數は不明である。なほ、この損害をうけた激戰地は去る十一月四日より十一月九日の六日間に亙つてなされた嫩江北岸大興附近の戰鬪で、嫩江鐵橋修理掩護部隊に對し馬占山軍二千は我軍に

◇猛烈なる◇ 射擊を加へ我軍は苦戰に陷り五日卽後援を得てやうやく之を擊退した。此戰鬪に於て敵の遺棄した死體は約三百、總計死傷者千名により我軍死傷者は百八十一名の滿洲事變始つて以來の損害を見た。なほこの外に氏名不詳の彼我死傷者があり目下關東軍司令部にて調査中である

◇…宇垣總督溫陽より歸る…◇ 溫陽溫泉で靜養を終へた宇垣總督は愛嬢矢野夫人と共に廿六日午後六時卅分京城驛着歸京した、中央が總督左は矢野氏右は愛嬢の矢野氏夫人

首馘りのことは僕は知らないよ
いろ／＼といふものだね
とほけて受け流す　今井土改社長

朝鮮土地改良株式會社々長今井五介氏は二十六日午後七時京城驛着列車で入城した。去る二十一日入社の重役會議で六十名の馘首を斷行した直後ではあり、氣の早い連中は又々第二次の馘首ではないかと氣を廻すものもあり、一方では社長辭職の噂もあり、この際今井社長の入城は各方面に注目されてゐるが、當の今井氏は出迎への記者に
六十名馘首したとか、色んな人から聞くが僕は知らん。社長を辭めるとか又會社の人件費整理だとか、何れにしても生れ出たばかりの朝鮮土地改良にそんな事を考へるのは殺人罪に値するよ。色んな噂が立つものだねと輕く受け流して隨行の人々と共に朝鮮ホテルに入つた（寫眞は京城驛頭の今井氏）

金兌換停止
緊急勅令
廿八日公布

【東京電話】銀行券の金貨兌換停止に關する緊急勅令案は廿七日の閣議本會議で決定することになつてゐる、政府は閣議の御下渡しを待ち同日樞府臨時本會議又は持廻り議で金兌換停止緊急勅令の執行の件と共に決定、二十八日公布卽時施行されることゝなつた

御下賜金傳達方を
總監に依賴
在滿同胞救濟に
中央朝鮮協會から

【東京特電】中央朝鮮協會では二十六日正午東京中の今井田政務總監を招き在滿朝鮮人の救濟に關し意見を聽取した後、さきに賜はりたるかしこき御下賜金二萬圓の傳達方を依賴した

外交部長に
陳銘樞を任命

【南京廿六日發電】行政院は辭職した陳友仁の後任として今朝陳銘樞を外交部長に任命した

ボ議長と
兩代表會見
秘密會散會後

【ゼネヴァ廿六日發電】聯盟理事會は開會後約二十分間日支紛爭を進めたのち午前十時五十分公開理事會を閉ぢ、日支代表退席して十一時より別項の如く十二ヶ國秘密會議に入り滿洲事變につき審議し午後零時半散會したが、ボンクール議長は今夕刻顏惠慶代表をホテルに招きその後更に日本側と會談の筈で、佐藤代表は午後六時ボンクール議長に、同七時には英國代表セシル卿と會見の約束をなした

選擧戰線
法相肉薄す
小泉氏の牙城を陷れやうと

【東京電話】貴族院議員を辭した法相鈴木喜三郎氏は廿六日午後四時郷里神奈川縣第二區に立候補屆出をなした。同區は定員四名で小泉又次郎（民）小野重行（民）川口義久（政）片山哲（社民）等前代議士の地盤で、民政側では之に對抗して岩切重雄氏を立たしむることゝなつてゐる鈴木小泉兩氏の對戰は意外の激戰となるであらう

無產黨同志討
松岡麻生兩氏

【東京電話】東京五區から社民黨松岡駒吉氏が突如立候補し大衆黨の麻生氏と無產黨の同志討となつた

京城府豫算
查定始まる

京城府昭和七年度豫算査定會は廿五日より開始されたが、一般會計特別會計全部を終了するまで約十日間を要し、來月五、六日頃終了の豫定である

重光公使
急遽歸任す

【東京二十六日發電】重光公使は時局急迫のため急遽歸任するに決し廿七日夜東京發上海に直行することに決定した

百武次長
上海へ引返す

【漢口廿六日發電】百武軍令部次長は二十六日午後四時驅逐艦『睦月』で當地着の豫定の所本省よりの招電により急遽途中より引返し上海へ向け下航した

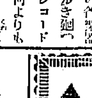
閣議決定人事

【東京電話】廿六日の閣議で左の人事を決定した
製鐵所理事　寺尾進
任商工省貿易局長兼臨時產業合理局事務官（二等）　鑛山監督局長　吉田繁二郎
任製鐵所理事　貿易局長兼臨時產業合理局理事　川久保修吉
免商工省貿易局長　檢查官　河本文一
任會計檢查院部長（一等）　會計檢查院部長　今泉國太郎
依願免本官

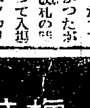
人

◇大原龍三氏（本府行刑課長）新任挨拶のため廿六日來社
◇土居寛申氏（西大門刑務所長）同上
◇多田英治氏（平北衞生課長）廿六日入城朝鮮ホテルへ

南山蛙



◇……セール商會京城支店の總務部長からビクター部長にと進んだ松方公一門の松方錦雄さん純粹の江戸ッ子だけに言葉の調子から頭然スマート、夜な／＼府內の各喫茶店を步き廻つて、レコードの賣行模樣を聽くのが何よりも嬉しい彼氏の商賣であり自慢だ、その齒切れのよさに各店主ともスッカリ惚れ込んで、レコードの宣傳に大車輪とある。かうなると『言葉』といふものも案外商賣に大切な役割をつとめるから不思議だ……



◇……一寸した拍子でひどくあわてる癖のある第一高女の大野勇之助氏だが、廿五日朝も、京城に歸つて來たセルミニスト渡邊姉妹を迎へるために京城驛に驅けつけ、入場券を買つたまではよかつたが、さて改札の際になつて入場券を係員に示すのをスッカリ忘れて、大威張りで改札口を通り拔けんとしたので、係員の方が面喰つて『入場券を』。大野さんもやつと氣がつき無邪氣にパス、あとで同氏『あんなにあわてた所を生徒にみられては…』と冷汗ビッショリ……。

鮮滿ノ權威
味噌　ヤマミルマ　醬油
美味・芳香　廉價・德用
朝鮮平壤府　宮川釀造所

內科胃腸科　腦神經病
北島醫院
京城本町四丁目百五十五番地（電話本局二三七四番）

東萊溫泉場
新館落成　溫泉御旅館　清楚閑靜
蓬萊館　電話五番
▲內湯完備家族湯五個新設

麻撚絲各種工業用
麻製ミシン及手縫絲
綿撚絲各種工業用
カタン絲ミシン用
小荷物小包結束用
帝國製麻株式會社製品
帝國製絲株式會社製品
朝鮮專屬販賣部
愛國商行
京城府黃金町二丁目　電話本局三九〇四番　振替京城五九九五番
（特種品製作御希望ニ應ズ　多量品ハ內地工場ヨリ直送致候）

大學病院　醫專病院　赤十字病院　各道立病院
指定用達
京城本町一
中村眼鏡店
電話本局一二七番　振替京城三四六番

カスミ網
京城明治町一丁目（交番前）
秋岡商會
電話本局四九〇番　振替京城三二五六番

資本金57,500,000圓
積立金65,450,000圓
京城府南大門通二丁目
第一銀行
京城支店

社說
轉機に立つ半島農業
朝鮮の特殊性を再吟味せよ

一昨年の豐作飢饉につゞく凶作飢饉の二重壓下に、内地、外地農村は等しく負債と困窮が累積しながら未曾有の窮乏時代に當面したが、特にわが半島農村は在來朝鮮農民度とその土俗的慣行とを無視し勝ちた農政から流露する内地延長主義乃至内地本位主義の特殊的影響によつて一層深刻なる不況の打撃を蒙らねばならなかつた。偶々昨年末の金輸出再禁止の結果穀價の騰貴によつて微かに愁眉を開くに至つたとはいへ、半島全農民の六割余におよぶ細農階級は時既に手持穀物皆無の状態であり、更に又農村必需品特に肥料の急激な昂騰の結果、農村不況の不安と脅威は寸毫も退除せられて居ない。斯る現實に直面し、農村恐慌の一般的根因たる組織と經濟の機構的缺陷を檢討してその對策を講究する事は、もとより内外共通の刻下の急務であるが、半島の農村恐慌に拍車を加へつゝある特殊事情を再吟味して特殊對策を考慮する事はさらに一層重要であると云はねばならぬ。

◇

最近の農村恐慌に對する一般的對策としては、もとより生産費節約の消極的增益と收穫率增大による積極的增收の二途を出でないが、更にその具體的方法として或は經濟の自給自足的多角形化が提唱せられ、或は肥料の共同購入、農産物の共同出荷その他農村部落民の共同經濟化が要請せられ、わが朝鮮においても既に夫々の一部實現を見て居る。而してこれ等農村部落民の共同經營化を規律する朝鮮產業組合令は、徒らに内地産業組合法を模倣延長し、しかも信用組合側が管掌して共同金融の機能を發揮し、他面に於て朝鮮在來の土俗的慣行として共同精神に立脚したから自然醱達を遂げた幾多の契を無視して居る如きは、内地延長主義農政の最も顯著な例證の一斑であると同時に、改訂の最も急を要する問題である。

◇

總督府施政の當初から、農業は半島産業の樞軸であり大宗であると稱揚して、當局は農事改良に、耕地擴張に、水利施設に巨資と全力を傾注し、隨つて半島農業は併合以來飛躍的發達を遂げたのであるが、その反面に於て却つて農村經濟の逐年的疲弊、自作農の漸落及び小作農の貧困化と之に伴ふ農村舊慣の衰退すべき事態を現出して居る。斯る傾向を招致した原因は固より二、三に止らないが、特に拍車を加へて半島農村の全般的衰退を助長したものは、曾ての産米增殖計畫に基く水利事業であつた事を看過してはならぬ。三億二千餘萬圓の投資によつて、三十五萬町歩の土地改良と八百十六萬石の增收を豫定する産米計畫は、國際貸借問題解決と、内鮮米穀需給の見通しから企圖實現せられたのであるが、畫一的の水利事業は地方的民度乃至土俗的慣行を無視し、特に畜作偏重の結果は、米の主要需要が内地に局限せられて居るために、朝鮮の農村をして徒らに内地農村に依存隷屬せしめた。換言すれば産米計畫の具體的内容は半島農政における内地本位主義の最も端的な表現であると強調しても決して過言でない。

◇

時恰も滿洲事變は近く終熄を告げ、滿蒙一國は新政府の秩序ある統制下に産業の全面的勃興を見んとして居る。特に滿洲における畜作は頗る有望視せられ、しかも在來朝鮮の畜作に劣らずして、一ケ年二億石乃至三億石の産米高に達すると同額の投資に依つて事け決して困難でないと傳へられて居る。斯く如き所論は勿論過ぎていとしても、帝國食糧問題、地價の將來に鑑し現實問題の問題ではない時は、充分に實現の可能性と必然性を豫見し得られる。果して然らば滿洲畜業の勃興は朝鮮農業の被害に恐慌を齎し、さなきだに死病に瀕して居る半島農業は、かくて急角度の方向轉換を要請せられて居る。我等は此の際、斯界の諸權威が協力一致して朝鮮自體の誠を新にし、内地延長主義、内地本位主義その他一切の誤謬における過誤を清算し、半島農村更生の途を把握せん事を特に强調して巳まぬものである。

住み好い土地を求めて 府邑人口の動き
增加の筆頭は釜山次で京城 仁川だけは却つて自然減少

產めよ、殖えよ、半島の人口は年々增加して行く一方だが、昭和元年より五年に至る最近五ヶ年間に於ける十三府、四十一邑に於ける增加數を見るに、府に於ては總計二十七萬三千三百八十三人を增し、邑に於ては總計十四萬三百七十四人を增加してゐる。十三府（京城、仁川、開城、群山、木浦、大邱、馬山、平壤、鎭南浦、新義州、元山、咸興、淸津）の總增加數二十七萬三千三百八十三人中自然增加數は二萬七千九百五十六人、移住增加數は二十二萬六千百五十八人に達してをり、此の移住增加數の中には行政區域の擴張に伴ふ人口增加數をも含んでゐるが、朝鮮の

都邑の特徴 が消費都邑で

生產都邑として見るべきものが少いので、移住增加は割に大ならざる現象を示してゐる。各府を通じて人口增加數の最も大きいのは釜山府の六萬七千百九十三人で、第二位が京城府の五萬二千七百十五人、最も少いのは開城府の三千九百二十九人と群山府の四千九百三十四人である。この中自然增加數の筆頭は京城の一萬二千五百八十一人、第二位が釜山府の六千七百四十二人、最も少いのは仁川府で、最近五ヶ年間に三百十人の自然減少を示してゐる。移住增加數の第一位は釜山府の六萬七百二十四人、第二位が京城府の四萬百二十八人、大邱平壤の二府も相當の增加數を示してゐる。人口自然增加の少い淸津新義州及び自然減少を示してゐる仁川は

配偶者のない 支那人勞働者

の多い地方で、又移住增加の多い都市は產業の進展目ざましく、文化設備、行政機關の完備等人の集り易い條件を具備して居り、これに反して移住增加の少い都市は膨脹力乏しく、各種產業の乏しいことを物語つてゐる。

更に全鮮四十一邑を見るに最近五ヶ年間の人口增加數十四萬二

氣候もよく 經濟の發達

百七十四人中自然增加數は四萬七百六十九人、移住增加數は九萬九千六百五人となつてゐる。增加數の最も大きいのは全州邑の一萬六千八百六十五人、次いで大田邑の一萬二千四百五十五人、最も少いのは慶州邑の四百八十七人、自然減少を來したものに安州邑の一千五百五十八人、義州邑の一千三百十四人等がある。尙自然增加の最も大なるは濟州邑の三千九百二十八人、最も少きは三浦邑の二百七十九人である。增加した濟州邑、安州邑、尙州邑、鏡城邑、麗水邑等の各地は

し、文化の進んだ土地である。

減少した三浦邑、永登浦邑、慶州邑等は何れも配偶者少く男子勞働者の多い地方である。一方移住增加の最も多いのは自然增加の場合と同じく全州邑の一萬五千百七十三人が筆頭を占め、最も少きは同じく慶州邑の七十九人である。移住增加の多い全州、大田、光州、麗水、淸州及び最も移住數の少い慶州並びに却つて減少を示してゐる淸州、安州、義州、江界等の增減の跡を見るに何れも產業交通機關に影響されてゐる所は非常に多い。全州、大田、光州、麗水、淸州等は鐵道道路の便が最近殊に發達し經濟的に伸び得る充分の可能性を帶び、減少の邑にはこれと反對に單に古都としての存在を保つものや他の都邑の發展に妨げられて衰微して居るものである

上院訪問の佛國大統領と首相

ブリアン外相の辭任に依つて總辭職したラヴアル内閣は其一部を改造して殆ど居据りの協力内閣を組織したが、寫眞は第二次ラヴアル内閣組織後大統領ヅーメ氏（左）と同道し上院に赴かんとするラヴアル首相（左より二人目）

京城電氣問題よ 何處に行く？ 【四】
―折角出來た代案も迷案に近く―
踊らうにも踊られぬ

十四議員が飛出した直後、殘留議員は今後の電氣問題に就き考究し監督官廳の意向を聽取するため肥塚、山中、波多江、森安、渡邊、野村の諸氏が委員に選ばれて松本道知事に面會した。恰も愈々押詰つた三十日の出來事で、知事は山本遞信局長、今井電氣課長、井上府尹を立會人として代表委員と會見した

◇ ◇

知事の意向は『京電は一商事會社ではあるが、社會公共的の獨占企業であるから、當局としても多數の府民の利益のために相當の發言をする』といふのにあつたため、委員は頂端退出、私等のもとにおいて公然と同一なる効果を擧ぐべき代案作成に努力した。然るに出來上つた代案なるものを議員懇談會に諮つたところ、十三議員は如何なる事情によるものか、今なほ公然の發表はされず、更に二議員を誘つて懇談會の席上から退場した。殘る廿九議員は府營代行案なるものに賛成し、府民多數の意志を代表するものなりと呼稱し、井上府尹を道作れとし、第一次監督官廳たる松本京畿道知事の手許に代案を提出した。それは暮色も迫つた去る廿二日の午後六時のことでその翌廿三日廿九議員連名で陳情書を發表した。

◇ ◇

その代案の内容については府民諸君の耳新たなことであるから、ここに重複を避けるが、その條項の中には理想論としては兎も角、實現困難として、現行法令の範圍内においては實現の可能性のないやうな條項もあつた。然し乍らそれ等の要求條項は全然無理無謀なものでもなく、電氣、ガス料金の値下げも如き、郊外電車線區間の統制等府民の望むところのものであつた

◇

このやうな妥當な要望の中に一寸した迷論が多々散見されるのは遺憾であつた。然し乍らそれ等の要望は總督府に對して府民の重みを輕くしたことは實に懸念であつた。識者は『グレシヤムの法則』を誘つて仕舞つてゐた』果して識者はこの代案の内容をみて双手を擧げて賛同しなかつた。踊つてみたい條件もあつたが、惡押にも踊れない條項もあつたからだ

知事が乘出して 近く京電と交渉する
會社側ではまだ問題にせぬ

廿九議員によつて提出せられた第一次監督官廳たる松本京畿道知事の手許に提出せられた京城府の電氣事業府營代行案につき同知事は今後の遞信局長に照會し、大體電氣事業表向に屬するものは遞信局長に送付し、その他は知事自身會社と交渉の任に當ることとなる模様である。一方京電の定期株主總會は廿七日東京本社において開催せられるが代案作成の遲れた為め未だ何等の直接交渉は讓者間に行はれてゐないから、この問題は今期の總會には話題とならぬらしく、從つて會社側としての態度も今後相當の時日を經過してからでないと決定しないものと見られてゐる

供給不足から 米價先高見越し
仁川の大商内目立つ

本年の内地に於ける飯米の需給は内鮮の不作により五百萬石以上の不足と目され、一面その不足を補塡すべき外米の輸入を政府は自由制とせず、特許制としてゐるため外米輸入は頗る振はぬ。之がため先高を見越す米商の正米思惑と大鮮米會社が日歩一錢五厘といふ低利（内地は一錢八厘乃至二錢一厘）で入庫米に銀行を經て金融してゐるから鮮内主要地の倉庫は三百萬俵に近いと云はれてゐる。而して此の三百萬俵の内少からざる正米は各地取引所に賣りつながれてゐるけれど商米價は漸騰を辿りつゝあり、之は勿論内地の不作供給見込みと犬養内閣の積極政策から來てゐるのだが、いかに米に對する思惑の旺盛を加へ來たつたかといふ事は朝鮮取引所の仁川支店の賣買高に見ても判るが、最近の商況は期米で閑散な同月に毎月平均千萬石内外に達し、大正十二年度以來の商盛といふに見ても知れる。更に米界は供給不足が現實化し各地在米に減り足るが一向いたら目ざましい相場を出しはせぬかと云はれる

本府辭令 （廿五日 發令）

兼任本府技師 本府營林署技師 伊藤百次郎
兼任本府技師 本府技師兼本府林業試驗場技師 摺澤 定吉
任本府技師（三等） 山林部勤務を命ず 本府道技師 大羽榮次郎
任本府技師（六等） 山林部勤務を命ず 本府技師 木谷 重榮
任本府道技師（三等） 慶尙南道在勤を命ず 本府技師兼本府水原高等農林學校教授 石田 常英
任本府道技師（三等） 慶尙北道在勤を命ず 大河內有哉
任本府道技師（五等） 平安南道在勤を命ず 江頭 虎雄
任本府道技師（二等） 新義州營林署長を命ず 井戶 正
（慶北）本府道技師 京畿道在勤を命ず 山本 榮
慶尙北道在勤を命ず 李 源甫
任本府理事官（四等） （京畿振威）本府郡守 本府屬 安 理 護
任本府郡守（八等） 京畿道振威郡在勤を命ず
京畿道成州郡在勤を命ず 金 振 玖
朝鮮產業技師 （各道）同 江藤 虎雄 大河內有哉
（各道）本府道技師 田村 義男
（觀測所）本府技師 神木 啟一
依願免本官

太平漫語

青訓線の終端港については、滿鐵はまだ全くの白紙だといふが、これは白々しい。地圖に赤線くらゐは引つぱつてるに定まつてる。

◇

朝鮮の意見を全く知らぬといふが、これも本音ではない。淸津と雄基の兩港併用論などは、地元よりもくわしくご承知のやうだ。

◇

だが、嘘にせよ、ほんとうにせよ、朝鮮は、終端港さへ早く定まれば文句はないんだ。終端港を定めるには、吉會線から早く敷設して呉れゝば文句はないんだ。

◇

滿鐵總裁の候補で、赤字の鐵道局も有難に入つてゐる。大發電所には、線も道のりも遠い朝鮮だが、滿鐵総裁には、幸に援護してゐる。

◇

新安州で殺人、仁川で强盜、大田で心中。慶び多くて年が暮しい歲、お陰さまでお互に不自由ありません。

原料、動力低廉で 滿洲の工業有望
戸島祐次郎氏談

滿洲旅行から歸城した京城商工組合聯合會理事戸島祐次郎氏は滿洲事情について左の如く語る

今回の旅行で主に奉天、大連、長春を視察したが

新國家の 建設は着々進捗し四月頃には旗上げするに至る模樣で、官統帝を大統領に戴き各部院長には行政に職式的、司法に通欣的、臨官に翻惠的、苛濛に干渉的、交通に丁鑑修の舗を擧げられてゐるが支那民衆は共和主義に反對して帝國主義が希望してゐるやうだ奉天省は張學良の作つた三百萬圓の借金整理に努めてゐるが、財政狀態を見るに、從來の歲入六千五百萬圓、歲出八千五百萬圓で二千萬圓の不足あり、省では思惑、特產物其他の收入によりこれを補足する模樣で、從來役人の賄賂等のために民衆の負擔する金は年額一億五千萬圓に上り、歲出八千五百萬圓の内七千六百萬圓が張學良の軍備に充てられてゐたが、今後は歲入六千五百萬

火保料率 は非常に低率で一例を示すと大連、奉天では一般の一等地が百圓に對し七錢乃至十錢であるから朝鮮の十八錢に比し格段の差がある

米の產額 は撫順米四萬石、鐵嶺米二萬石、奉天米二萬五千石、開原米九萬石（今年は開原十二萬石）で南滿洲では大體二十萬石の精米が産出する、價格は出來秋に於て九圓見當、現在十二圓見當であり、朝鮮及内地に輸出する場合に、石につき出港運五十錢、輸出稅五圓、川渡料六十錢乃至八十錢、合計六圓餘りを増すことゝなる今回の事變によつて奉天には相當居が餘り、旅館は何れも滿員となり閣下にまで寢てゐる有樣で、その數は五百名を突破してゐる

噴泉
十五字詰五十行以内原稿に住所姓名明記の事、但掲載上匿名は隨意 採否は社内專任に依る 原稿は返却せず

この不潔！公衆洗濯場を設けよ

病院の洗濯水や鍾路の流し汚、その他あらゆる汚水を吸收してゐるのが京城府内を流れてゐる小川である。これがいかに京城の都會美を害してゐるかは、日頃府民の眼に映つてゐるだらうが、これは實く排水から。私はこの汚水がいかに非衛生であるかに戰慄する。汚水と共に流れる糞尿、河底に沈殿する汚物のことを考へると、全く嘔吐を催したくなる。更に私が戰慄を禁じ得ないのはこの汚水が府民の洗濯の水に使はれてゐることだ。清潔のために洗濯する衣服が不潔極まる汚水で洗はれるのだからたまらぬ。之では洗濯の目的が正反對になるばかりではない、その害こそ恐るべきものがある。から思ふと、平常府民の一向無關心でゐることの問題も、實は府民にとつての重大問題であると思ふ。

この意味から、私はまづ公衆洗濯場の設置を急務と考へる。京城府がこれを設置するなら場も經營だが、それが出來なければ委任經營でもよい。この場合は使用者に低廉な一定の料金を徴收してもよい。要はこの戰慄すべき汚水の使用から府民を救ふことである。洗濯場の設置は都會美を傷けるといふ議論もあるが、今日のやうに府内を汚水の放流に任せて置いて、洗濯場ばかりが都會美を傷けるといふのはおかしな話ではないか
（公衆洗濯場設立の急先鋒）

◇株式◇
大阪短期後場引

	引	高	安
大新	合へ	合〇	合八
鐘新	九兴	九七	九三
日産	四八	四一	四〇
東新	三九	三五	二九

期米

朝取短期後場引

	引	高	安
朝取	三一	三一	九〇
朝新	三〇	二一	三〇
大新	合三	合〇	一三
東新	三三	三三	三三

各地期米後場止

下關二五、四四▲名古屋三五、四九▲金澤三二、二五▲熊本二二、九四▲大阪最終氣配七十七錢（…）安

任本府營林署技師 本府營林署 （…） 松井秀之助
試驗場技師 本府技師（四等）
江界營林署長を命す 田村 義男
朝鮮產業技師に任す（七等） 京畿道產業技師に補す 田中 平次
朝鮮產業技師に任す（七等待遇） 慶尙南道產業技師に補す 横山 顯雄
免本官、全羅南道在勤を命す 本府屬兼本府林業試驗場 岡部甲子雄
任本府道理事官（七等） 慶尙南道在勤を命す 本府屬 新藤 保利
任本府道理事官（七等） 全羅北道在勤を命す 本府屬 江頭 義盛
任本府道理事官（七等） 咸鏡南道在勤を命す 同 大西 勵治
任本府道理事官（七等） （平南）本府道理事官 平安南道在勤を命す 安田 厚淳
（咸南）本府道理事官 京畿道在勤を命す 後閑 健

ぢ專門（入院隨意）
京城府岡崎町七番地
野崎肛門醫院
電話龍山九九三番

驛を護る我が警察官（安奉線秋木莊驛にて）

壯烈！悲壯！ 鬼神も亦哭せん

古賀大佐以下戰死の眞相 親泊中尉涙を揮つて書く 房子未亡人への便り

武人の亀鑑、古賀聯隊長以下の錦西に於ける忠死の情況は何人も未だ其の委しい消息を知りたいと望んで居る所であるが、偶々激戰直後の十二日、十里未だ血腥い戰場から故大佐の忠實なる部下親泊中尉が涙を揮つて、房子未亡人に宛てゝの當時の眞相を委しく認めた便りが二十二日朝配達された、古賀大佐、米井少佐、野口大尉其の他忠烈な士の悲壯な最後の模樣が彷彿として躍動し、誰か涙なくしてこれを讀み得るものがあらうぞ…あゝ錦西城外恨みは永へに盡きず、たゞ涙滴を以て忠魂を弔はん哉（、）

眞に悲しい御便りを認めます、隊長殿は壯烈なる戰死を遂げられました、米井副官、野口中尉當番の上原たち其他隊長殿の忠勇なる部下は隊長殿を取卷いて折重つて殉死を遂げられました

奥樣、胸が迫つてペンが進みません。而しどうしても早く事情を御知せしたいと思ひまして勇を鼓し涙を揮つて書いて居ります、申上げたいことは澤山あります。而し此處には單に當時―戰死を御遂げになりました悲壯なる時の事のみ御知らせします

一月九日錦州出發しまして、當日早速匪賊との激戰がありました。之を擊散し當夜は熊嶽寺と云ふ部落に泊りました。翌十日今日こそ大戰鬪があると思つたのでしたが錦西城は吾が皇軍の威力に恐れをなしたのでせうか、日の丸の旗を掲げ喜こんで迎へたのです

隊長殿は軍旗を押立て先頭に立つて堂々と入城され入城後は隊附で部落の有力者を集め皇軍の使命を堂々たる訓諭によつて述べられたのでした。一月七日歩兵の一小隊（石野中尉）輜重の一小隊（松尾少尉）が糧秣十日分持參して來て呉れましたが當夜四千五百の匪賊の夜襲を受けました。吾々の準備は充分できてゐたので三回も突擊をやつて之を擊退しました。一月八日匪賊は迫擊砲を使用して錦西城の附近には思ふたより以上の澤山の賊が居ることを知り之は一大事と感づいてぐずぐずしてゐると騎隊全員全滅になるかも知れぬと思ひました。八日の晩は若し敵の來襲があつたら白刃を揮つて切り込む覺悟で皆着物を引掛け水盃をして匪賊を待ち受けました。然るに當夜は何事もなくすみましたが愈々愚圖々々して居ると此侭全滅の色が濃くなりまして

九日にはどうしても吾々から出掛けて行つて敵に痛擊を與へる必要を感じました。斯くて九日には朝早く輜重を錦州に歸し殘つた者は余裕を除しても吾々の意氣を示さねばならぬ態勢で午前九時村上中尉、森下少尉以下二十名を軍旗の守衛に殘し（牧島主計も殘りました）隊長以下五十餘名に歩兵一小隊、錦西城を出發したのでした。隊長殿はすつかり御覺悟の模樣で何時も召して居られた重い防寒外套、防寒靴を脱いで輕裝され吾々も極めて身輕な装束になりました。吾々も今日の戰は容易ならぬ覺悟だな、親泊！』と申した言葉は忘れられません悲壯なる隊長殿の胸中には悲壯なる決心が秘められ一同は必死の覺悟を胸中にひしめかせ野口さんが『今日こそは愈々死ぬ』とすつかり覺悟を定め出發の際に野口中尉殿と水盃を酌み交し當て西の方に向ひました。城門を出て半道もすると前方の部落から彈丸を浴び、上坡子と云ふ部落の前にある高地を歩兵で攻擊し之に徹底的打擊を與へました

其の南方面（祖士壩高地）では歩兵の有野小隊が苦戰し我々が左に殘した錦西の城內も圍まれた程險なので隊長殿は圍を破つて早く軍旗の許に赴かうとせられたのです

而し歩兵の苦戰を見過す譯にいきません、又歩兵小隊長の重傷も知りましたので私の一個小隊を後から歩兵の方にやられたのです。つまり隊長殿は中原、野口、親泊の三小隊、星野機關銃隊の中山田、中原、親泊で歩兵の方にやり隊長殿自身で野口小隊と星野機關銃隊だけを引提げ錦西城の軍旗の下に赴かうと決心された樣子でした、丸山は歩兵小隊長戰死を聞き、其代理で歩兵を指揮し山田大尉殿も亦歩兵の方へ行つて居られ、橘さんも歩兵の方でしたので、隊長殿の手許には極めて小數の人が御供して居たのです

隊長殿は此小人數を以て錦西の西の方遠く來られた時部落內の高い樹から又其の下にある部落外から雨の樣な彈丸を浴びせかけられましたが少しも怯まれる事なく小人數を以て眞先に敵中に躍り込まれ其他の面々又後を逐つて敵中に跳込みました

其隊長殿は高い樹の上から擊ち下す彈丸によつて名譽ある戰死を遂げられたのでした。傍にあつた副官殿は敵の包圍の中で而も彈丸の雨の中で馬から降り隊長殿を抱かれようとした時後の敵から擊たれ隊長殿をかばふ樣にして折重なつてたふれ上原上等兵亦其上に折重なり其他從ふ者は盡く隊長殿を中心として死も隊長殿を守る如く引くなつて重なり合つて悲壯なる戰死を遂げたのでした。之を見た野口中尉は部下小隊に『隊長殿に殉死するんだぞ！』とばかり此憎らしく隊長殿を擊つた敵の居る高い樹の眞下に行つて自ら兵を引張り高粱の枯葉を集めて火を點ぜられました。燃物が足りぬので更に『それ』とばかり燃物を取りに行かうとせられた時、矢張り高い樹の上から擊ち下す彈丸により『萬歳！』とばかり戰死されたのです。此の敵に對し下の方から機關銃を以て敵を擊ち上げてゐた、星野大尉殿亦兩足に彈丸を受けながら指揮する有樣で隊長殿の傍にゐた將校、下士兵殆んど傷つき或は戰死されました

此事をちつとも知らずに戰死した歩兵の小隊長と足のおそい歩兵部隊を助けながら後から來た山田大尉、中原中尉、丸山中尉と私は彼方の村から打振る日章旗を見てとんで行つて其急難に赴き隊長殿を擊つた敵が炎にまかれて苦しんでとび下りるのを盡く切り殺し更に軍旗の危急を救はねばと錦西に向つて猛烈に攻擊しました、其際丸山は右腕をやられながらも進めくとばかり血刀を引提げて城門に向ひ私は右の方から圍を破つて漸く錦西城に入ることが出來ました

重傷の米井副官が隊長殿の最期の御言葉は、次の樣だつたと申して居られました

『もう何も云ふ事はない。たゞ此匪賊を徹底的に、討伐せよ。萬歳！』

之が鬼神の樣な立派な人格者、隊長殿の御最期の御言葉です。隊長殿がわづかな手兵を以て速かに錦西城を突破して軍旗の危急を救はんとせられた事、眞先に軍刀をふるつて群る敵中に躍り込まれた事、僅な兵力から更に角歩兵小隊の重圍を助けよとばかり二小隊も増援された事、尊鬼神もなく壯烈なる悽壯苛烈なる決心勇敢なる御行爲は凡く首山堡に於ける橘中佐の行爲と共に永久に日本の美しい歷史として後世に殘るのみならず、國民を刺戟して國威を隆昌ならしめるものと思はれます

副官殿又最期迄任務を果され隊長殿を雨敵の彈丸中に抱きおこされ最期の介抱をせられた事もまた美しい話として殘る事でせう。副官殿は重傷のまゝ錦西城に入られ十日午前三時に息を引き取られました。その時の最期の御言葉

『副官として最期迄隊長殿のもとにあつて隊長殿に殉死するのは本望だ』

『隊長殿に御綵を差上げたか』此美しい心情何と申し上げたらよいでせうか。又野口中尉は

『隊長殿に殉死するんだぞ』と最期迄部下を勵まされました。此戰鬪で隊長殿に殉死せる者十有五名、負傷者約二十名であります。隊長殿が萬歳を唱へられての御最期は丁度九日午後三時つかり、場所は西部錦西の部落內。野口中尉は午後二時二十分同じ場所で御最期でした。吾々が錦西に入る前迄村上中尉は僅に二十名の部下を以て正午から四時間以上も五六百の敵の攻擊を支へ遂に軍旗を完うする事が出來ました。再後申上げたい事、書きたい事は澤山あります。而し胸が迫まります。眼がくもります、取敢ず之丈の事を申上げます。星野さんも兩足が動けなく丸山は右手が利きません思ひ掛けなく、吾々のみ生殘り此御手紙を認めます

副官殿、野口中尉殿の奥樣にも後程おくやみを書きたいと思ひますが取敢ず之丈の事を御知らせ願ひます

坊ちやん！お嬢樣。隊長殿の御最期は誠に武人の鑑、軍人の鑑でした。廣瀨中佐、橘中佐とも比すべき立派なものでした、何卒御安神下さい

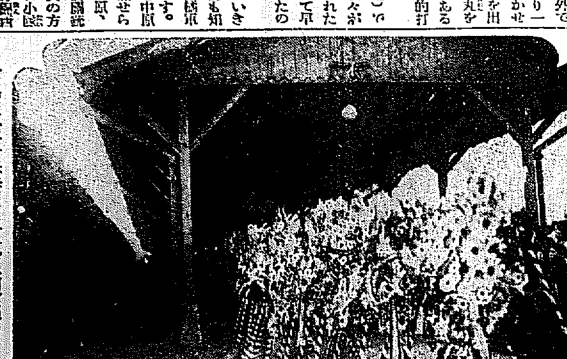
御悲みにならぬ樣願ひ上ます。吾々も今日で四晩も眠らず何ます。敵に對し降服し或は仕事してゐます。いづれ又大きな戰鬪があつたら、隊長殿の御讐をして行きたいと思ひます。今始めて飛行機で連絡が取れましたから之だけ申上げます。私の家の奴にも此手紙を見せて下さい

十二日　　親泊中尉

奥樣

附記

取り急ぎ事情のみ御知らせするので亂筆は御許し下さい。未だ我々は敵の彈丸の中にゐるのです。我々の處へ糧秣を運んでくれた輜重隊二十名も全滅の模樣です



古賀大佐等の遺骨通過の日 咸興驛を埋めた花輪

師團移駐の寄附金決定

松井、內田兩氏は 陳情の爲め東上

【平壤】朝鮮兵備充實西鮮期成會の松井、內田兩氏は中央要路に平壤へ師團設置方陳情の爲廿五日午後十一時五十八分平壤驛發列車で多數府民の見送りを受けて出發したが兩氏は京城に於て朝鮮軍司令部に當局を訪ひ平壤府民の熱誠を陳情の上廿六日夜京城發東上した尚出發前の廿四日には松井、內田兩委員は府廳に阿部府尹を訪ひ種々打合せを爲し廿五日午後二時から阿部府尹、松井、內田兩委員は道に懸案の師團移駐の際平壤府の負擔すべき寄附金額を決定したがその內容に就て公開するに寄附金は知事府尹から陸軍へ申込まれるもので其の額は七年度一ヶ年なれば〇十萬圓（〇は數字を意味するも特に秘す）七、八年度なれば〇十萬圓、七、八、九年度なれば〇十萬圓、七、八、九、十年度なれば〇十萬圓と四通りに決定した由である

道議員視察

【公州】忠南道道議員中の警察は地方狀況視察の爲め二十七日公州發[illegible]傷病兵の慰安をなし歸途鳥致院を視察して二十八日歸公の豫定

溫井里の園遊大會

【溫井里】高城長箭溫井里の同好者等により二十三日正午より萬龍閣大廣間に於て園遊大會を催した參加人員三十五名の多數にのぼり接戰を演じた入賞者左の如し

▲一等佐久間▲二等勢力▲三等坂木▲四等佐久間▲五等二城▲六等二城▲七等山木▲八等石門▲九等川西

鎮南浦支廳の存續又危ぶまる

府會議長等公會堂に集合 各地と提携を策す

【鎮南浦】鎮南浦法院支廳廢止問題は議會解散に依り取止めになるものであると納得し漸く愁眉を開いたのも束の間又もや雲行きが怪しくなつたので又も鎮南浦府民は支廳廢止に脅えてゐるが之れが善後策協議の爲め鄭川府會議長、高橋同副議長、鈴木平南議會議長、張府會議員等は二十五日公會堂に會合、長時間協議の結果鎮南浦と同樣の運命に置かれてゐる全鮮各地の法院支廳所在地の地方民と協力運動を起し不府をも動かし支廳存續を期することになり即席に於て地方民に對し打合せの電報を發したが各地より返電到着次第直ちに代表委員を擧げ各地と提携猛運動を起すことになつた

楚山も存續運動

市民大會を開き 陳情委員を送る

【楚山】平北楚山法院支廳廢止の議に市民は二十五日來寄り寄り協議中であつたが二十三日公會堂に市民大會を開催し委員を上城せしめ法院支廳存置擁護の猛運動を開始することに滿場一致可決し委員は近く楚山郡護上城の筈である

慰問金募集 素人演藝會

【鐵原】鐵原青年團發起、各團體後援のもとに在滿軍人竝に遺外警察の將士慰問金募集の素人大演藝會を二十三、四日妙樂座で開催したが非常な人氣で兩日とも滿場に札止滿員といふ盛況であつた

七九の耐寒行軍 鳥致院に來る

【鳥致院】龍山歩兵第七十九聯隊將卒百餘名の耐寒行軍は廿五日午前十時五十五分鳥致院驛着列車で

一日一食の 水粥も取り兼ねる

慘憺たる咸南端川郡の凶作 六分一は空家となる

【咸興】廿五日端川郡の凶作地視察から歸任した日野咸南社會主事は慘憺たる同地方の窮民の生活に就いて語る

今回視察したのは端川郡新昌、福貴、何多の三箇面であるが同地方に於ける窮民の生活狀況は實に目も當てられぬ慘狀で

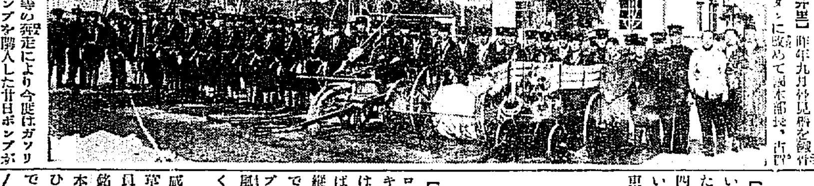
窮民の常食 は馬鈴薯から澱粉をとつた殘滓に少量の粟をまぜた水粥で少し余裕のある者が二食、普通の窮民は一日一食もとりかねて居る。最も悲慘な何等食料とすべきものもない何多面の山間に入れば市街まで四里五里の道を男で四束五束、女なら二束か三束の薪を背にのせて運び之を一束僅か二錢內外の金に換へ稗や粟を買ひ日暮りして居るが斯うして外出出來る者はまだ余裕のある部類で

衣服がない 爲に外出さへ出來ず冷いオンドルに家族を抱へて居る者もある。水下面、北斗日面地方は砂金採集のお蔭で稍余裕のある生活をして居るがそれでさへ三月四月まで食料を持續し得る者は極めて少數で大部分は借金で食ひ繋ぐ外ないが一般に食料の缺乏した同地では春窮期はその借用も困難と見られてゐる。斯くも悲慘な世相を現出した原因は昨年

不順な天候 で農作物の發育が極めて不良であつた上に例年より降霜が二十日も早かつた結果で今に立枯れの農作物が淋しく立つた儘殘されて居るが同地の有志に救濟意見を徴した處概ね現物給與や直接救濟は望まぬ。何か適當な事業でも起して勞役に依る救濟を望んで居る。當局としても相當考慮を要する問題で高地帶其他へ火田を求め勞働を逐ふて去る者も頗る多く新福面新昌里の如き二百九十四戶の內四十八戶が空屋となつて居る狀況である

麟蹄郡下の 罹災民一萬餘人

【春川】江原道における暴風、氣候等に依る災害狀況は累報の通りであるが、調査後れのため詳細の狀況が未詳の所、この程同郡當局の調査要務に拜ひ漸く眞相が判つて來た。即ち、同郡下の災害はその程度において深刻でない代りに、その範圍は殆ど全郡下に亘り、要救濟者が無慮一萬餘人に達すると云はれてゐる



溫井里消防出初式

【溫井里】昨年九月竹見[illegible]のモダンに改めて鋼木部長、吉野組頭等の奔走により今度はガソリンポンプを購入した廿日ポンプが到着したので試運轉を兼ね廿二日消防出初式を擧行した（寫眞は溫井里消防の出初式）

自轉車と汽車の衝突 踏切を橫斷せんとして

【咸興】二十三日午後八時咸興驛發上り第五〇二號車が本宮踏切を通過の際自轉車で疾走し來つた卅前後朝鮮人風の朝鮮人男が踏切を橫切らんとして自轉車を蹴られ頭部を機關車に激突即死した。調査の結果被害者は咸興府雲興里木炭商洪光植（二〇）と稱し同役は多少醉つて居た關係から猛進する列車の直前を橫切る冒險を試みたものらしい

慰問義捐金 募集好績

【黃州】黃海道社會事業協會支部では本部と相呼應して道內各方面の活動を促し罹難同胞の慰問義捐金募集に努めてゐたが、不況の折にもかゝはらず各方面の同情募集とて集り本道民淳厚、第一回の送金を了へ本部に送金濟みであるが其の後も續々各方面から義捐金寄附あり約千九百圓の多額を超過するの好績を呈したので當局は其同胞愛の發露に深く謝意を表すると共に締切期を延しなし集金送付の分の取纏めを急いでゐる

將兵一同士氣旺盛 木川前谷官から通信

【黃州】さきに黃州府營出滿の二十七名を以つて決議した滿洲派遣隊慰問のため黃州府會議長より打電した慰問狀に對し廿五日木川前谷官より左の如き謝電があつた

御懇篤なる御慰問を感謝す目下將兵一同士氣旺盛御安心を乞ふ

故杉山曹長葬儀 盛大に執行

【安東縣】安奉線沿線討伐方面において壯烈な戰死を遂げた安東守備隊杉山曹長の葬儀は廿四日午後二時より安東公會堂において市內各寺僧侶讀經裡に官民多數參列し安東守備隊儀仗兵は嚠喨たるラッパの前に捧げ銃をなし壯嚴かつ盛大に埋葬された

退潮のスキー場を覗く

朝鮮の高草木君は 三防以上と銘打つ

【咸興】廿四日退潮驛に下車・トロリーに便乘して退潮俱樂部のスキー場をのぞく、優秀のスロープは早すでに班らで更に奥を探らねばこれぬ。龍興スロープは先人が縱橫に辷り荒して居る。更に進んで退潮驛から四キロ彌石峴スロープに到れば尺餘の積雪なだらに無風快晴の麗日に映じて銀鱗燦と輝く

◇

咸南スキー界の大先達、朝鮮の高草木君語る處に依ればスロプの幅員、距路の變化共に三防以上と銘をうつ

◇

本日入門の記者には繙臭のあしらひさへ人手を借りねばならぬ程度である。少し急勾配となればスルくと後退する。中村退潮驛長やら咸興郡校長のコーチでアンヨはお上手から始めねばならぬから仕末が惡い

◇

『千鳥に……』『足を引いて……』『少し角をつけて……』『重心を前足に……』次は方向轉換『スキーを立てゝギリッと廻して……』『足を揃へて……』アンヨのお稽古も大抵ぢやない

◇

先輩諸君は盛んに辷つて居る。恐ろしく高い處からスルくと辷る。危いぞと見て居る內にギリッと廻つてヒョイと立つ。まことに簡單なものだ『俺も辷るぞ』『腰を沈めて』『足を揃へて』……『ズルくッ、ドシン』した、かな尻餅を突く。雪まみれだ、爆笑だ。また立ち上る。用意の成らぬ內にスキーは用捨なく辷り出す又ズルくドシンだ。雪まみれの爆笑だ。三べんも轉べば下端に辷る。又エッチラ、オッチラ山登りだ。ズルくドシン、爆笑、爆笑、何と朗らかな笑ひだ

◇

社會相の全面に不斷の暗鬱の眼をみ放ち儲ける新聞人生活、その間に何處かに置き忘れた朗らかな笑ひだ

◇

由返五時間痛飲、逆飯、由返り談多の雪を滿し湧笑と爆笑の渦を巻き起し無邪氣に自然見となり切つた快よき疲れと快よき追憶を殘して午後四時彌石峴スロープを去る處に日本國民のみが持ち得る感しき感激に興激した夕は晩年が忘れ果てたる思うかな萬笑ひに疲れを得て家路を急ぐ。思ひ出深き一日である

手荷物の中に阿片

【新義州】去る二十二日新義州驛に到着した手荷物の中に新義州署では南鮮地方から來た行李があつたがその發車後受取人が來なかつたため驛ではこれを倉庫に入れんとしたところ係員が切斷し中から多數の生阿片が現はれたのを係員が見て直ちに署へ搜査を依賴したるもの匪賊行李を受取りに來たのを難なく捕へれたが更にまた同日行李詰めの阿片が到着し三行李の中に二百三十斤（卅二包）といふ多量になり目下新義州署は連絡者を極力手配中であるが彼等は之を密輸する目的であると共に明瞭で或は常習的に行はれてゐたものではないかとの見込で嚴重搜査中である

平壤の電燈料 一割値下

平壤府營電氣は昨年度來損害の打開策に於て電燈料の値下げを斷行さんと計畫中で從來電燈は据置として動力料のみ一割値下げする模樣で之れに伴ふ減收約二萬圓は自然增收に依り補はれる見込みである（平壤）

金貸に殴られて死ぬ

【南川】平山郡細谷面南川里金貸業関內龍三（三三）は十八日午後三時頃同面同里李永夏（四〇）方を訪問小作料のことにつき口論の末激怒のあまり嘗は小石を以て李の頭部を強打し長さ一寸深さ一分ほどの傷害を與へたが李は二十日遂に死亡した爲め關興支據員原碩本は新幕醫師金貴斗氏及南川警本村体が南川警察と共に二十一日現場に出張死體を解剖に附し取調べ中である

お手數をかけた者 昨年中に四千五百人

【釜山】昨年中に釜山で行路病者、迷子、泥醉、喧嘩等々で其の筋の御厄介になつて救護された者は內地人一〇九〇名朝鮮人三、三六五名支那人二九名合計四、四九五名に達し一日平均十二人半の男女が手數をかけたとになる。この內斷然として群を拔いてゐるのは泥醉保護が內地人三八一名朝鮮人八二三七名であつて自動車、自轉車等の交通事故の負傷者內地人一〇六名朝鮮人四〇一名自殺未遂內地人二八名に對し朝鮮人六九名その他家出保護行路病者の順であるが意外にも多いのが迷子內地人二九九名朝鮮人八一一名であつた

在任中にきつと セイゾウして見せる

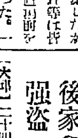
栗田咸興署長の氣焰

【咸興】咸興署長の栗田荷造さんは古ぼけた署長室に主となつて約一ケ月あまりにも古色蒼然たる廳舍殺風景な室內外に悉く悲觀して通らず喧嘩まりの氣焰を擧く

僕はこれまで三箇所の警察を新築した咸興にも二年や三年は置いて吳れるだらうから在任中きつと立派に新築して見せるよ。名前からセイゾウぢやないか何でもセイゾウして見せるよ。民間の寄附を集めて寄附を受けちやいけまいが進んで寄附して吳れる篤志家からは有難く頂戴しても一向差支へないぢやないか

◇

釜山署長時代には警察、道廳、官舍と三つ並べて新築した署官舍などホテルと見まがふ立派なもんだよ。そして馬や自轉車で廻る序に珍石奇木を蒐集したが、これ等は皆留置場前を飾つた。―日向ひの坊さんがこんだ處に植て惜いぢやないかと恨やむ でもわれ一生居つける官舍ぢやなし希い留置場暮しの人達に少しでも明るい暖かい人生を知らせなきや…



◇

味噌の味噌臭いのは良い味噌ぢやない。警察の門燈が赤ん冷く光つて居るのなども餘り感心したもんぢやないわ。入り易く親みのある警察にしようぢやないか。正午にサイレンを鳴らしてほしいと府から交渉を受けたがこれ都合としては最も必要なことでむしろ僕から交渉する積りの處だつたんだ。然し今の四十尺ぢや駄目だよ、せめて八十尺位の高い大きなものにせねば…

◇

諧謔ひづく儘に栗田さん最早新廳舍をセイゾウした處まで氣持ちが昂進して此鍬つて落成式の方法如何といふ處まで苦心惨憺して御座る。とても熱心な署長で退廳後も上衣は脱ぐがズボンは其の儘、いつでも飛び出せる用意を缺かぬ周到さだ（寫眞は栗田署長）

沙里院から

◇遂年發展しつゝある沙里院の町を、昔ながらの東里とか西里とか又北里とか呼んでる事は餘りに古臭いばかりでなく市街が狹くたれば、なるほど色々の不便が尠くないとあつて近く邑當の町名に改正しようとの話しが大分濃厚となつて來た

◇此話しは既に久しき前から一部市民より提唱されて居たのであるが何分これ迄は當局が一向着手に切らないので、つい今日迄延びくになつて居たのだ、然し現在では既に區劃も布かれた町である以上いつ迄も昔のまゝで、ほつて置くのもいけないのをいよいよ當局でも感じたものと思はれる

◇そして、それが實現の曉は遊廓の撤除の如き各其町々で適當に從來全般に困り切つて居る此不便を一掃しようと言ふにあるのださうだ、誠によい思ひ付それで始めて大切な衛生施設を完成すると言ふもの、吾人は第一此意味に於て一日も早く實現せん事を希望する

◇然し町名をつける上に於て只一つ心配なのは各町でいゝ名前の爭奪戰が起りはせぬかと言ふ事であるがまさか裏町を本町とも言へまいし橋町を縱町とも言へまいから先づいよいよとなれば其町の位置、かつから見て、大概のところでしんぼうする事だね

後家の處へ強盜

【大邱】二十四日午後十時頃大邱府鳳山町二八〇寡婦の金貸業中××（五）の寢てゐる處へ一人の怪漢忍び入り矢庭に麻繩で首を絞め金品を強要したが同寡婦の大きな叫び聲に一物も得ず逃走した、急報により大邱署では犯人逮捕に努めた結果二十五日午前一時與田刑事の手に依つて自宅に潜伏中を逮捕したが犯人は郊外達城面大明洞李××（□）で嘗日○○で破目組から鮮服に化けて同寡婦の樣子を窺つて居たもので膽嚇には土を一ぱいつめてあるのから見て計畫的の犯罪で殺人強盜未遂として取調べてゐるが餘罪多數ある見込みである（大邱）

銀鈴

◇……全鮮南道巡査教習所で朝鮮人巡査三十五名を採用する爲め二十六日試驗を行つた應受驗者百七十七名この外木浦、長興、順天、濟州島の四ヶ所で受驗したもの三百名合計四百七十七名でこれ等受驗者のうち有資格者普通文官試驗合格者一名普校訓導一名農學校卒業生二名高普卒業生一名計五名あつた

◇……慶北奉化郡小川面石浦里は大白山支脈の山間僻地であるが農作物を猪群に荒されて困るので同面駐在所主席田邊巡査部長は數名の勢子と猪狩りを行ひ四十貫程ある大猪二頭を銃殺した（大邱）

◇……平北道寧邊郡選出道評議員康瑨緻氏は選擧違反に問はれ失格したので二月十五日補缺選擧を行ふ（新義州）

◇……安東運動協會は廿四日午前十時から同鴨綠江リンクで中小女學校一般市民等を網羅したスケート大會を催した

◇……慶北漁港內の漁況は益々活氣付き去る二十四日は鰊二千三百箱（四百六十五尾）の豐漁（大邱）

◇……慶北達城郡玄風金融組合では支所を二十四日發會式を擧げた管轄區域は水營面と玄風面の一部（大邱）

◇……仁川商業學校は二月廿二三兩日選拔試驗を行ひ約百名の入學生を募集する、出願期日は廿日限り（仁川）

◇……慶南晉州青年團は二十三日夜、小學校で討論大會を催した（晉州）

春川夜話

◇大春川景氣のお蔭か？昨今春川の酒屋は大繁昌

酒は淚か溜息か―

のほろ苦い歐謠が表町の露次にやかましい

◇春風―と云ふ十八、九の若妻が狂つた。狂つて春川の町に狂態を演じてまわつてゐたが、何處へか消えてしまつた。つひこの程迄市內の富豪某氏が彼女を憐れんで自分の家に泊らせ溫い情で精神の恢復をいのつたが、ある晩運轉手見習ひの某少年が忌はしいことをしでかして、彼女の狂氣を既に上らしめそして何處へかおれしめたといふので、人々の話題となつてゐる

◇彼女―十八、九のかなり小ぎれいな若い彼女が何故狂つたのだらう―人々は皆この裏面の事情を知りたがつてゐるが、噂に依ると夫の暴君振りに非常な精神的苦痛を感じた揚句の果てだと云ふのである

地方集會

◇金融組合聯合會懇談 忠淸南道金融組合聯合會崎山理事長は廿六日午後六時半料亭山屋に道評議員及關係官民有志を招待懇談會を催した（公州）

◇水原協會役員會 水原邦樂協會は廿四日役員會を開き終つて富士亭で新年宴を張つた（水原）

◇咸興府尹招宴 咸興府尹は二十三日夜在咸興新聞通信記者全員を大和食堂に招待、盛宴を張つた（咸興）

◇高橋新義州府尹披露宴 新任新義州府尹高橋正氏は廿六日午後六時より新義州記者團をひさごに招待して披露宴を催した尚同日は午後一時より公會堂に於て官民有志を招待して新任披露宴を催す（新義州）

◇白崎滿洲局長招宴 白崎滿洲日報安東支局長は廿三日午後六時より在安新聞記者を山良之助に招待して新年宴會を催した（安東縣）

◇三氏招待宴 濟州法院支廳上野判事中村順氏、同じく退官して學校組合管理者に就任した前濟州郡守山本幸四郎氏、濟州島長を辭任した立野新五郎氏等三氏のため道谷郡公職者發起となり二十二日北□樓において招待宴を催した（濟州）

◇磯矢郡守招宴 今回濟州郡守に就任した磯矢耕太郎氏は廿三日夜南宮知事以下官民七十餘名をほへと樓に招待した（濟州）

地方人事

▲香椎源太郎氏 上城中の處廿五日朝歸釜

▲小宮萬次郎氏（釜山消防組頭）廿四日內地より歸釜

忠南道評議會

【公州】忠清南道々評議會第六日目二十五日は午前十時卅五分開會出席議員二十三名（缺席塙山議員）▲高田學務課長より致齊氏一名）▲高田學務課長より致齊の大綱を詳述し▲村上地方課長は文官退官につき▲櫃西産業課長は水産増額の施設につき▲福間技師は林業につきそれぞれ述べ▲吳議員（大田）は松毛虫の驅除撲滅を極め而も之れが驅除に對する當局の不徹底と被害林の救濟、大田第一普通學校の學級増加等校卒業生を中學校に入學率の増加大田商業補習の昇格、小作制度の改善につき力説する處あつて休憩

▲二十分再開福間技師▲高田學務課長より應酬あり▲成元慶議員（禮山）から禮山道路上直線の質疑應答多く簡易にせられたいとの動議に議長より注意を衛勘に促す▲沈相吉議員（保寧）大川の漁港は昨夏七月本府より技術員派遣調査の結果漁港として天惠的素質を具備せるも道當局は之等方面を閑却され七年度豫算にも計上されず八年度には必ず考慮されたい、僞大川、熊入里間、鴻山、保寧間道路改修、棉作獎勵方針、刺拔改良問題につき質問▲杉山土木課長　高橋農務課長・高尾警務課長、福間技師より夫々說明あり▲李輔顯議員（唐津）七年度豫算は財政緊縮方針に基き編成されたるも本道の八割は農民であるに拘らず都市の文化的施設に重きを置き農村の各施設が顧る等閑に附せられて居ると實例を擧げ叉衛生の改良に就き改善を促し工業獎勵、授業料減免、道立醫院の分院設置、多收穫獎勵、養蠶獎勵、農村對策につき陳述▲高橋農務課長　道の大方針としては道民の大部分は農民であり據て當面に現れて居る農村の施設は極めて薄いが如く見へるが治山治水、土木など悉く農村救濟である、殊に農村對策は中堅極めて重大なる道としては應急的救濟と根本的進行の二途に向ひ米價暴落の對策として低利資金の貸與を始め農產物の増産を計ると共に副業として養蠶を奨勵、繩叺の製產、養豚事業を奨勵してゐる。この外に瑞山と唐津方面の牛産物の搬出、合德平野の改修等詳細に亘りて答ふ▲丸山虎之助議員（公州）緊急動議として提案、議員道に參與員は連日熱心に討議せるも未だ質疑、希望等相當あり本日は六時まで延長されたい、成元慶議員より賛成意見あり▲岡崎議長　動議成立議場に諮る起立に問ひたる結果可決▲村上地方課長　窮民救濟の人夫分布は各郡各面各里に亘り詳細なる調査を遂げたるもので決して不公平はないと信ずる▲櫃西産業課長　より工業の奨勵に就て▲曹秉直議員（舒川）庇仁、板橋間道路改修、舒川實業補習學校の設立、農業倉庫の設置、水産事業に對する地方費補助の僅少、漁業區域の決定、林業の奬勵、緑故林の處分並に長項港の發展策に就て質問した、これに對して高田學務課長、高橋農務課長、櫃西産業課長、福間技師、杉山土木課長より答辯あり▲金炳翊議員（洪城）道農會及び郡農會に對する補助の内容及び稻作病虫害驅除僅少に失す増額せしめよ、物產陳列所の改良、地方民思想善導の急務、農業補習學校の設置、洪城工業補習學校の改善を叫ぶ▲高橋農務課長　補助の内容を簡單に述べ農作物の驅除費四百圓は僅少なるも萬一病虫害の發生の曉は豫備費を以て充當の途あり憂慮の必要なしと信ずる▲朱鎣禹官　本道の地方改良事業は他道に見ざる振興會が各郡各里に普及せしめ現在二、一三七の振興會あり之れを中心とし一般の思想善導に最善を盡してゐる▲成元慶議員（禮山）議事進行上緊急動議を提案し休憩懇談會に移る▲櫃西産業課長　陳列所の廢止は困難とされ内容の充實は經費の餘裕と共に設備の完全を期したい▲高田學務課長　農學校の設置は至難、當農學校は現狀維持が如何との事なるが幾分内容改善充實を期したい▲赤井實見議員（瑞山）瑞山は海岸三百五十四哩百卅の島を有し相當の産額あり出荷の門戶として有望視され居るも當に閑却され遺憾に堪へない、道路の不完全を補助し本道標準米たる瑞山米玉顆も十四萬石は仁川港、三萬石は群山港より搬出され折角の産米改良の苦心も他道に奪はれ出荷米の聲價も自然失墜するに至り農業倉庫の急設を望み忠南米として長項港に搬出するは運賃關係も低廉を來し是非實現を望む他に水産學校の設置を要望し午後六時卅分散會

實業補習校の内部的機構改革

從來の弊害を取除き…實際の農軍を養成

【仁川】普通學校卒業生の爲めに設立された實業補習學校は創立以來多大なる期待を以つて一般から嘱望されて來たが、その卒業生を農村に及び農村に送り出すにつれ漸くその存在價値が疑惧されて來た。と云ふのはその設立の目的は普校卒業生を農事に關する一般智識を習得せしめ、農村の中堅分子として働き得る人物をつくるにあつたが、實際は期待を裏切り中堅人物どころか、却つて高等遊民を増加せしめる逆の結果を得るのみとなつた。茲において當局者一方においてこれが改革說が擡頭し、漸くその機運が熟して來たが、當局も大いにその改革の必要を痛感し、本年度において道内數ケ所の實業補習校を改革すべく目論んでゐる

それは(大體において)實習を主とし生徒をして農耕を共同經營せしめ、その收入を以て自らの學費を得しめると共に、一方實習者も自學し得るやうにし、生徒は全部寄宿舎に收容し、實際の農軍としての修業をつませると云ふにあると云ふのである。更に在來の補習學校が有名無實にあつたゞけ、この改革案は大いに注目されてゐる

花平里の踏切を陸橋

今年中に實現

【仁川】仁川府花平、松林、新花水三ケ里に通じる同地方の交通の要をなしてゐる花平里の鐵道踏切現在の狀態は危險を感ずると共に附近一帶の住民に多大の不便を與へてゐる處から鐵道當局に於ては同ケ所に陸橋を架設して現在の危險と不便とを除去すべく計畫しこれが道路の切下げ工費については過般仁川府當局とも交渉、目下對當局においても該工費負擔額につき鐵道當局と交渉中であるが今年中には實現するものとみられている

結果府の經費に伴ふ地方費負擔の確定によりなほ多少の増減を見るであらうが同年より十三、四萬圓の減額は免かれないらしい

南浦取引所

廿六日總會

【鎭南浦】鎭南浦取引所理事一行三名は二月十六日の開業を前に各地取引所の狀況視察の爲め旅行中であつたが二十四日歸南、二十六日臨時總會を開き開業準備其他につき協議をなした

全南の棉花

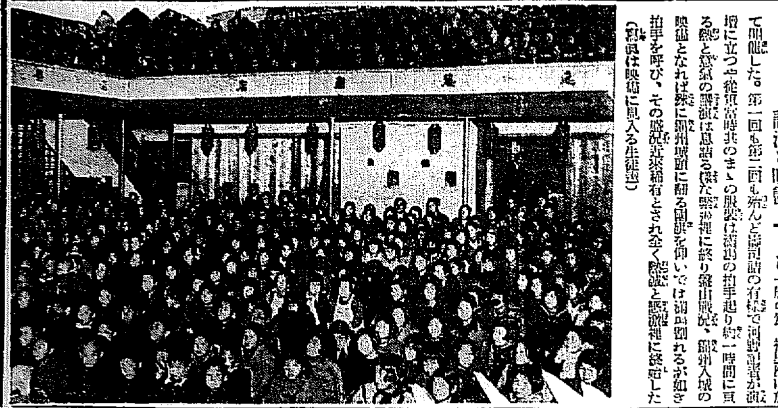
九百萬斤を破る

【光州】全羅南道の棉花は二月五日迄に全部出廻り終了する筈であるが總出廻りは九百萬斤を破ると言はれてゐる、昭和四年度のレコードは三千百卅萬斤に比すれば實に三分の一にも達せぬ僅少である

平北道豫算

百九十萬圓

【新義州】平北道の來年度地方費豫算は窮民救濟事業費百萬圓を除けば約百九十萬圓で前年度に比し七分減である豫算は國庫補助減額のため從つて新規事業は極めて少ないが知事及び内務部長査定の



裡里も大盛況

滿洲事變の講演と映畫

【裡里】裡里に於ける本社主催『滿洲事變の講演と映畫の夕』は廿五日午後二時より學生の爲、午後六時半より一般の爲、裡里座に於て開催した、第一回も第二回も殆んど滿員の有樣で河野記者が壇上に立つや從軍當時其のまゝの服裝は滿場の拍手起り約一時間に亘る熱と意氣の講演は息詰る緊張裡に終り錦州入城の映畫となれば殊に滿洲城頭に翻る國旗を仰いでは滿場割れるが如き拍手を呼び、その盛況近來稀有とされ全く感謝と感激裡に終始した（寫眞は映畫に見入る生徒達）

優良兒表彰

【釜山】慶南では例年の如く道内初等學校生徒の優良兒表彰を廿六日一齊に行つた釜山府内各小學校普通學校及び私立日新女學校でも左記二十四名の兒童が表彰された▲橋本幸一▲志多木タケノ▲安田國雄▲大平昌見▲太田芳子▲太田靜男▲清水正弘▲藤太郎式▲木寺民山▲田中卓▲川口秀明▲森岡自中▲中村秋雄▲荒木トシ子▲高木幸良▲山田平太郎▲北島昇一▲吉岡和世▲宮島光子▲平井文▲中島幹次▲金淑南▲車貴勲▲李德淳▲申珍洪▲申成道▲李淳傷▲宋順源▲朴幸慈▲丁守福▲林成對▲金泰植

に在學中に長き四箇年を小兒である

鴨綠江の氷道外搬出制限か

京城方面採氷不能の爲め　出願者が多い

【新義州】鴨綠江の採氷は二十五日から營林署附近で行はれたが今年は暖かいため京城の漢江はじめ南鮮方面の各河川いづれも流氷し採氷不能のため鴨綠江の氷に目をつけるもの多く從つて採氷出願者は例年より多いが鴨綠江氷として嚴氣の爲め例年一尺五寸もある厚さが今年は一尺二、三寸あるかないかといふ始末である今年の採氷豫想は百萬貫を越すと見られてゐる道當局は南一道内の需要不足を生ずることを憂へ目下各署に命じ一年間の氷需用量に貯藏、移出狀況を調査せしめてゐるが場合によつてはある程度まで道外搬出に制限を加へることになるかも知れない模樣である

白選手優勝

平壤の卓球大會で

【平壤】平壤體育協會主催第四回平壤府内卓球大會は廿四日午前十時半から平壤高普講堂に於て擧行大接戰の後光成高普の白琪晃君が優勝、和田部長から優勝大カップ其他の賞品を授與された

準決勝戰

朴（光成）三―〇劉（税關）
白（光成）三―〇馬（安田）

決勝戰

白（光成）―棄權―朴（光成）

氷上選手權大會延期

【新義州】三十一日に鴨綠江リンクにおいて平安北道體育協會、體育本社主催の下に開催の筈であつたが

滿洲事變と朝鮮の狀況

聖上陛下の御下問に奉答　渡邊知事謹話

【釜山】地方長官會議にて東上中であつた渡邊慶南知事は歸途大阪市愛媛縣等を視察して歸來したが廿五日記者に左の如き歸來談を試みた

政變直後の地方長官會議として注目されたが閑院宮殿下大養首相がお年七十七歳の老人とは思へない元氣で力と熱の籠つた簡單明快な訓示をしたのには感激させられた　同會議終了後　聖上陛下に拜謁を仰せつかり特に滿洲事變に就いて朝鮮の狀況と軍隊並に在鮮軍の際通過に當つての模様など御下問あらせられた事は實に恐懼に堪へない次第であつた　陛下北海道長官と青森縣知事に對しても東北地方の凶作と民狀について御下問あらせられた趣きで常に國民の休戚に就いて深く軫念させられる聖慮が偲ばれる次第である、歸途は朝鮮特產の販賣開拓の視察として今度新設された大阪中央市場の狀況を視察したが今の處慶南としては鮮運業より以外に見込みのあるものはなく水産製品の販路開拓も今後相當に努力せねばなるまい、四國徳島の視察は東萊温泉の經營もあるので道後町の町營となつてゐる温泉經營の狀況について實地を調査し更に宇和島へ廻つて日本有數と謂はれる農村の發達と養蠶の有樣を視察したが養蠶、生業意願の利用法乃至詳細の模範農作方法等非常に參考になつた

同窓會館

釜山高女に　近く建築に着手する

【釜山】釜山高女卒業生の發起にて昨年末以來高等女學校内に同窓會館を設置する計畫があり寄附金を募集中であつたが豫定の大半に達したので近々建築に着手する筈同會館の規模は建築の面積卅三坪にて二階建とし構造樣式一切は府土木技師が設計し工費六千圓の豫定にて竣功後は卒業生の集會、裁縫、家事、作法などの講習に利用される由

不正漁業者檢擧

【釜山】釜山水上署では不正漁業取締りのため去る廿二日から朝吹警部補主任指揮の下に東海岸方面へ出動中であつた第三發動機は廿四日夜歸來したが釜山から方魚津迄の間で無許可及び密漁等の漁具船十數隻を檢擧した尚釜山以南の馬山統營方面に不正漁業の出沒せしき模樣で近々出動する筈

授業料の徵收不良

【光州】光州郡當局では昭和六年度授業料徵收成績が比較的不良なので之が徵收の爲め全力を注ぎ遺漏なきを期してゐる、昭和六年度の調定額二萬千二百七十四圓中昨年十二月末現在に於て一萬八千五百四十六圓を徵收し現に未濟額は二千七百二十五圓ある、郡内の學校中成績良好なるものは極樂普校、光州第二普校、龍湖普校である

水原の表彰式

【水原】水原の孝子、節婦、篤志者、地方功勞者、勤續吏員の第九回表彰式は商公會堂で二十六日午後一時から擧行された、表彰されたのは左の十名である

海女問題に絡む煽動者の大檢擧

五十名の警官應援の爲め　濟州島に急行す

【光州】濟州島舊左面に於ける海女三百餘名が漁獲物共同販賣の不正につき島司に陳情し不穩の行動に出でんとしたので二十日島當局に於て海女の要求事當なりとて其大部分を認可し解決したが此事件を發起するに至つた背後に煽動するものありと認めた警察當局では不良分子の檢擧につとめ二十二日迄に二十數名を檢擧し尚引續き檢擧中二十三日朝に至り面民五百餘名が騷行し檢擧の解釋をなさんとしたので當局は事態容易ならずと認め一時檢擧の手をゆるめて之等面民の解散につとめ漸く午後に至り四散せしめたが更に檢擧を續け不良分子の一掃をなすため道警察部に對し應援を求めて來たので二十四日朝福島警部補指揮の下に十名が木浦署等にて四十名の警察官應援の爲め同島に急行せしめた

臺灣支那學事視察

【公州】本府主催臺灣及支那地方學事視察團は廿九日出發に決したが本道からは烏致院小學校長岡崎一、舒川普通學校長高木五郎の兩氏が參加する

辭令

江原道では二十三日左の如く辭令官の異動が發表された（春川）

驪州警察署長　安部桃二

總督府警察官講習所へ出向を命ず

任道警部　加藤孫市

京畿道警察部

道警部補（原州）上井勉一

平壤道警察部勤務

辭令（二十二日）

公普訓導（咸興第一）金星探

命下碣隅公普校長兼務取扱

同（元山第一）安故鎔

補下碣隅公普校長訓導

同（咸上）李仁在

補咸興第一公普校訓導

仁丹で健康と爽快の二重效果

銀粒仁丹は………
健康と抗病と生活力の增進を、最も簡易に藥効から求めやうとせらるゝ場合の、唯一合理的な手段であるそしてこれは、夙に幾百萬の方々の生きた經驗なのである!!

健康の資源として
仁丹はビタミンB、朝鮮人蔘其他の榮養と高貴な藥効を兼ね備へた理想的の保健劑で、殊に隨時隨處に活用し得る點到底他の追蹤を許さない。

胃腸の保健として
仁丹の健胃效果は、既に定評があり、胃弱者の持藥である然かも仁丹獨特の芳香は身心を爽快にして明るく朗かな氣分を養ふ源泉であるが故に是非活用されねばならぬ

社交の身嗜として
仁丹を口にした溫雅な芳香と呼氣の馥郁さは、其人の品格を高め趣味の上品さを偲ばせる。仁丹が社交上必需品たるは其爲である。

銀粒仁丹藥價		
御試用袋	百五十粒	十錢
富士容器附	三百二十粒	二十錢
リード容器附	四百粒	三十錢
御徳用分	一千粒	五十錢
御徳用（瓶入）	二千二百粒	壹圓

消化素　口香料
四博士責任劑
ポケット必携

銀粒仁丹

リード容器附四百粒　定價三十錢

御徳用瓶入　二千二百粒　定價壹圓

胃腸　アイフ　良藥

貴下の慢性胃腸病に
是非推奬すべきはこのアイフ！これぞ
眞に病苦を快癒する胃腸藥の王者なり

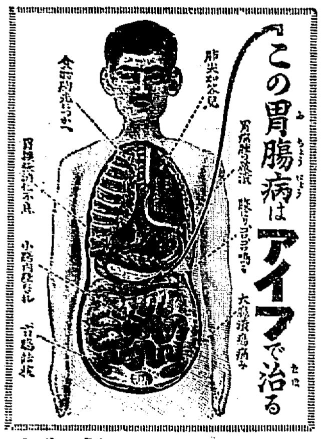
適切なる治療の緊要を示す此事實

慢性胃腸病は萬病を誘發するに止まらず恐るべき大患を招く。見よその立證に最近の統計（昭和四年度調日本帝國統計年鑑による）は下痢腸炎胃疾患消化器病で死亡せる人實に十九萬八百餘人の多きを數へ諸病死者の最高位にある。されば胃腸病の適切迅速なる治療こそは最喫緊事と言はねばならぬ

この症狀にはアイフが是非とも必要

慢性胃腸病は治り難い病氣で人目には左程大病らしく見えぬが何しろ腸胃の機能がすつかり損じ内壁には恐ろしき疵や爛れを生ぜるため

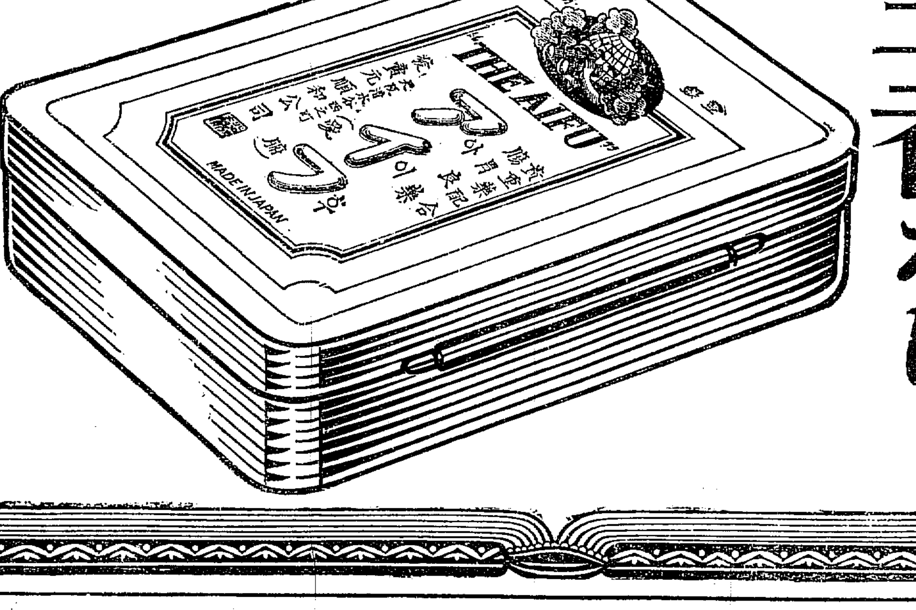
●食慾進まず胸先痞へ嘔つきグップ出で
●いつも下痢や軟便にて便には粘液膿汁を混じ
●腹膨りゴロ〱ブツ〱鳴り放屁多く下腹痛み
●滋養物を食するも身に付かず身體衰弱し
●元氣衰へ顔色惡く神經過敏で短氣となり
●肺尖肋膜に故障を生じ熱出で夜眠られず
●少しの酒や不消化物を食すも覿面下痢し痛み
●大便に血液膿汁を混じ胃癌胃潰瘍腸結核等の疑ひある症狀には是非アイフを服用されよ



この胃腸病はアイフで治る

患部を直接治療する獨特の醫治作用

アイフは胃腸病に最も適切の良藥で主藥は内壁の潰瘍面又は糜爛面に附着して炎症を鎭め粘膜を強壯にし粘液の分泌を減じ蠕動亢進を制し下痢を止め痛みを鎭靜する。故に速に急性慢性の胃腸病を快癒せしめ、更に胃腸の機能を旺盛にし食慾を進め榮養の吸收を良くし血色を加へ體重を増し、元氣と健康とを著しく増進する



藥價　三服入 二十錢・四日分 七十五錢・八日分 一圓五十錢・十七日分 三圓・四十五日分 七圓・徳用特製 十一日分 五圓・二十三日分 十圓

全國到る所の有名なる藥店にて販賣す

大阪市東區清水谷西之町
發賣本舗　順和公司
振替貯金口座大阪三四五番　電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三
東京　東京市本郷區眞砂町九番地　電話(小石川)四〇一〇番　振替貯金口座東京六二二八八番
大連　大連市山縣通一丁目　電話七六〇八番　振替貯金口座大連三七六五番

☆☆陽氣に躍る☆☆（きのふ東大門で）

哀愁深き日に またも犧牲の悲報
中村大尉の壯烈な戰死
痛く市民の胸をうつ

【羅南特電】古賀騎兵大佐外十七勇士の英靈を弔ふ合同葬儀行はれた廿六日またこの悲しい便りは羅南市民の胸を打つた、それは步兵第〇〇聯隊第〇中隊長中村四郎大尉戰死の悲報である、大凌河附近守備の任に當つた中村中隊は廿五日朝敵匪賊約六百の大集團の襲撃を受けその包圍に陷り敵に對し十分の一の寡兵を以て、よくこれに當り頑強應戰これを擊退すると共に憎むべき敵彈により兵一名、誦[illegible]兵一名と共に大尉も壯烈なる名譽の戰死を遂げたのである

射擊の名手

中村大尉は大正六年九月陸軍士官學校卒業と同時に步兵第〇〇聯隊附となり、同十二月少尉に任官、昭和三年八月近衞師團より羅南步兵第〇〇聯隊に轉任、[illegible]守備隊長を經て同五年三月六日第〇中隊長に榮轉、今回選ばれて滿洲に出動遂に名譽の戰死を遂げたもので、頑健明晰思慮に富みしかも性快活にして上下の信頼深く、特に射擊には卓越せる手腕を有し同中隊は十ヶ年續けて射擊名譽賞を受けたと云ふ譽れを有し留守隊では大尉戰死の報に將校下士兵に至る迄深く哀悼の側に沈んでゐる

嚴父中佐も その附近で戰死
夫人は夢の報らせで 「夫君の戰死を知る」
不思議な因緣話

中村大尉が斃れた大凌河附近は過ぐる日露戰役の際黑溝臺の激戰に際し大尉の嚴父中村中佐が大いに奮戰し軍中佐の勇名を輝かして戰死を遂げた所であり、親子續いての殆んど同じ場所での戰死も何かの因緣であるべく、歴史の一頁を飾る物語りであらねばならぬ、尚遺族は妻子未亡人、長女[illegible]子（六ツ）[illegible]（二ツ）の三人で未亡人は靈夢によつて夫の戰死を知り殘留隊長橋本中佐が廿六日朝大尉の戰死を告ぐべく同家を訪ふた時は既に佛壇を飾り靈を祀つてあつたので何らとり亂した所もなく武人の妻としての立派な態度に却つて中佐は泣かされた程であつたといふ

古賀聯隊の 忠魂を慰める
弔詞にも燒香にもたゞ淚
きのふ母隊で合同葬

【羅南特電】故古賀大佐外十七勇士の忠魂を弔ふ悲しき葬儀の日は來た、それぞれの原隊將校集會所に安置され二十四、五日の兩夜しめやかながらにも盛んな通夜をさゝげられた遺骨は廿六日一日將校集會所に移され午後一時同所から靈柩を[illegible]へ閑院參謀總長宮殿下、貴賓宮殿下より賜はつた花環、生花をはじめ數知れぬ花輪や供物を先頭に十七々として式場に進み、沿道には老若男女堵をなし、頭を下げて默禱し全市各戸には弔旗を掲げて弔意を表した葬列が式場に到着するや遺骨は祭壇に安置され、その左右は無數の花輪をもつて飾られ、莊嚴の氣、場内に滿つ、やがて導師の讀經によつて式ははじめられ森師團長外多數の弔詞朗讀もあり、何れも聲涙共に下りて滿場の會葬者肅として襟を正す續いて弔電披露があつて遺族の燒香に移り特に來井少佐の未亡人[illegible]生として貴賓宮殿下の御代拜あり一同深く感激した、遺族の人々、とりわけ幼い喪主の燒香には痛く胸を打たれ滿場にすゝり泣きの聲起る續いて森師團長その他の燒香あり續いて哀愁をこめたラッパの吹奏に次いで儀仗兵の弔銃三發の發射あり、最後に葬儀委員長として[illegible]參謀長の挨拶あつて同四時十分式を終つた、この日羅南は勿論清津、鏡城その他各地からの參列者あり遠く元山からも在鄉軍人會、青訓、國防議會などより代表者會葬するなど全く羅南空前の盛儀であつた

ラヂオの光榮
參謀總長宮殿下御就任 感謝國民大會の 放送プログラム

明日午後二時から明治神宮外苑に閑院元帥宮の參謀總長御就任を仰ぎ參謀總長御就任感謝國民大會を催しその實況をAKより放送、DKで中繼したプログラムによると[illegible]

曲序の春
惠まれざる者の 人生行路は暗い
五錢玉一つで夜を明かす ルンペンの天國……
明暗奏（2）

四辻の一角、木造の[illegible]上下兩側に四個、にぶい十燭燈のあかりが淋しくその界隈にいこふ四人の顏に流れこんでゐる、希望も力もない暗さ……生きることを強いられた人のはかなさだ、これは府内黃金町三丁目、府營の五錢宿泊所の深夜の光景である

×

内地人町には[illegible]民町のない京城である、木賃宿の見あたらぬこの土地である、[illegible]宿屋を追はれたルンペン・プロの第十天國はこの宿泊所を除いては何處にも見當らぬ、五錢玉一ツ（冬は十錢）を握つて一夜の宿をこふ由面を想へば遙かた春も又侘ましくならう

×

大正七、八年の好景氣時代、永樂町に富永といふ洋服屋があつた。共榮丁子屋、三中井屋の兩大洋服店と軒を並べてゐたこの店は好景氣時代の潮流に乘りすぎて遂に没落の道を辿つた、大正十二、三年頃にはいつの間にかその店は整理されいつの間にかその店も人の手に渡つた、春秋流れてこゝに[illegible]、同洋服商主富永[illegible]郎氏（[illegible]）は職につかれた體を五錢宿泊所の一隅に横たへねばならぬ身となつた、酒の中毒に冒された不運兒富永氏は[illegible]を賣つては僅かな金でその日を送つてゐる

×

その昔東京某省の官吏として更に退職後はビルブローカーとして鳴らしてゐた青木留吉（[illegible]）氏も、老いゆく身を人蔘エキスの行商によつて支へ唯一の慰安所をこゝに求めてゐる

×

[illegible]栃木縣で巡査をつとめ部長まで進んだ山野[illegible]（[illegible]）氏も渡鮮以來職なくこゝで嘆きの世を送つて居る、一年中渡り鳥にも似た生活の中谷内[illegible]郎氏（[illegible]）もルンペン・プロとなつてこゝにある。

×

主任今關さんの言葉を借りていへば『二年來の人もあります、規定は長くとめることは禁じて居ますが寄る所のない人々です、五錢玉を握つてくれば規則をたてにとることも出來ません』と述懷がふれてゐる

×

何等の光明もない生活ではあるが生きる力の大さを物語つてゐる、暗い人生行路に來るべき春はあまりにも憂鬱である（官房は今關主任）

身の上判斷と相性判斷

[illegible]の[illegible]威[illegible]博士が醫學的の立場から過去二十年間の大研究を、『婦人俱樂部』二月號の別冊附錄に發表！ 有りふれたものと違ふので非常な人氣である

オリムピック 第一次豫選
全國で十六ケ所 開催地其他きまる

【東京電話】オリムピック大會に出場するわが陸上選手は來る五月二十八、九兩日神宮競技場で擧行の第十九回全日本選手權大會兼オリムピック全日本豫選會の成績を主として詮衡決定されるのであるが、全日本選手權大會の第一次豫選に關する事項は二十六日左の通り發表された

第一次豫選會に行ふ種目は從來の男子二十四種目、女子十二種目の外新たに五萬メートル競步を加へたものでそのうちオリムピック豫選になる種目は男子は五千メートル競步、四百メートル、[illegible]、千六百メートル繼走、五種競技を除いた二十一種目、女子は百メートル、八十メートル障碍、走高跳、圓盤投の五種目である、豫選は全國十五ヶ所で行ひ各種目とも四等（繼走は二等）までが第二次豫選會に出場出來るなほ今年から繼走は一地方二チーム以内で選抜チームの出場を認められ、豫選會開催地決定は左の通り

盛岡、小樽、青森、山形、東京、新潟、名古屋、大阪、松江、廣島、坂出、福岡、熊本、京城、大連、臺北

東方も奮激して また協會脫退騷ぎ
三十二力士叛旗を飜す
角界遂に總崩れ？

【東京電話】今回の相撲紛擾以來東方力士は協會の態度を以て協會の出方を注視し來つたが協會の態度依然として反省を見ず且此の重大事態に對し全く無方針無方策なるを見て遂に東方力士も此の儘協會に止るは將來自分等の生活上自殺を招くも同然なりとし潮ノ海、若川、太郎山、[illegible]、[illegible]等東方力士幕内十兩二十二名は二十六日午後一時より同向院に力士會を開き協會脫退に付て協議を續けつつあり成行如何に依つては協會は全く壞滅の悲運に陷るものと見られる

若い女の首無し死體
馬山に第二のマリヤ事件？
首は胸元から切斷
局部は銳利な刄物で抉る
荒神祠堂の大兇行

【馬山特電】馬山府慈山洞府水源地上方山祭堂で二十四日朝七時頃朝鮮婦人の生々しい首なし死體が發見された、しかもその慘殺屍體の局部を刄物のもので突き刺されてゐるので、第二のマリヤ事件として猟奇のセンセーションを捲き起し、其筋では署員總動員時を移さず犯人捜査に大活動を開始し、先づ同山一帶にわたり首の搜査に血眼となつたが、遂に發見するに至らず、鮮血にまみれた胴體を道立馬山醫院に運び解剖に附したがその結果乳房と腹部の模樣では年齡二十四、五歳から三十歳迄と推定され、首は胸部の上から無慘に切斷され、局部に及物でゑぐられ衣服も裸體とされ着衣はズタ〳〵に切り裂かれてゐた

痴情からか
女も抵抗した形跡 兇器の出所も判る

其筋では極秘に附してゐるが兇行現場に唯一の證據品として屍體から約一間離れたところに刄物の柄が一本遺棄されてあつたそれには定價五十五錢の符號が貼つてあり兇行のために買つたもので新馬山の佐々木金物店で販賣したものらしく、その出所まで判明した。又屍體の左手には約五、六寸の男の頭髮が握られてゐたといふから或は激しく抵抗した模樣であるが、事件の現場にある山祭堂は今から三百年前より神を祭り數年前からは更に山王太神を祀り一般の信仰

目星つく
犯人は逃走

者多く殊に子を授かる靈驗といふので子の無い婦人が何時も[illegible]から早朝にかけて參詣するので時折男女間のうるさい問題が起るので俗に『[illegible]の山』とも言はれてゐたから、この兇行原因も痴情關係にあるのではないかと見られてゐる

被害者と加害者の身許については何にしろ肝心な屍體の首が發見されないので容易に判明しないが大體の目星は京畿道北漢道[illegible]面中[illegible]金[illegible]（[illegible]）を加害者は同所裏[illegible]（[illegible]）と稱しかつて午東[illegible]大邱旅館に宿泊し昨年十一月十六日以て同館を出て馬山方面で[illegible]生活をしてゐたもので附近の人の話では絕えず口論喧嘩が絕えなかつたといつてゐるが其筋では同人を容疑者として八方行方搜査、同人は多分兇行後直ちに北鮮方面に逃走したものらしい、因みに屍體は發見當時に於て死後十時間を經過してゐるところから二十三日午後十時頃兇行が演ぜられたらしい

勸說を拒絕
反省要求を聲明し 新興團とも提携す

【東京電話】二十六日同院で協議した東方力士は更に淺草松清町尾張屋旅館に籠城、朝潮以下十四力士が直籠り『西方力士の要求に對する協會の態度は何等の誠意なく協會の實力は此の難局打開出來ず我等力士は協會と共に自滅せんとするに我等は熟慮の結果力士一同の力で之を救ふ外なきを痛感し茲に我等は協會更生のため根本的解決をはかり並伸ある國技を守護し力士道發達のため一路邁進せんとす』との意味の聲明を發した

かくて東方力士側は協會に對し反省を促すと共に同志の結束を固め一方能代潟は新興力士團と連絡を取つて密に活動を續けてゐる、なほ此の報を聞いた協會側では大いに狼狽し東方の伊勢の濱、花籠、高田川三年寄が尾張屋に出張し歸還を勸說したが力士側は之を拒絕した

新興力士團 尾高邸跡で 旗揚興行

【東京電話】新興力士團では下谷中根岸九九尾高邸跡を會場として旗揚げを爲すに決し近く所轄署に興行許可願を提出することゝなつたので二十六日能代潟新興行係長は會場の下檢分を行つた

火を發して 戰鬪機隊落
搭乘の龜山大尉は 落下傘で命びろひ

【岐阜電話】廿六日午前十時五十分各務ケ原飛行第一聯隊龜山大尉は甲式四型戰鬪機六三六號を操縱して練習飛行中發動機に故障を生じ火焰に包まれたから稻葉郡更木村字三井の桑畑に墜落、二十間ばかり疾進して二宮方の竹藪に飛込み二宮方の住宅に延燒せんとしたが幸い附近の者が驅付け消火に努めた結果竹藪の一部を燒いたのみで鎭火した

なので、落下傘を用ひ上空より飛下り岐阜高等農林學校附近に無事降下し右手に微傷を負ふたのみであつたが、機體は空中で火を發

共產黨暴動

【サンサルヴァドル廿五日發電】當地に共產黨暴動起り市街は悲惨なる[illegible]大混亂に陷り數名の暴徒死刑に處せられた

[illegible]その後[illegible]丈夫氏の開會の辭にはじまり陸下の御聖[illegible]、その間陸軍軍樂隊の[illegible]、愛國者の合唱等あり[illegible]、[illegible]氏の感謝文朗讀、軍樂隊の[illegible]樂があり[illegible]演説、ついで陸下より[illegible]を[illegible]、續いて代表者[illegible]に陸下に[illegible]、若い[illegible]最後に[illegible]長の[illegible]にて閉會となつてゐる[illegible]き御身の御健勝がマイクを通じて國民が拜聽することは實に最初のことゝてありDKでも萬全を期してその日を待つてゐる

遺留紙片が 唯一の手がかり
二名の逃走犯人搜査に 仁川署血眼で活動

廿五日夜[illegible]富川郡西串面住佐里の文李道方に侵入同志一名を失ひて何れかに逃走した强盜犯人二名の行方身元等については未だ判明しないが仁川署では被害者の爲に殺されたる共犯者の死體指紋の照介を法務局に發すると共に證據品として現場から探し出した刄渡八寸余の肉切洋刀の出所は仁川府内とにらみ此方面の搜査を行ふ外死亡せる犯人の身元を知る唯一の證據品の紙片に記されて居る李[illegible]集・金順吉（何れか差出人か不明）に諒の姓名につき端緖を得べく血眼になつてゐるが富川郡西串面若林里に潜伏の前科者で李[illegible]に該當する者あり或ひは同記事の取調べにより犯人の身元も容易に判明するのではないかとみられてゐる

怪しい男女

【仁川發】廿五日午後三時仁川港出帆天津行長山丸で職を求めて大連に渡航せんとする年若き内地人青年二人と女給風の若き女二人あり、一組は兄妹と稱し一組は夫婦を裝ふて居たが、仁川署員不審の際不審をいだき取調べの結果前記兩名の男は岡山縣都窪郡生れ板谷茂（二二）廣島市生れ大森幸一（二三）といひいづれも京城府元町竹屋旅館に止宿中の無職青年で、女は同地明治町遊廓の女給千秋事平川綾子（二〇）同ルリ子事吉東順子（二二）と判明し取調べ中

李政德選手 大活躍

【上諏訪電報】全日本スケート選手權大會第二日は二十五日午前九時より上諏訪町田中池リンクに開催されたが結果左の通り

▲男子五百メートル決勝 一着 李政德（朝鮮）五十秒六 二着 崔龍振（朝鮮）五十二秒六

▲五千メートル決勝 一着 石田和（上諏訪）十分十一秒六 三着 李政德（朝鮮）廿分廿四秒四

自動車の御用
◎一圓タクの元祖
◎新車◎時間◎正確◎低廉
京城驛前 朝日自動車商會 市内タクシー部
電本八二・二三八六

第拾貳期貸借對照表（自昭和六年十二月一日 至昭和六年十二月三十一日）
株式會社 石崎商店
[illegible]

電氣通信官署
懸賞府 遞信局
[illegible]

蓄音器、ラヂオ修理
專門技師を招聘し迅速丁寧
御用命に不拘何時に不拘御一報次第參上
本町二丁目
イトウ商會
電本二八一七番

女給 さん數名入用
[illegible]

毛皮なめし
仁川府海岸町
仁川製革所

書籍雜誌 七割引
東京日本橋區カキガラ町一ノ四
株式會社 三水月報社
▼月報無代送呈

■高等（帝大・早・慶・明・法・日・中）■初等（數學・英・國・漢）
電機學校講義錄
無試驗入學 申込次第 東京・神田

耳鼻咽喉科診察
京城府黃金町（電本六四一）
醫學博士 阪井清
自午前九時至十二時 自午後二時至六時

學生募集
大學豫科（文學部・經濟學部・法學部・醫學部）第一學年
願書受付 自一月二十九日至二月二十九日
試驗 第一次 三月十五日・十六日
第二次試驗 三月十七日・十八日・十九日
高等部第一學年
願書受付 自一月二十五日至二月二十九日
第一次試驗 三月十五日・十六日
第二次試驗 三月二十日・二十二日
東京三田 慶應義塾

フランス語 講習會員募集
初等、中等、高等科、若干名
フランス同好會

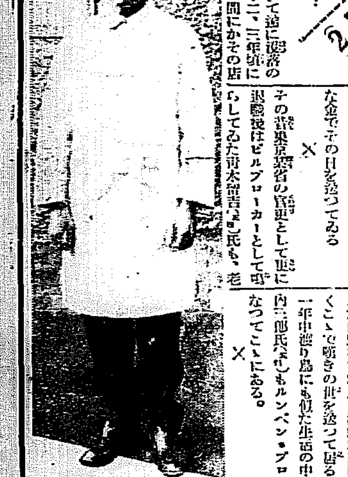
捌妻ツル儀病氣中ノ處本日死去致候ニ付此段御通知申上候
一月廿六日
親戚總代 加藤晴秀
友人總代 戒能義重
高橋幸太郎
[illegible]吉

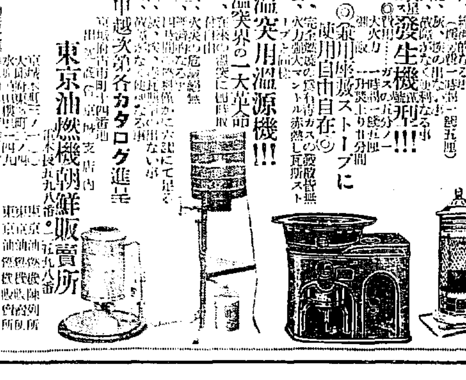
ふとん 賣 京城本町四丁目 岩見製綿所

お土産に 第一 お内地へのお贈物お申込願ます
池田の甘栗
内地移出の元祖・年中無休
京城 池田商會

京日案内
精素
齒科
恩給
讓店
外交
ラヂオ
特別案内
膀胱腎臟病
花柳病
安部醫院

輕重油使用!!火星ガストーブ
萬人渴望の理想的ストーブは是れ!!
發生機械!!!
溫突用溫源機!!!
溫突界の一大革命
東京油燃機朝鮮販賣所





テグジユペリ氏著「夜間飛行」
三一年フエミナ受賞者
(下) 遠山宣次

そのジッドが、この小説の序文に於てはどういふ新しい傾向を見せてゐるかといふことは、ジッドのみならず、一般フランス文學研究者にとつて、注目すべきことがらである。

この『夜間飛行』には、南アメリカの定期航路のエヤ・ポオトの監督者として、鐵のやうな意志を持つた男が出てくる。

この人は、決して自分の部下に寛大ではない。嚴格そのものである。その嚴格さの下にあつては何人も從はなければならないのだ。

この嚴格なデイシプリンに對して、アンドレ・ジッドがどういふ態度を取つてゐるか、を知ることは、甚だ興味がある。

ジッドは、ある意味では、この指令明らかにコルネイユ的である。彼は、この嚴格な命令を一つの幸福に對する鍵としてゐる。

かういふ一つも恕すところのない命令に從ひ、困苦を忍んで行動するといふことは、一つの幸福への道ではないか、とジッドは云ふ。

これは、今までのジッドを知るものにとつては明らかに驚異である。

今までのジッドは、解放された個性の開花である——即ちそれは時として悪徳の——を最も尊重してみたからである。

しかし、考へ方に依つては、これも亦ジッドであると云へないことはないだらうか。

即ち、さういふ嚴格な人間の使命に身を挺して從ふといふことに、一つの快樂とは云へないまでも、一つの割り切りを感じて見れば分ることだ。

そこに、ジッドは、矛盾のない彼を知ることが出來るであらう。ジッドの立場は、まづこの位にして、アントアス・サン・テクジユペリは、この作品でどういふ成功を見せてゐるか。

何はともあれ、彼自身が飛行家であることが、此小説を、全く即物的な手法の書物にした。ロマンチックなところは全然ない。

この點に於いて、この小説は、ドイツの新即物主義の小説と相接してゐるといふことが出來るだらう。

ともかく、これは最近問題になつていい小説である(終)

大衆文學とその進展性【一】
賣笑婦的態度
新居格

現在の文壇をみるに、純創作が顧る片隅的になつて、大衆小説、通俗物の讀話、通俗の讀き物が盛んである。

そして純文學の立場を守る人たちの中にも既にその方向に轉向したものもあり、現在轉向しつゝあるのではないかと思はれる人々もある。

だが、自分はハッキリ云ふ。大衆小説が果してそんなに人々の想ふ如く面白いであらうか?或は興味がつながれてをるだらうか?

それは本當にそれが讀まれた上で面白いとされてをるかと云ふにさうではなく、寧ろ、漠然と、面白いものであるかのやうな先入觀念に支配されてをる方が多くはないだらうか?

大衆物が盛んになるのは

一、經濟上の損得關係がしからしむるので、それを執筆する作家たちの物質生活をゆたかにしてをる點

二、それ等のものゝ性質上多數の讀者が背景になつてをると思はれる點

三、それ等作品の掲載される個所が、日刊新聞、大衆向た雜誌であるといふといつたやうな外的條件からである。

斯ういふ外的條件をのぞいて、眞に大衆小説(前述の種々な讀物をも含む)自體を研討してみると吾々はそこに多くの議論の餘地を見出すのである。

現在の社會情勢は非常に複雜な形相をもつてをる。かうした時代には、さうした複雜な社會情勢を背景として、時代感情を綜線とした、時代にふさはしい、機構の大きな小説が當然現はるべきではないかと思ふ。時代が要求する大作品は即ちそこにあるのである。

さうした社會形相をみる見地からみるに、前述の廣い意味での大衆小説をみるにその間に非常に深い間隔のあることを我々はつねに感じてをるその感覺、その距離を充分に解消し去ることによつて、所謂大衆小説が終ごこに行くべきかの動向が窺はれるのではないだらうか?

少くも之までの大衆小説には迎合的であり、賣笑婦的なかなりの要素がありはしないか?

雜誌、新聞と作者とそして讀者との三幹一體の上になるといふよりは、雜誌、新聞、作者が讀者大衆を顧客として、それに向つてかなり意識的に賣笑婦的、迎合的であつたと自分は思ふ。

眞の大衆小説ならば、さうした態度からはなれて、行くべき道が當然あるのではないだらうか?その點大衆作家諸君は大いに考ふべきである。

つまり、今まであつたやうに、イーヂー・ゴーイングに、あまりにも娯樂本位的であるのみではかなり不滿足ではないか、所謂考へるところ、そこから大衆小説のゆくべき積極的問題があるのではないだらうか?

だが、斯うも云へる。——娯

▼……風俗に興を覺ゆる若い世 村田周直……▲

代の通俗ものは何時も同じ構想だもつと構想を變へてもよくはないかと注文されなくもない。一言で云へば新派の小説等は、新しい型の女、古い型の女、といつた風のものの組合され、採り合せされて描いたものが多いのだ。しかし今の讀者がそれを愛してをる。讀者がきまつてゐやうが、構想が大同小異であらうが、いや、それなるが為に却つて讀まれてをる。

これを例へば通俗の歌劇物ものがつねに因果、因縁ものを帯いてそれが讀者に好まれてゐるのと同じのである。

讀者にさうした風の要求のある限り、作者が非常な轉向をみせてかくことも出來ない。といつた見方もある。

大衆小説・通俗小説が理論上大いに飽つてもいゝのだと云はれ得ら、大して疑らない重大な理由は茲にある。

然し私は、それ等のある意味の現在の狀態を別に、大衆作家、通俗作家たちは、所謂大衆作家であるといふことの意識をもすてて、現在のこの複雜な社會情勢を時代感情を背景として、ものをかく態度をもつことこそのぞましいことであり、眞に大衆小説のゆく道はそこにあつて欲しいと希ふものである。

以上で大體、云はんとすることをいつたのであるが——

所謂プロレタリア大衆小説の問題及所謂『まげ物』といひならされてをる大衆物がある。

右のプロレタリア大衆小説の傾向からは既に細田民樹、貴司山治等の努力的な作家をだしてをるが、しかし之は單に社會を寫すといふだけではなく、現在の社會の動き、大衆の動きの中から、大衆は何を求め、どんな方向にゆかうとしてをるか、といふことを、今まで一般が價値づけられてきたブルジョア的見方からではなく、新興プロレタリアの見地からしかも、未だこゝまで發育の進んでゐない廣汎な大衆に理解されるやうに描くことであらう。

又、まげ物の方は、もう一時よりはかなり下火になつたのではないだらうか、自分はこのものは作品それ自體の力からではなく、映畫その他の宣傳の力などから、惰性的に讀者がついてをるのだと思ふ。

然し又一方どこかに斯ういふものゝ好みが國民性?といつたやうになつてをるとも思はれもする。

例へば友人のマルクス學者吉田民蔵君などが、あれで活動に行くときはチャンバラを見にいつてをるのである。又私なども、あの長谷川伸君の『戸間長八郎』などかく面白がつて讀んでみたし、よくやるラヂオの映畫物語など、西洋物だと聞きたくないのにチャンバラ物だとつい聞く物になるのである。

僕等のやうな比較的理性的なインテリでさへかうなのだから、一般の人にはまだ〳〵かなりの魅力が——そんなに強い魅力ではなくとも、かなり執拗な魅力があることは察せられる。

例へ眼つぶしにしても僕等でさへチャンバラを見、又チャンバラが大衆を惹くこの魅力ある以上、このことに就いてはまた改めて充分考へてみなければならない問題である

京日俳壇 (十一月集)…(一) 臼田亞浪選

冬の日や青空に入むれて　京城　佐伯郎一
紅葉散る水の青さの戀くなり　忠南　岡田つとむ
悔み書いてゐるや戸を打つ時雨(亡友の父に)　京城　島甕帆
照る日ら枯木を昇る時雨めき　京城　富田一竹
波のふくれ時雨れて湯女の口笛や　京城　宮崎紫峰
遠山の時雨眺めて泊りかな　京城　筑紫潛
時雨るゝ障子の匂ひの身にしみて　京城　伊藤洋
時雨れゐる椅子に人の肩近し　京城　宮本秀鼠
甜霄や雲霄々として畔に　京城　佐々木醉仙
夜の匂ふ白い水仙たよりなし(病想ふ)　京城　春貴美江
三日月のかそけしやコスモスすがれ　京城　中島宏
山の父蘭に親しみつゝ老ゆる　全州　花岡碧泉

聯珠の話 (四段)
後藤紫葉

基本珠形 (二)

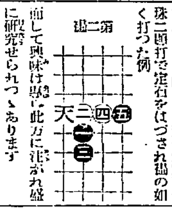
前回申し上げた如く一般に打たれる形は桂間聯二十一種であります。が、これけ月下先手必勝法が盛に研究され一二を除いては完成の域に達しました露數年頭から五珠二間打といふのが採用され行つまりの状態にあつた聯珠に活路を與へたものであります

五珠二間打とは五珠指定とも五珠替へとも五珠二ヶ所打とも色々に稱せられてゐますその打方は黒石の第二珠目即ち全體の第五珠目を必勝法に現れた以外の點へ打つて必勝の無味から致出された興味ある打方であります

一、二の例を示せば

第一圖に於ては(五)は「甲」に打つのが定石ですが相手方に之を與へられ圖の如く打つた二間打の例

第二圖でも(五)は「天」が定石五珠二間打で定石をはづされ盛の如く打つた例



前して興味は專ら此方に注がれ盛に研究せられつゝあります

これで二十一の打方しかなかつた形が四十二の變つた打方が出來た譯となります、聯珠の打方はこの四十二種で全部かと申しますとそれだけではありません、まだまだあります

文壇うはさ
怒れる窪川いね子

プロ文化聯盟の作家群の集會などといふといかめしく聞ゆるのだが、案外さうでもないといふ例證の一つ。小林多喜二、中野重治、立野信之其他の一黨がズラリと圓曾議半ばを過ぎた頃、誰からともなく一枚の紙切れが廻されて來たレポ!かそれにしては受取つて讀んで次へ廻はす人の表情に驚嘆が惜し過ぎる。なぜか皆んなお可笑しさをこらへ兼ねてゐるやうだ。お次お次と廻つて廻ける女流作家窪川いね子の手に紙切れが渡つた瞬間である。見よ一同の視線は期せずして彼女への一齊に集めたではないか。彼女氏、何んの氣なしに紙切れに眼を移してそれから眞赤な顏をして面を上げた時の怒れる彼女の視線は丁度正面の位置に坐つてゐた立野信之に向けられてゐたのである。紙切れにはから書いてあつた。

『窪川いね子の坐り方は墾者の坐り方そつくりです』

あとで立野君

『あんな恐い眼をして俺を睨みやがつて俺がやつたんぢやねえや』

京日歌壇 (九月集)……(八) 尾上柴舟選

島敎院　中島波汀子
かさゝぎの聲たてなから飛び去りし梢より散るから松の葉は
世に一人の母ぞと思ふさびしさや庭見ています肩のはそりは
君によりて永久に生くべき我なれやあふげば秋の空も果なし
いさゝかの悔も殘さず君にわれ賭と答へてこゝろやすけし

皿井
朝に向ふ朝の玻璃戸をぬらしつゝとおもへば朝の露かも
黒川のいさゝ小流野菊のこもらう下を流れやますも
萩の葉にあまれる露は明神の润さが上に落ちてやまずも

(金剛山通信)
秋の陽かつ照るべに岩ばしる水の丸みを見むとはりすも
霧の海搖れ初めたればほの〴〵とあり岩見に來ぬ朝の日陰

家は破壊してゆく
(下) 仲小路文雄

生活部面は、唯今では各階級を通じて變遷的であり一般的であるが、特に中産者に多い。

家族といふ小集團としての生活が出來なければ、所謂、その家族は離散して食を求めるより外仕方のないことになる。しかしながら食を求める基本的の條件がないとすれば、何でも宜い手つとり早い途にいそがねばならない必要がある。女給洪水時代の現出はその反映と觀て宜い。家庭が無事であれば、とつくに市新所なりその他のところに食ふために放り込まれてしまうてをるのだ。そこに市者の要求が乘れのである。

習慣的に勞働といふものから遊離してをつた彼女達は、たやすく勞働生活には行き得ないで、深刻な家族崩壞の渦の中に喘いでをるのである。假りにも、勞働生活に這入り得ても、今の時代、決してその勞働には關いない家庭がある。だからこそ、家族を犠牲にした家は反道德的な反社會的な色々の樣相へ擴散して行かざるを得せしめる動因は、いづれのところにその點があるだらうか。

× × ×

無産階級では、女が貧銀のための勞働を余儀なくされれげされる程その家族の解體は進んでゆくのみである。

ソヴエート聯邦國を除いた各國の現狀は、男と女の勞働者が互に賃銀にありつく競爭をしながら結局、お互に失業のどん底へ落ち込んでゆく。

夫と妻とが別々に働らいて、やつと朝夕に顏を合すやうな夫婦が家族生活をしてをると言へるかどうか。疑問である。子供のために母は、一枚の着物を縫ふどころか子供に適した晩の物を作る時間さへない。父と母とが家をあけて一日二十四時間の大部分を勞働のためにすごし子供と一緒になつて遊んでやる時さへない生活が、はたして家庭生活だと言へるかどうか。

母は朝早くから夕方まで賃銀を得る仕事に急きたてられ、家に居つては、一家のために台所の雜務や洗濯、裁縫等で窩いて居らねばならない限のない子供の着物の一枚も縫はねばならないやうな負擔が加重してをる。さうして、疲勞は、睡眠不足の疲れた身體を仕事場に運んでゆかねばならない。

× × ×

斯う考へてくれば、妻であり、母であり、勞働者であるところの一人の女は、また、同時に三つの仕事を果さねばならない。この苦しみに血の汗を流してをる。昔からよく言はれてをる女の運命は、苦勞がつきものだとされてをることは、昔ばかりでなく現在でも事つきものだ。事實においてその事は誤算ではない。

殊に、今の資本主義の下にある多くの勞働にたづさはる女など、悲慘な運命を背負したものは、未だかつてない。

彼女達は、今や彼女達自身の力で、その悲慘な運命を打ちくだき開拓しつゝあることは、當然のあらはれである。

最も不生産的で最も苦勞し甲斐のない將來の家族主義をぶつことすことも、その一つに數へ上げることが出來る。

古い家族主義は、家族の成員にとつては最早や何等の用事も必要もないことになつて來てをる。

從來の家族形態は、むしろ彼女達にとつては、一の附屬物にしかすぎなかつたことが、だん〳〵と背負に困つて、彼女達に自覺せしめるに至つたゞけのことである。

家は破壊してゆく。家族は崩解の發育に著過して來る。間にあやしむに足らぬ。(完)

學藝界

◇秋本舟伯氏 二十六日夕入城雅叙園に於ける『猶』誌一所の歡迎會に臨み二十七日朝東上の筈
◇堀和郎 一月三十日南山町一ノ二一多田市上君
◇藤村黎明氏 夫人病む
◇酒井、雪氏 東京滯在中

命の最高峰 (27)
平山蘆江作　布施長春畫

『今日は、御用はございませんか』と八百屋の若い衆が、水口の障子をがたつかせたのと、家の中でドタンバタン、ガラ〳〵〳〵と物音のしたのと、殆んど一緒だつた。

『今日は、八百屋でございます』をかすかに云つて、若い衆は障子の外に立つた。でも内の中が氣にかかるので、障子のやぶれから覗いて見る。

『ウーン、ウーン』と、呻り聲だけで、家の中はひつそりしてゐた。

八百屋は、こそ〳〵と立ち退きかけたが、又引きかへして、もう一度障子の穴をのぞく、と、又、『ウーン〳〵』がはげしくなつた。

『旦那、どうかなさいましたか』

さう云つて八百屋が、おそるおそる障子を開けた。

『八百屋さん、頼む、一寸手を貸してくれたまへ』

病人の、めつきり弱つた聲

『ヘイ〳〵、どうなすつたんで』

上つて來た八百屋は驚いた。溜川が寢床から轉がり落ちて、利く方の腕をへし曲げたらしい。そこら中、散らばつた中に、溜川は顔に皺をよせつてゐる。

『あぶねえ〳〵、奥さんもどなたもお留守なんですか』

やつとこさ起してやつて、寢床へ寢かしてやると、

『ありがと、ありがと——電報が來たもんだから、取りに行かうとしてね、轉がり落ちたんだよ。はは、意氣地はないや』

『お額の方をへしまげたんですね』

『うん、だんだから——それに松源光がね』と、苦笑ひをして、おでこを指した。そこに紫ずんだ瘤が出來て、腫色にふくれてゐる。

『なるほど、どうしたら好いでせう、冷しませうかそれとも——』

『なに、可いよ。そつとしておく、それより君、電報を一寸見てくれたまへ』

電報が氣になるんだ。

『何ぞ御用はございませんか』

電報を枕もとへさしよせてやつて、八百屋は、灰神樂の上つた火鉢をざつと掃除したりした。

『ありがと、もう可いや。じやあいまを少し置いてつてくれたまへ』

『い、おありがたうございます』

一人になつて氣を静めてから、電報を手にとると、『ヤマチコウザブロウ』と讀んだ。一旦は打棄つて見たが、どうも氣になる。で、讀んだきゝの電報をのぞき〳〵してゐる中に、到頭あけて了つた。

ヨゴウアルカネワタスナ

内容はから讀まれた。下の方にきよ子の子の字が書き添へてあるのは娛論の字だ。

『だから云はない事ぢやない』

獨り言を云つて、いら〳〵してゐる時、臺所へ八百屋が、じやがいもを持つて來た。

『八百屋さん』

溜川がよびかける。

『ヘイ、何ぞ御用で』

『君、こゝのうちにある山路つて男を見知つてるだらう』

『ヘイ、存じてゐます』

『そこらで見かけたら、急いでかへつて來るやうに云つてくれたまへな』

『畏りました。どちらへいらしたんですか』

『ぶらつと出て行つたんだ』

『ヘイ、お逢ひしたら申し上げます』

山路がかへつて來たのは三十分ぐらゐの後だつたが、溜川は二時間も待つた氣がした。

きんらんどんすの襟しめたから、花嫁御寮は、なぜ泣くのだろ

色氣のない聲と無器用な節まはしで、外から唄ひつづけて來て、かへつてからも尙唄ひつづけてゐる。

『……きんらんどんすの、襟しめながら——』

『うるさいな。電報が來てるんだぞ』

『電報——おれにか』

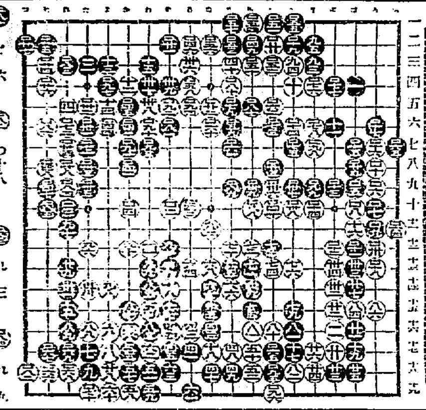
『見ろ、云はない事ぢやないぢやないか』

病人はものも云ひたくない樣子だつた。山路だつて、うろ〳〵して了つた。

『さあ大變、大變』と、電報をつかんだまゝ、櫻立ちになつてゐる。

小春日和急に翳つて、風が吹いて、内も外もげつそり陰氣くさくなつた。

圍碁新局 (十)
先番 小杉丁 (四段)
岡村利博 (三段)



讀者らん

▲或る新聞で最近の〇〇〇お嬢病といふ記事を見たが、讀者欄に最近から來てゐる寄稿者があり、この病氣にかゝつた人は病院に入院した從來この病氣は腸結核から胎ぬけられてゐることを自分け知つてゐる。しかしこれは病氣のためであり決して本人の罪でないことを思ふ時、この人達を最も救濟の道を構ずるのは國家の義務である。我々は偶然にも癩病患者の子と生れなかつたことを感謝すると同時に進んでこれが救濟に努めるにはモット眞劍に一般の輿論を喚起し官民一致協力して同患者收容の完全なる施設を整へたいと思ふ。幸ひ賢明なる當局者はドン〳〵建設せられて輿論の喚起に努めていたゞきたいと思ふ(右勝)

▲三角地を出發する府營バスの出發所が不明の爲め係に尋ねて甲に乘れば乙先きに出發し乙に乘れば甲に乘り替へを要求せられ之が爲め時間を徒費し又は折角しめた座席も乘り替への爲め却つて後の客に譲る等の例枚擧に暇なく府營バスを設けたる意味にも反し又極めて不快の念を抱くこと多し何とかして出發順序を乘客に一見して知らしむる方法を講じて當局の善處を願ふ(市民)

▲新任の本町署長は大英斷的に職責を遂行せられることに誠に敬意を表す、新任の人々斯る態度は誠に好ましいものであり府民の喝仰しつゝあるもの一つである(市民)

▲二十四日の獨身生活を分解したのをお報り致しませう、雜誌法制もあります。御入用なら知らせ願ひます(京城府旭町一四一楊暉焜)

▲鮮東炎木土の御日の舊正月の驕苦は致したく存じますが何處かよき先生は御座いませんでせうか(青背ひたき女)

▲支那精に關する諸所職の御存知の方御知らせ下さい(新波高普生)

▲廿日鼠の被害に悩まされてをりますよき退治方法を御教示下さいませんでせうか

▲廿四日の…遺失せられて便所當番に御届ねなされたお客様一應御來店を願ひ上げます(平田百貨店)

▲一無償 存じます…青年で御座いますお讀み終つた綜用中學講義録有償で御ゆづりして下さる方は有りませんか(町三ノ三〇八番先日支社内)

今日の新刊
(外務局國書翻譯)

形文部 ▲思潮北道農會報 ▲黎明 ▲内外論叢 ▲東亞商工時報 ▲朝鮮遞信 ▲朝鮮彙報 ▲朝鮮の寶 ▲京城新聞 ▲無盡名曲 ▲金東治 ……

出版界

●朝鮮之商界(一三〇號)一年二回、京城古市町三ノ三〇その社
●教育時論(一六七七號)昭和七年の我が教育に評論する(稻毛詛風、渡邊政盛、渡邊英一)その他 (十八錢) 東京麹町三番町六三開發社
●日本時論(新年號)一年五圓、岡山縣吉備郡總社町三六〇ノ二その社
●セルパン(二月)新心理派と新社會派(土田杏村)ネクタイ談義(中島元儀)夜のレトリック(森本忠吉郎)シーボルト問題(鈴木信太郎)猶族私見(新居七生子)サンチャゴの卷(多仲鐘子)宗教的人間(森園忠)小説・楽曲の夜(澤村元二郎)『狩り』の時(永松省三)支那新漫畫・風刺、探偵小説・『猶敎說りのサムライ』その他(十錢)東京麹町一番町五三一書房

演藝案內

朝鮮劇場 一月二十七日より特別大公開 巴里ツ子 全十卷 ／ 影を賣る男 全八卷

京城演藝館 小鳥は唄ふ 全三卷 ／ 土は輝く 全六卷

喜樂館 戀の長銃 ／ 肥後の駒下駄

京龍館 何者?大會 ／ 家なき兒 ／ 戀のモンテイー 大勝利

朝日座 梅乃井秀雄一座 ／ 何が彼の男をそうさせたか ／ 歸らざりせば ／ 井上中尉夫人の死 ／ 打ち解ける迄

大正館 秋季特別大演習 ／ 侠勇三馬鹿鳥 ／ 想ひ出多き女

浪花館 三遊亭圓瓢 ／ 若柳流舞踊 ／ 萬歳 ／ 落語 コミック

中央館 奧樣教育 全六卷 ／ 俺は水兵 全七卷 ／ 旅鴉一本刀 全十卷

東亞俱樂部 霧の中の白蓮 ／ 山岳の侠勇 ／ 吸血十劍士

旗本小普請衆

阿波共同汽船 仁川出帆
利通號 芝罘、威海衛、大連行
長山丸 鎮南浦、大連、天津行
共同丸 威海衛、芝罘、大連行
野口商會

仁川出帆豫定
鮮航同盟會 仁川支部